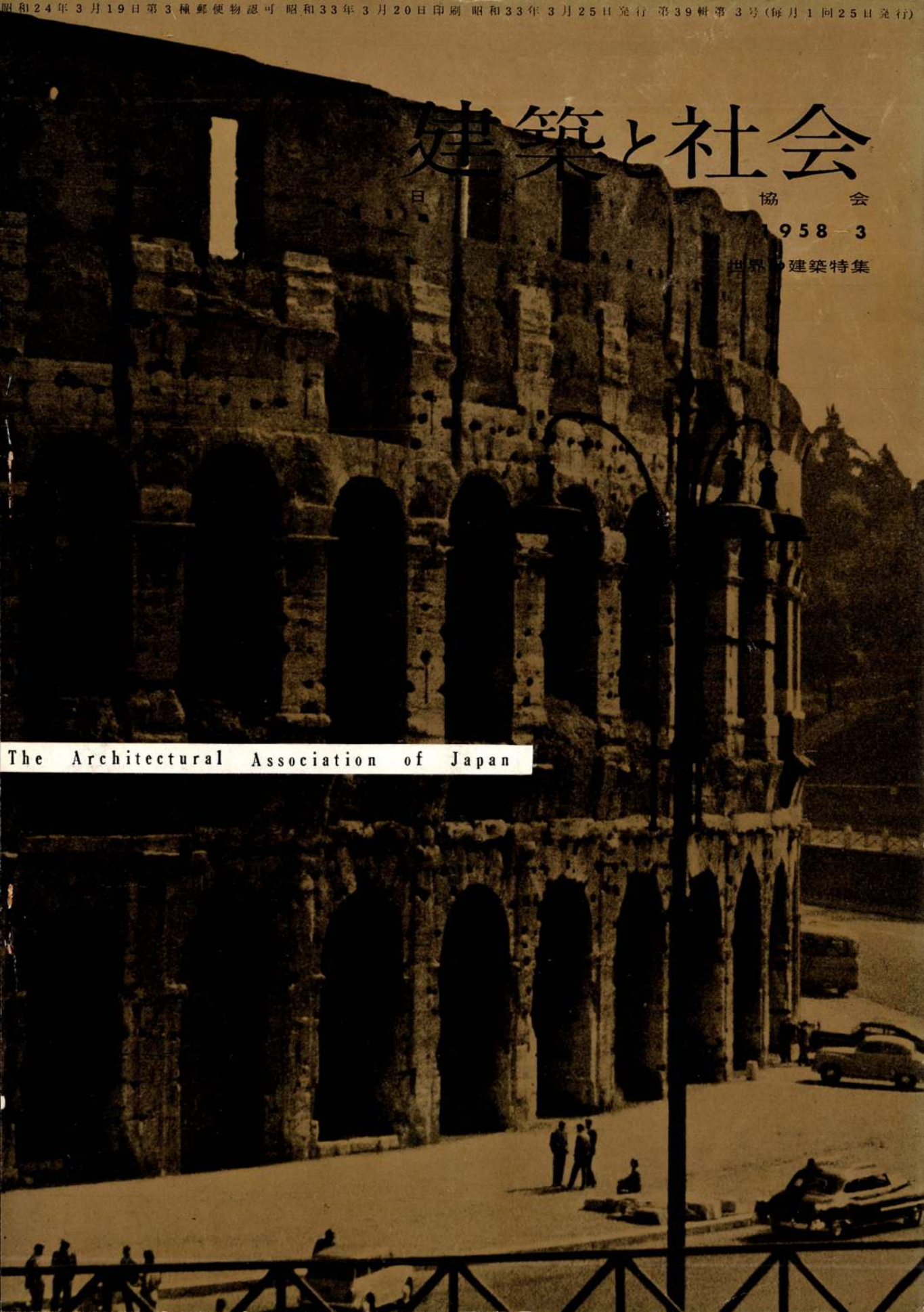
昭和24年3月19日第3種郵便物認可 昭和33年3月20日印刷 昭和33年3月25日発行 第39輯第3号(毎月1回25日発行)

建築と社会

日本建築協会

1958 3

世界の建築特集



The Architectural Association of Japan

明るい床材

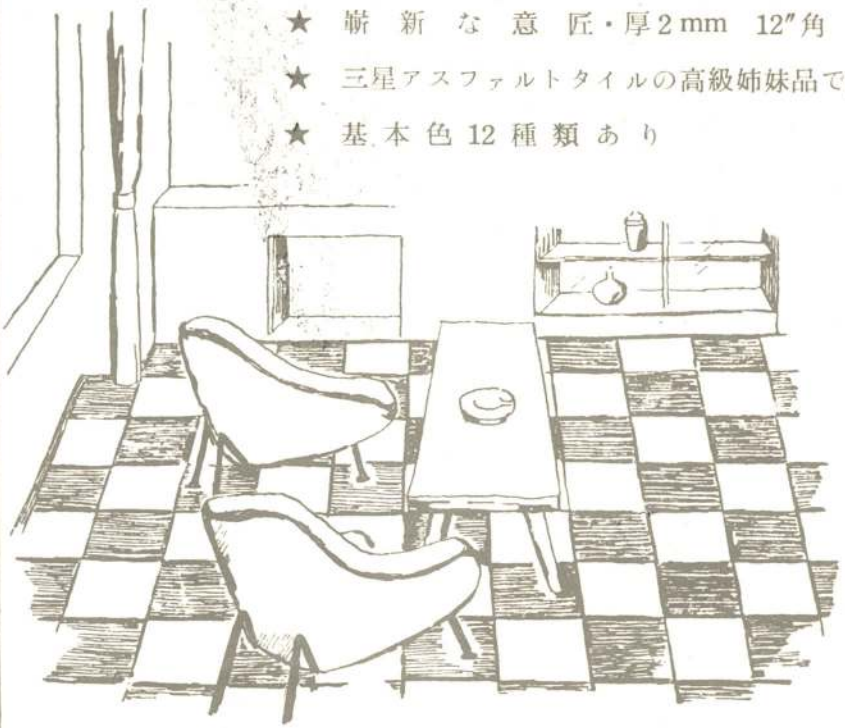
特許

三星プラスタイル"P"

★ 斬新な意匠・厚2mm 12″角

★ 三星アスファルトタイルの高級姉妹品で価格は同程度

★ 基本色12種類あり



乞カタログ請求

三星ルーフイングの

田島応用化工K.K.

東京都足立区小台町 TEL 王子 ㊾ 1181~7

大阪市西区京町堀上通 TEL 土佐堀 ㊹ 1773~5

LIGHTGAGE STELL

(ライトゲージ)
軽量形鋼

簡易鋼矢板
(トレンチシート)

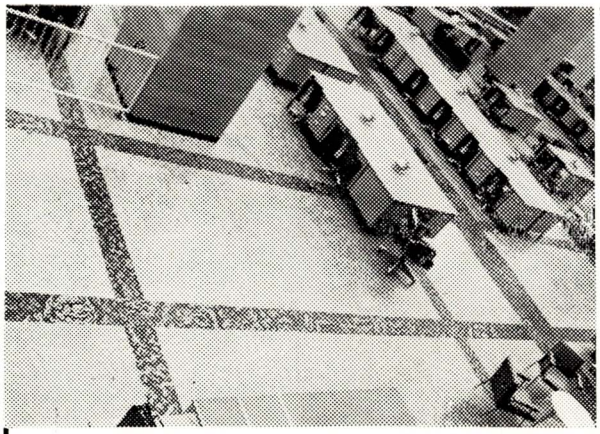
理想的不燃建築材

耐火　耐震・耐久
鋼材使用量の軽減
取扱簡易・工期短縮

我が国唯一の設備
連続式冷間整形
ロール機による優秀製品

ガス・水道管等の
地下埋設工事の仮土止
河川工事の締切・干拓
及び護岸工事に最適

中乙島製鋼株式会社
大阪市東区釆天町4番地 TEL東(94)5031~5



床張材
リノリユーム
リノタイル

新発売
Nリノタイル

ビニール製
スポンヂシート

◇ソフトな感触
◇優秀な耐久力
◇美しい色彩

東洋リノリユーム株式会社

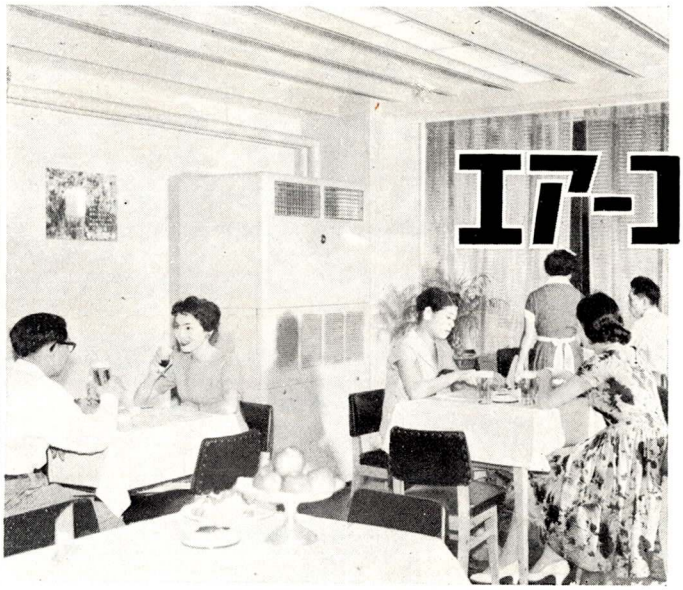
カタログ進呈

本社工場　兵庫県伊丹市伊丹558
電話伊丹(代)3531・大阪(48)4490

東京支店　東京都中央区銀座4丁目三和ビル
電話京橋(56)1701・2564

大阪事務所　大阪市東区瓦町2丁目三和ビル
電話北浜(23)0375~0379

室内の空気調和が簡単にできる



日立
エアーコンディショナー
パッケージ型

主な用途（保健衛生用）

一般事務室、ホテル、喫茶室
劇場、キャバレー、店舗
銀行、美容室、理髪室
手術室、療養所などの冷暖房

日立製作所

N－04

特許出願中

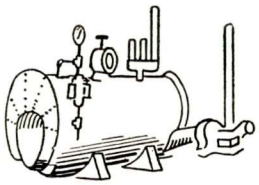
平川-MPボイラ

煙管式ボイラの「革命兒」現る！

経費節減 527万円の利益を生む

☆高性能・輻射型
☆石炭・オイル・ガス焚
☆1年間(7200時間)の燃料節約額
7′×30′ランカシヤボイラと比較して
527万円益
（但し E.E.2000kg/hr.
6000カロリー石炭6000円/屯
1日24時間1月25日として）

大阪府立工業奨励館
公式試験成績
汽缶効率 81.2%
石炭焚にて
排ガス温度 197℃



◁営業課目▷
平川～水管ボイラ、平川～機関車型ボイラ
平川～竪型ボイラ、外ボイラ全般・輸送機械

株式會社 平川鉄工所

本社・工場　大阪市大淀区大仁西2の1　電話福島㊺1975－8
東京営業所　東京都中央区八重州6の7　電話㉘5883・7787－8
九州出張所　福岡県小倉市富野545　電話 小倉⑤1362

新しい建築に新しい硝子を…

ヒシクール

熱線吸収硝子



●4月完成の新朝日ビルには旭硝子のヒシクールが使用されております

旭硝子株式会社

本　社　東京都千代田区丸ノ内
大阪支店　大阪市北区堂島船大工町

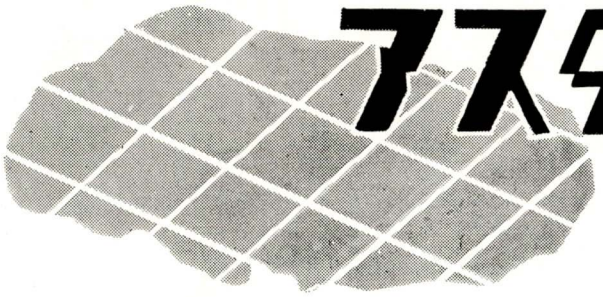
最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル

(2粍厚)

アスタイル

を



藤森工業株式会社

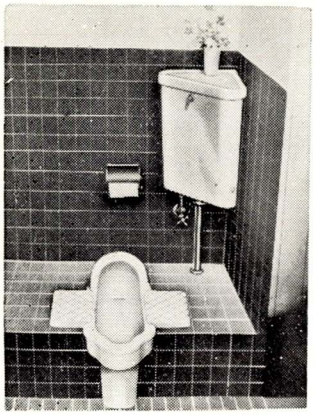
本　社　東京都中央区日本橋通1－2（大倉ビル3階）
専用電話　東京 ㉗（代表）6432－6435
大阪営業所　大阪市西区土佐堀通1丁目1番地（大同ビル709号室）
電話土佐堀 ㊹ 0225・7569・3527（直通）3131（ビル交換）

東洋陶器の衛生陶器と附属金具

（衛陶マーク）

Toyotoki

（金具マーク）



新製品
S—170
スミ付ロータンク

弊社は本社・茅ヶ崎の各衛陶工場及び金具工場共にＪＩＳの指定を受けた唯一の衛生器具総合メーカーです

品質管理の優秀な
東洋陶器製品をセットで御使用下さい

東洋陶器株式會社

本　社
小倉市篠崎町458
TEL ⑤2481～5

大阪営業所　大阪市東区伏見町5の3　TEL ㉓4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌

茅ヶ崎工場
神奈川県茅ケ崎市
TEL 2105～8

ビニール製　壁・襖貼材料

ロンフイックス



特殊加工がしてありますから，どんな糊でも又素人でも容易に貼れます。
インク，油，手垢等の汚れも石鹸水できれいにとれて水拭が可能です。　（特許出願中）

床材料の決定版！

ロンリウム

（ビニール製）



東京地下鉄・東急，新車に使用されています。
それは感触が柔らかく，手入れが簡単でしかも毎日多数の乗降者に耐え得る等その特性が他の床材より優れている事が認められたからです。
標準寸法幅6尺×長30碼×厚2.5粍（1巻15坪）

川口ゴム工業株式会社

東京都葛飾区本田四ツ木町54　電話葛飾（69）1946—9
（全国有名内装工事店に御照会下さい）　（カタログ贈呈）

創立記念日の集い

建設映画と建築写真入選作品展とビールパーティ

本会が大正6年大阪において誕生してより，本年3月30日をもって，41年の記念日を迎えることになりました。当日は日曜日でありますので，1日繰り上げて下記の通り記念の集いを催します。何卒多数ご参加下さるようご案内申上げます。

記

1. と　き　　3月29日（土）午後1時30分―5時
1. ところ　　大阪建設会館6階集会場

1. 記念映画会　（午後1時30分～3時30分）

（1）　日本の住宅　イーストマン・カラー3巻　30分
企画・提供　日本住宅公団
製　　作　新理研映画株式会社

日本の住宅の変遷を歴史と生活とを通してえがいたものである。

（2）　大阪環状線　イーストマン・カラー3巻　30分
企　　画　大阪市・大阪鉄道局
提　　供　大阪市計画局
製　　作　大阪映画株式会社

大阪の環状線の計画編として製作されたもので，その初期の建設の模様も集録されている。

（3）　黒部峡谷　イーストマン・カラー4巻　40分
企画・提供　関西電力株式会社
製　　作　株式会社日本映画新社

黒部川第4発電所建設記録の第1集である。立山連峯の大峡谷にいどむ日本の建設労務者の苦難の足跡が自然の美しさを背景としてえがかれている。

▶〆切　25日　　▶定員　200名

1. 記念ビールパーティ　（午後3時30分～5時）
（名誉正会員をお招きして）
会　費　200円　（ビール・おつまみ代）
▶〆切　25日　　▶定員　150名

1. 建築写真コンクール入選作品展
本会主催で募集した。第1回・第2回写真コンクール入選作品を会場で展示公開する。

▶会と催の申込方法が変りますので下記要項ご一読の上ご協力願います。

▶3月より〝会と催〟に参加の場合は，本誌に挿入の参加証をお持ち下さい。
申込→ご希望の〝会と催〟を電話でお申出下さい。事務局で整理番号を申上げます。
参加→整理番号と氏名記入の参加証を当日会場受付でお渡し下さい。
お申込電話→(23)9648・9649・9640

▼会と催　参加証▼

相愛学園南本館見学会	3・13・後2	
※	※※	
新朝日ビル見学会	3・15・後1・30	
※	※※	
損保規則の説明会	3・18・後2	
※	※※	
第8回若い会員の集い	3・19・後6	
※	※※	
毎日大阪会館見学会	3・20・後1・30	
※	※※	
塩野義製薬西宮寮見学	3・26・後2	
※	※※	
創立記念日の集い	3・29・後1・30	
※映画会	※※	
※ビールパーティ		

※　整理番号　　※※　氏名（会社団体は会社名及氏名）

相愛学園南本館見学会
13日　午後2時

相愛学園南本館（音楽教室・ホール・その他）見学会

1. と　き　3月13日（木）午後　2時～4時
1. ところ　大成建設工事々務所前（本町交叉点北西角・相愛学園校庭内）

▶〆切　10日　▶定員　80名

（注）2月中にお申込以外の方は期日までにお申込み下さい。

1. 建築概要

設　計	大成建設（株）大阪支店設計課
施　工	大成建設株式会社
位　置	大阪市東区本町4丁目
工　期	着工　昭和31年8月　竣功　昭和33年2月
敷地面積	2,089.766坪
建築面積	222.55 坪
延建築面積	1,174.17 坪
構造・規模	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造　地下および地上6階，塔屋2階。
建物の用途	音楽ホール（800席），音楽個人教室，学長室，会議室，教授室，事務室，食堂，その他

新朝日ビル見学
15日　午後1時半

新朝日ビルディング見学会
（学会・士会と共催）

1. と　き　3月15日（土）午後1時30分（集合）―4時（解散）
1. ところ　新朝日ビルディング電車通玄関前

▶〆切　12日　▶定員　250名

（お願い）履物は受付ではきかえの上各自で携行のこと。見学中は禁煙を厳守のこと。

新朝日ビルディング建物概要

設　計	株式会社竹中工務店設計部
監　理	新朝日ビル建設事務所
施　工	株式会社竹中工務店
位　置	大阪市北区中之島
敷地面積	2,466.884坪
建築面積	1,922.013坪
延　〃	22,818.292坪
構造・規模	S.R.C.　地下2階，地上13階，塔屋4階
軒　高	45m　最高部塔迄　103m
深　さ	13m150

主なる用途及面積

新朝日ビルディング	10,492坪
朝日放送スタヂオ	1,572坪
大阪グランドホテル	6,970坪
フエステイバルホール	3,160坪（3,164席）
TV.ホール	627坪（ 611席）

工　期　着工31年8月―竣功33年4月

毎日大阪会館（第2期）見学会

（学会・士会と共催）

1. と　　き　3月20日（木）午後1時30分（集合）～4時（解散）
1. 集 合 所　毎日大阪会館（第2期）西側歩道玄関前

▶〆切　17日　　▶定員　250名

（お願い）履物は受付ではきかえの上各自で携行のこと。見学中は禁煙を厳守のこと。

毎日大阪会館（第2期）建物概要

設　　計	日建設計工務株式会社
監　　理	日建設計工務株式会社
施　　工	株式会社　大　林　組
位　　置	大阪市北区堂島中1丁目51番地の1
工　　期	着工　昭和31年5月　竣功　昭和33年3月
敷地面積	779坪25
建築面積	751坪93
延　〃	5,468坪94
構造・規模	S.R.C.地下2階，地上9階，塔屋3階
軒　　高	31m　　最高部塔まで　43m

毎日大阪会館（第2期）
見学会　20日 午後1時半

毎日大阪会館（第2期）各階別・用途・面積

地 2	地下劇場，倉庫，機械室	691.63坪
地 1	食堂街，地下劇場映写室及控室	462.85
1	店舗，大劇場奈落及控室	708.76
2	大劇場客席（主階）喫茶室	661.86
3	大劇場ロビー及控室，毎日婦人文化教室	397.46
4	大劇場客席（桟敷）毎日婦人文化教室	471.65
5	大劇場客席（桟敷）毎日婦人文化教室	368.64
6	貸事務室	307.16
7	毎日国際サロン，貸事務室	545.12
8	毎日国際サロン附属室，スタヂオ関係諸室	431.84
9	スタヂオ関係諸室	218.62
塔屋1	エレベーターホール	64.65
塔屋2	機械室	69.35
塔屋3	エレベーター機械室，クリーリングタワー（予定）	69.35

塩野義製薬株式会社西宮寮見学会

1. と　　き　3月26日（水）午後2時（集合）
1. と こ ろ　阪急電車西宮北口北集札口前（今津線集改札口）

▶〆切　23日　　▶定員　50名

1. 建物概要

設　　計	坂倉準三建築研究所
構　　造	平田建築構造研究所
施　　工	株式会社　青山工務店
所 在 地	西宮市大森町
構造・規模	RC　地下1階　地上3階　延1419.75m²

・詳細は2月号作品作風欄をご参照下さい。

塩野義製薬KK西宮寮
見学会 26日午後2時

損保規則の説明会
3月18日　午後2時

損保規則の説明会

竣功建築物に火災保険をつける場合に，その設計関係者が損保規則を充分に知っていなかったため，建築主にとって不利な結果をきたす例が往々にしてあります。設計者が規則を充分知っておれば，設計当初における若干の配慮によって爾後長期間有利な条件で火災保険をつけ得ることになりますので，設計者として損保規則を充分知っておくことははなはだ肝要なことと存じます。このたび損害保険料率算定会大阪事務所の御好意によって，下記により損保規則の説明会を開催致します。関係者多数の御聴講をお願い申します。

記

1. と　　き　3月18日（火）　午後2時－4時半
1. と こ ろ　大阪建設会館6階集会室（天神橋南詰）
1. 講　　師　損保料率算定会大阪事務所長　中村　綱氏
　　外各火災保険会社担当者　6氏

▶〆切　15日　　▶定員　150名

若い会員の集い
3月19日　午後6時

第8回　若い会員の集い

本回は，昨年9月号「施工特集」にご執筆の下記ゲストの方を中心にして〝基礎工法〟の問題を話し合いたいと存じます。なお今回よりご出席の方は電話によりお申込み下さい。

1. と　　き　3月19日（水）　午後6時～8時
1. と こ ろ　本会地下談話室
1. テ ー マ　**新しい基礎工法について**（サンドドレーン工法・被圧水と施工等）
1. ゲ ス ト　馬場善雄氏（大阪大学）
　　小泉　昇氏（K.K.竹中工務店）
　　谷口尚武氏（K.K.大林組）

・当夜は前記の施工特集号をご持参下さい。

南　海　会　館



熱線吸収硝子『ブルーベーン』使用



強化硝子製『タフライトドアー』使用

日　本　板　硝　子　株　式　会　社

優れたナイロンカーペット！

Toray
Trade Mark



東レ ナイロン絨氈・緞通は100％スパン
ナイロン糸を使用したもので

★弾力性に富んでいます
★驚く程摩擦に強い
★吸塵性が非常は少ない
★虫の害を全く受けません

東レナイロン

絨氈・緞通

東洋レーヨン株式会社

発売元 株式会社泉商会
大阪市北区宗是町1（大ビル150号）
TEL （44） 2736～9

MKK

ドアーハンガー

本邦唯一の長尺レール 12尺 / 9尺

特長 在来の市販6尺レールに較べ継目が最小限度にすみ数多の継目によって、とかく運行の円滑と簡易取付を欠く憂いを解消し扉が軽快に操作できる。



種目

トラックレール ガイドレール カーブレール
6，9，12尺 6，9，12尺

木製扉用
鉄扉用（スチールボール入 スチールローラー入）
複車・単車ハンガー
重量型ハンガー
其の他ブラケット附属品一切

御用命は全国各地有名建築金物店へ御照会願います カタログ進呈



株式会社 三谷製作所

東京都足立区高野町二一八番地
TEL 足立（88）4048・4239

建築と社会

3

世界の建築特集

表紙について

デザイン：岩本 博行
写　真：コロシアム
撮影者：徳永 正三

建築と社会
第39集・第3号
売価1部180円・送料共
昭和33年3月20日印刷
昭和33年3月25日発行
発行所　社団法人 日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話 北浜㈹ 9648・9649・9640番
振替口座 大阪39975番
発行人　沖田 誠一
編集人　松井 昭光
印刷所　株式会社 研文社
大阪市北区堂山町66
電話 ㈹ 2091～3番
印刷者　網野 栄

世界の建築：1958年 昭和33年3月号：目次

ローマ：美しき廃墟…… 徳永 正三 10
ヘルシンキ郊外：AALTO'S アトリエ…… 同 12
モスクワ：建築現場風景他…… 土田 光夫 13
スツットガルト：ドイツの建築…… 棚橋 諒 14
ウイン：ウイン旅日記より…… 小川 正 18
ロンドン：Trinity Church …… 小田島兵吉 22
パリ郊外：シャルトルのノートルダム…… 同 23
フローレンス：Palazzo Pitti …… 同 24
デトロイト他：Grosse Pointe Public Library …… 同 24
リンカーン：グロピウス邸…… 伊藤 鉱一 25
シカゴ他：Parking Garage・IIT 他 …… 同 26
ロサンゼルス他：House of Tommorow他 …… 六車 熙 28
フェニックス郊外：ライトのアトリエ…… 内田 成之 30
ニューヨーク・ダラス他：アメリカの印象…… 菅田 豊重 32
メキシコ：メキシコの建築…… 東畑 謙三 35
インド：古い建築と新しい建築…… 坂 静雄 38
ボンベイ：Marine Driveway 他 …… 松本 宇一 42

建築の眼…… 44
森田慶一 滝沢真弓 両教授対談記 …… 45
分離派建築会前後——恩師・先輩・そして友達——

会員の声
デザインと構造計画…… 西田 隆雄 55
書評
1.小林清周著「ビルの維持管理」…… 光安 義光 55
2.吉田鉄郎著「スウェーデンの建築家」…… 長沢 徹夫 56
3.コルビジェ著「伽藍が白かったとき」…… 西沢 文隆 56
会合便り…… 57

ローマ



セプチミアス・セヴェラスの凱旋門

この附近はうまずたゆまず，徐々にではあるが丁寧に復原の努力が続けられている。

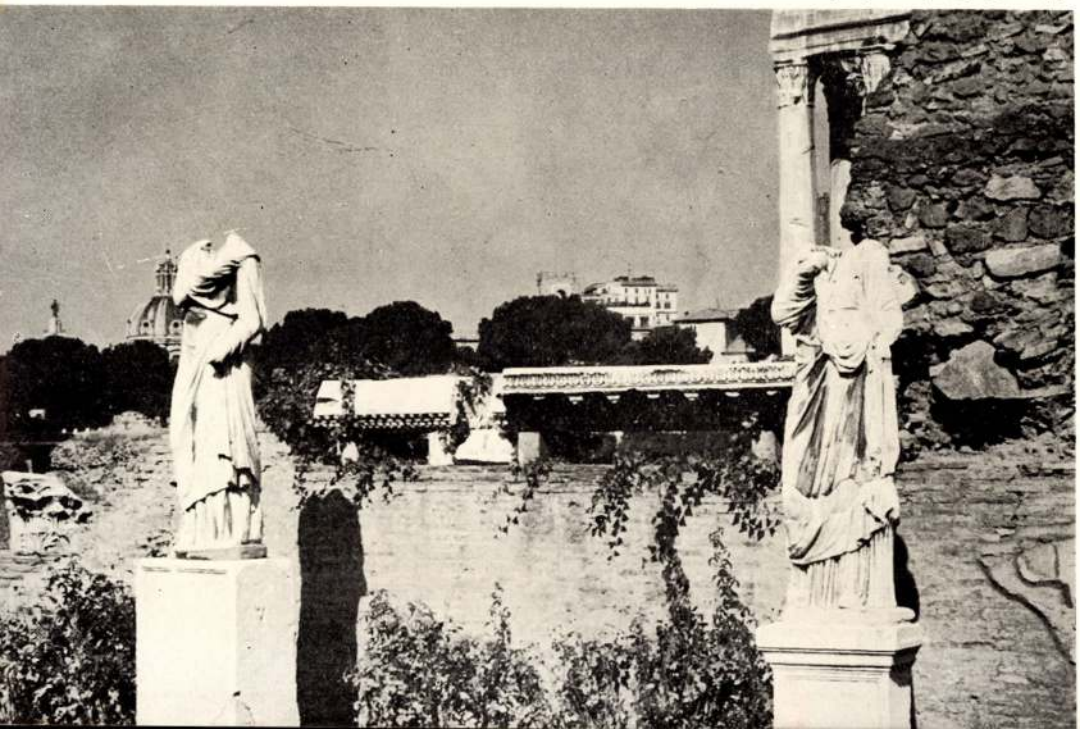
ローマの一日　　徳永正三

フローレンスから10月6日に到着して，10月20日にアテネに出発まで，ローマに滞在したが，秋晴れの一日を私はローマの廃墟を訪れた。たびたび夜とはなく昼とはなく，オールド・ローマを訪れはしたが，廃墟の持つ美しさは，私をとらえて離さなかつた。

コロシアムからパラチーノやチーバ島にかけては，最も美しいローマの風景の一つであろう。この広大な地域にこのような快晴のすがすがしい日和にも不拘，大げさに聞えるかもしれないけれど，人さえまれなのである。

そして私は人のまれさにひかされて，パラチーノからクラウヂヤ通り，ネピセラ通をへて，デレ・テルメ通りの木並の日影をしたい，チーバ河の河辺やチーバ島まで足にまかせて，あるいたのだつた。

フオーラムの一部



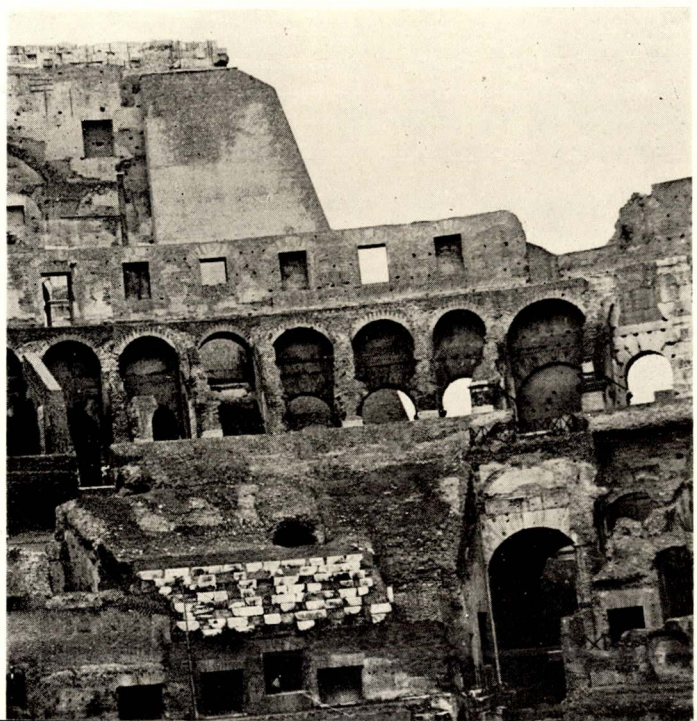
美　し　き　廃　墟



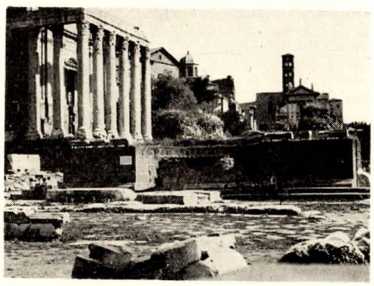
タイタスの凱旋門中央アーチの内側の両側にそれぞれ美しいリリーフが，ついている。これはその一つ。彫の深きとその美しさは，ナショナルミュジアムで見るローマ時代の彫刻の美しさと，全くちがつた迫力を持つている。



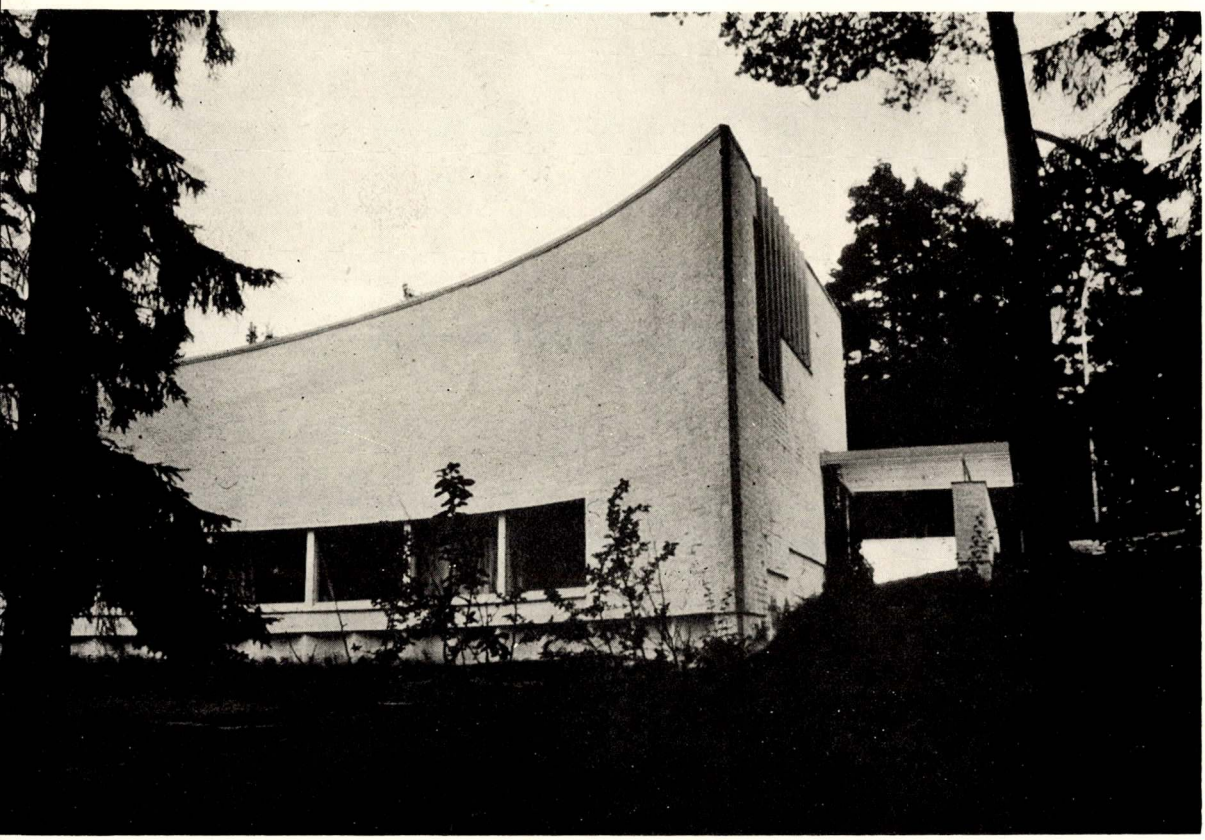
フォーラムの一部



コロシアムの一部



フォーラムの一部



AALTO'Sアトリエ

ヘルシンキ近郊

徳永正三

ものの30分以上も走つたであろうか，ヘルシンキ郊外の住宅地の閑静な白樺やとど松の林の中のAALTO'Sアトリエについた。実はAALTO'Sアトリエは，あの有名な彼自身の住宅の中にあるものと思い込んでいたし，彼の最愛の妻はたとえ今は亡くともあるいはその住いも垣間見ることもできるかと，胸をはずませてもいたのであつたが，私の予想に反して妻の亡くなつた後にM.I.T.（Boston）より帰つてきて，新しく新つたアトリエであつた。

清浄にしてあくまで静寂な空気の中で，創作的な仕事をするに全くふさわしい瀟洒なアトリエである。孤を描いて延びた屋根の線は創造の世界が無限にしてきわまりないことを示しているかのごとくで，この屋根の下がAALTO氏のデザインのセクションになつている。プランはL字型で他の一翼はドラフトのセクションである。

庭園というような作つたものではないが，庭全体が段々になつていて，ここで旅行から帰つてきたAALTO氏からいろいろのお話があるし，またそのように予定して勾配を利用して，段々を設けた由。木や草は全く野性のものだけにさらに趣をそえている。

室内も特別な装飾は何もない。ただ窓硝子が一枚であり，冬はなかなか寒くてやりきれないとの話もあつたが，この国のしかも国際的な作家のアトリエが，街はずれの住宅地のいい環境の中にあり，静かに創造的な仕事に集中することのできる雰囲気をつくり出していることはさすがであり，もつともなことであるとはいいながら，深い感銘を与えられた。

モスクワ

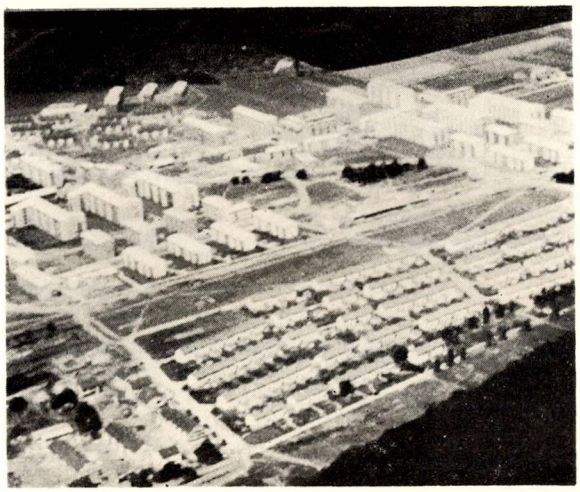
土田光夫



モスクワ大学裏正面入口

白い煉瓦、女の煉瓦工、プレカストスラブ
クレーンタワーの下部、等
アパートの建築現場風景





1

ドイツの建築

写真と文

棚橋　諒

2



スツットガルト

筆者は昭和31年の夏，アメリカからヨーロッパに渡り，パリからフランクフルトに飛び，フランクフルトから程遠からぬダルムシュタット工科大学で「日本の近代建築におよぼした独逸建築の影響」という講演をした。その後数日をデュッセルドルフに遊んで，デュッセルドルフからフランクフルトを経由してスツットガルトに飛んだ。ルフトハンザの飛行機であったが，その日晴天で機窓に展開されるドイツの田舎の景色はこよなく目を楽しませるものであった。ドイツのメルヘンにでてくるような古い町の姿も数枚カメラに収め得た。飛行機も内陸の飛行とて1000米程度の高さを飛んだのと私の座席が窓ぎわの絶好な場所であったからでもあった。

写真①は飛行機が最早スツットガルトに着こうとするアナウンスのあるころ，郊外に展開される新しい住宅群をとったものである。

3

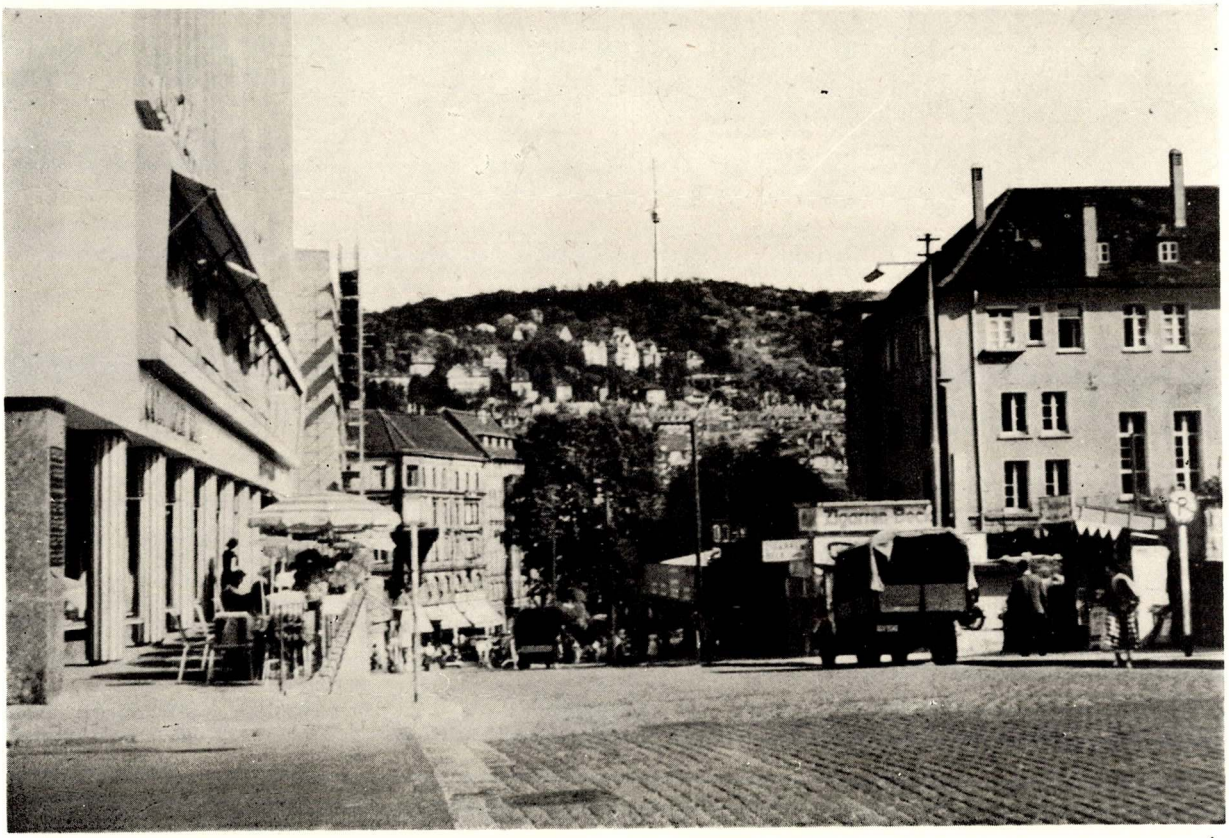


○

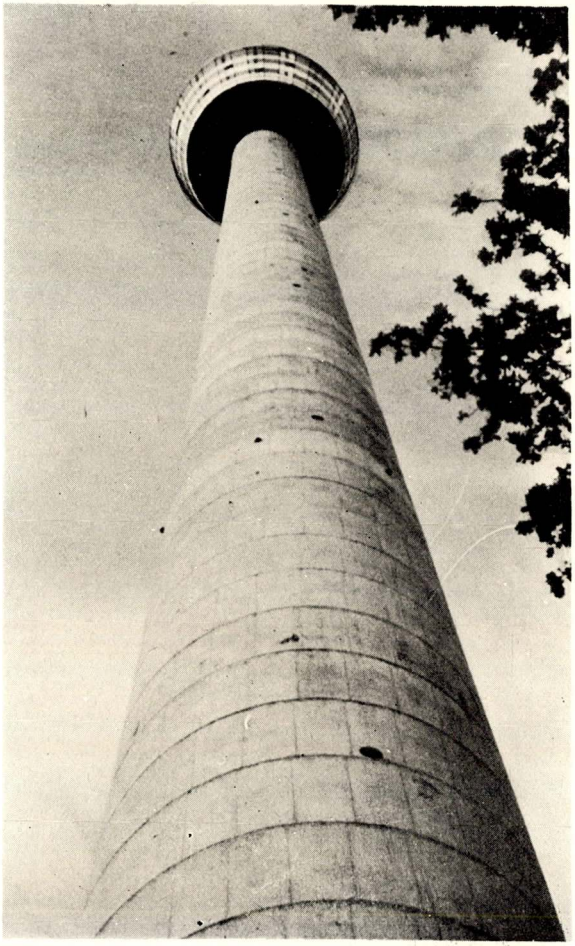
スツットガルトはあの有名なボナーツの設計した石造の重厚な停車場のある町である。この建築はさすがに名建築の名に恥じない風格をそなえていた。停車場前からメインストリートを歩いて行くと，第一次世界大戦後のドイツの建築，赤味のある砂岩をつんだ，同じような風格の建物がそこここに建てられている。（写真②）

ドイツ人の気はきかないが誠実でしかもシュトルツ（誇高き）性格をあらわしたような建築である。もちろん第二次大戦の爆撃の後にたてられた建物も多い。それらは同じようにドイツらしいまじめな建物である。またそれらが殊更に奇をてらうところがないために全体の都市に気品と風格をあたえていることも拒みがたい。（写真③）

私はここがドイツの復興した都市の景観と日本のそれとの根本的なちがいであると思う。日本ではあまりに優れた気のきいた建築家が多すぎて，個々の建物に新しい個性的なデザインをすればするほど，都市の景観が何ともいえない「混とん」を現出している。



4



5

ドイツの建築　写真と文　棚橋　諒

○

写真④はスツットガルトのもっとも繁華な十字街，東に京都の東山のような山が見え，そこに鉛筆をたてたようなテレビ塔が見える。私は，ドイツ建築家聯盟のファイファー博士に案内してもらって，この東山のテレビ塔へ上った。（写真⑤）

この東山は山というよりも高台という方がふさわしく，電車で上って行くと台地の上に出，そこにはサッカーの競技場とかの運動場があった。またある場所には，すっかり塀でしきられて，"Sonnebad" "Luftbad" つまり日光浴場，空気浴場という標示がでているのであった。ドイツの陰鬱な国土では私達には思いもおよばぬことがあるものと感心したのであった。

○

翌日は若いドイツの建築家に案内して貰って，スツットガルトから数哩のところにあるエスリンゲンという中世の姿がよく保存されている田舎町を見にいった。この青年は大変よく英語を使ったのでその理由をきいて見たところ私は英軍の捕虜になっていましたという答えであった。その中世の町へ向う途中，前日飛行機でうつしたような新しい住宅地があった。（写真⑥，写真⑦）

これらの高層，中層，低層のアパート群は極めてよく配置され，また僅かばかりづつのデザインの変化と色彩の変化が全体の統一的景観をみださないで雅致をあたえ，単調なドイツの風景をひきたたせることに感心したのであった。全体の統一的景観をそこなうことなく，個々の建物に表情をあたえようとするドイツの建築家の態度を私は正しいと思い，かつ感服したのであった。



6

7





チロル人形

ウイン旅日記より

小　川　　正

待望のウインにミユヘンから到着したのはちょうど一年前の2月3日，土曜日であった。PAAのDC7.もニューヨークからくるので，ここでは4時間も後れている。

手続をすませて市内のターミナルに着いたら午後8時になってしまった。

カウンターのクラークが私を呼び掛けてオーストリア建築士会からの鄭重なメッセージと今夜を案内する Dr.Stein氏 が飛行場からくるから待てというのである。

×　　×　　×

今回の旅行の出発前，倉敷レイヨンの大原社長の御紹介を得て，在東京オーストリア公使 Leitner 氏にお会いしたとき，どうしても2000年の歴史を持つウインの実情に接することが私の願いであり，伝統的なバロック建築や演奏会場，新しい住宅政策，また甘いワルツやワインを楽しむ人々と風物も，……とあつかましく申し出た。

公使は追加ビザにサインをして私の予定を確め本国の建築士会と友人の建築家に伝達することを約束された。

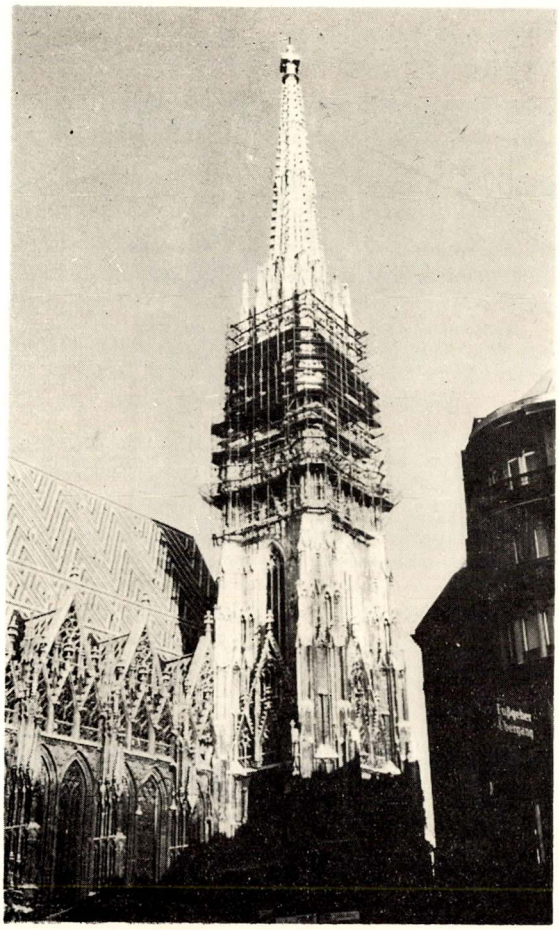
×　　×　　×

今夜の懇切を極めた扱いはこのためであると直感した。 Sankt Stephans Dom の近くの Stephan Hotel に部屋をとり，早速の夕食は名物のウインナシュニッエルを頂戴する。

翌日曜はライトナー公使の友人である建築家，Dr.Schwanzer 氏が真赤な車をもって訪ねて来られ，折角の日曜日を丸一日私のために費して下さった。

ウ　イ　ン

1



2



彼は今年のブラッセル万国見本市のオーストリア館のコンペに入選して実施案を進めている新鋭建築家である。

× × ×

ウインの街のシンボルは何といってもシュテファン大寺院（Sankt Stephans Dom）である。135米の先塔と美しい屋根の色タイルは1945年の対ソ戦に戦災を受け，全壊したが100万市民の奉仕によって10年後の今日，旧態をほとんど取りもどしている。（写真1）

内部はこれからで当分の間，板囲いの外には昔ながらの馬車が美しい馬をつけて唯一つ残っていた。（写真2）

フランツ，ヨセフ帝の王宮内城 Josef's Platz の純バロック建築に囲まれた広場で日々の衛兵交代やベートーヴェンやシトラウスの宮廷演奏会が開かれたという。（写真3）

繁華街グラーベン街から見たピータース寺院（St.Peters）のドームが美しい。巨匠ヒルデブラントの作になる正統バロックの落着いた建築である。（写真4）

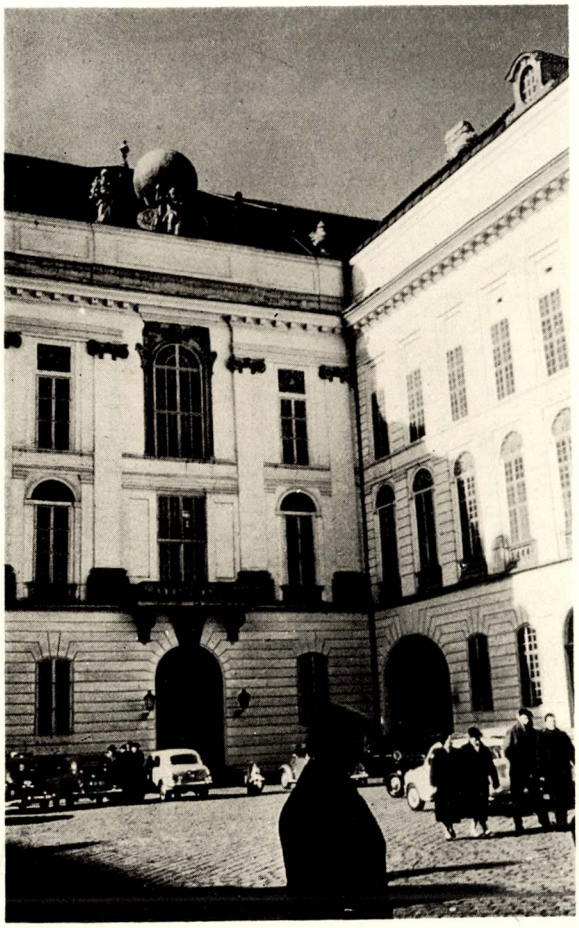
シュワンツアー氏にお願してウインフイルハーモニーのコンサートホールを見学する。有名なブルノーワルターや，フルトベングユラーの立った指揮台もそのままである。きらびやかな金色のリーフの並ぶこの会堂にはサスペンション・マイクが何か不似合いであった。国会の新議事堂（Neueburg）も完成された。新しく開放された共和国も伝統の白銀の双頭の鷲の下に完璧な音響設備を誇る議場である。（写真5）

中央広間（写真6）とその外装は1873～83年にかけてギリシャ様式によって，テオフィル・ハンセンの設計されたものである。

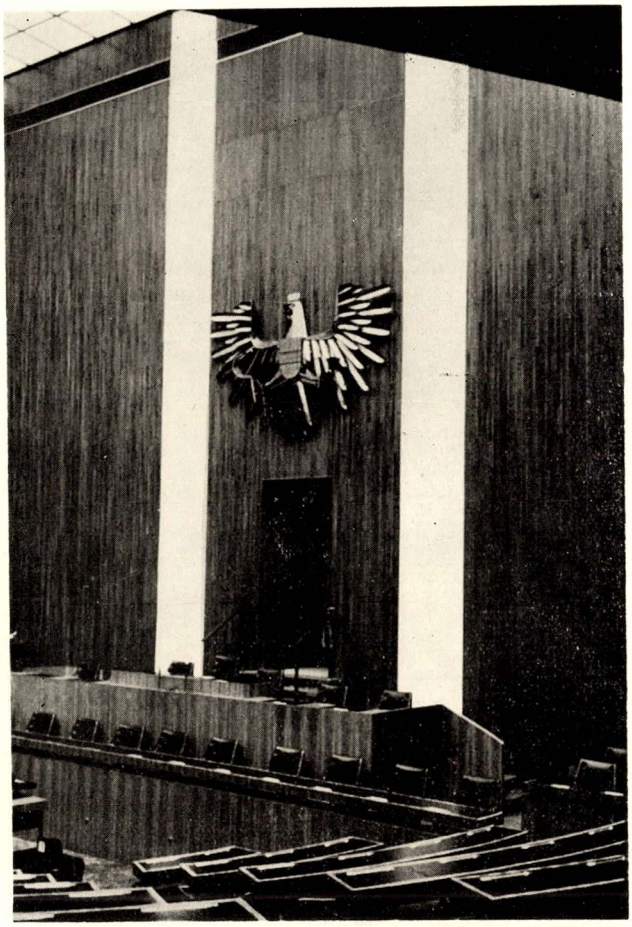


4

3



5



ウインの建築

写真と文

小　川　　正



6



7



8



9

ワルツのウインの森を通ってカーレンベルグ（Kahlenberg）の丘へ登る。日曜日の中食を丘上のレストランで雄大なブルー，ダニューブを望んでシュワンツアー氏とその友達とともに盃をあげた。ふもとのファール広場に面しては軒並のワインケラーである。新酒を祝う門松が各戸口に飾られる。内部はぶどう棚をしつらえた中庭を経てワインホールに入る。素朴な羽目と厚板のテーブル，夕ともなれば人達は集い，肩を組んで唄うのである。流しのアコーデオンとチッターが歯切のよい3拍子を奏でる。

彼のベートーヴェンはドイツ，ライン地方の生れであるが，1792年にはウインの人となりこのケラーの2階に住っていたので，ベートーヴェンハウスと呼ばれている。（写真7，8）

1916年ハプスブルグ王朝が没落しオーストリア共和国となりウインは社会党により政治が行なわれて以来，貴族邸宅に代る庶民住宅を共同住宅として集団住宅としてその建設を進め，万国住宅展などで往年のコルビジュの作品など未だに残っている。第二次大戦後の住宅政策による集団住宅もこのカーレンベルグの丘のふもとに建築されている。（写真9）

翌日曜シュワンツアー氏の事務所を訪問15，6人の若い所員がオーストリア館の実施設計を着々進めている設計室を見学する。所員を日本と交換してはとの話も出る。

スタイン氏設計の Hotel Europa の現場を見学し，最後に公使館にて古内公使にお会いした。シュワンツアー，スタイン両氏の御親切と在京ライトナー公使の御助力を伝えたところ，公使は何かの形でお返しをしょうとの御挨拶であった。私も日本から建築図書を送る約束をした。

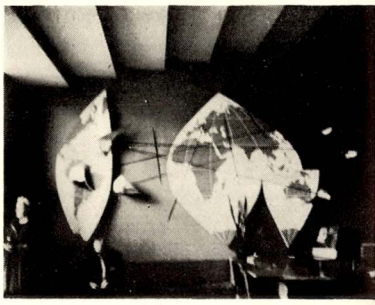
× × ×

この美しい国，美しい人々，心温る想い出を残して私は発たなければならない。（写真10）

飛行場近くのキャンプには大勢のハンガリーからの難民が棚にもたれて何事か叫んでいた。このちょっと暗い気持もアルプスの雪と緑の湖に消えてしまった。

いまスイスエアー機はヨーロッパの屋根をチューリッヒへ急いでいる。

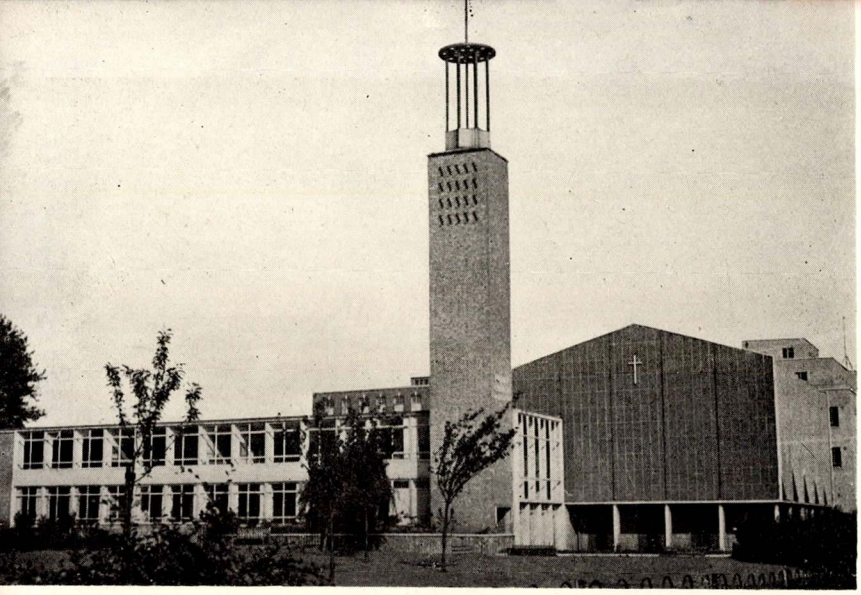
10 スイスエア・ウイン・ターミナル

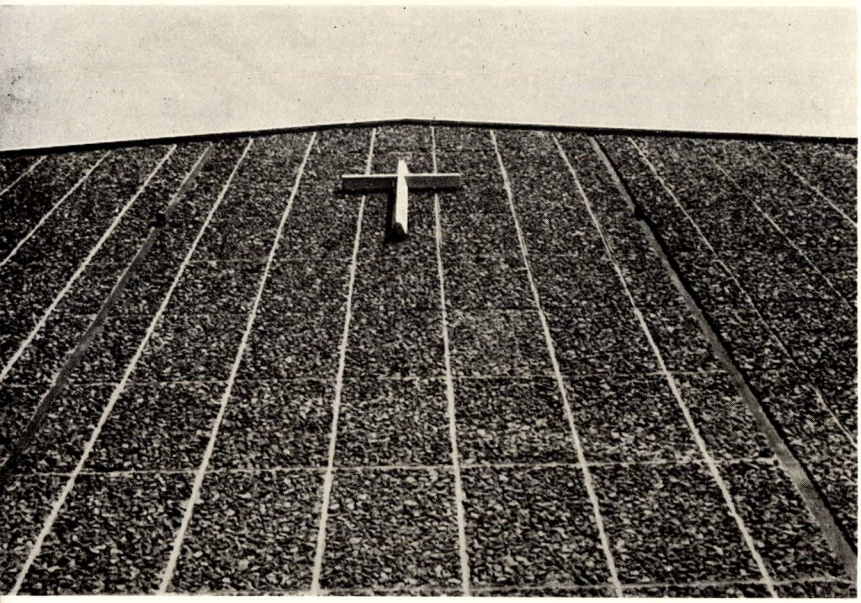


ロンドン

写真と文

小田島兵吉





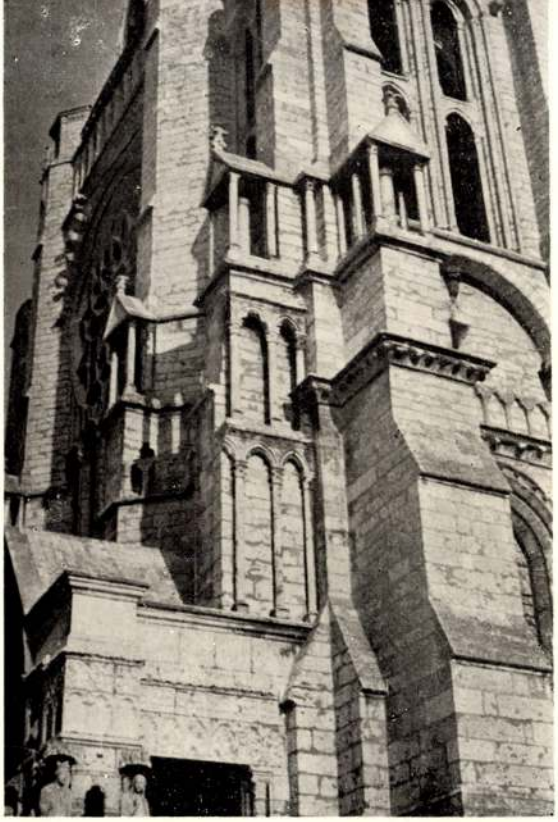
Trinity Church, Poplar　　上:外観　　下:妻壁詳細

Trinity Church, Poplar.

Londonの Lansburg 地区にある。設計はHandisyde 氏および Stark氏。建物よりも一面の芝生が目にしみるように美しかつた。礼拝堂の妻壁は，径3cm 内外の黄色の色揃の小砂利を表面に植えた人造石ブロック（大きさ1m×0.5m位）を貼り上げたもので，遠くから見ると陰影がついて，タイル貼りの塔とよいコントラストをなしている。英国の新しい建築は退屈だなどという人もあるが，どうしてどうして，なかなか芯の太い強靱なところがあつて，それが人をひきつける。

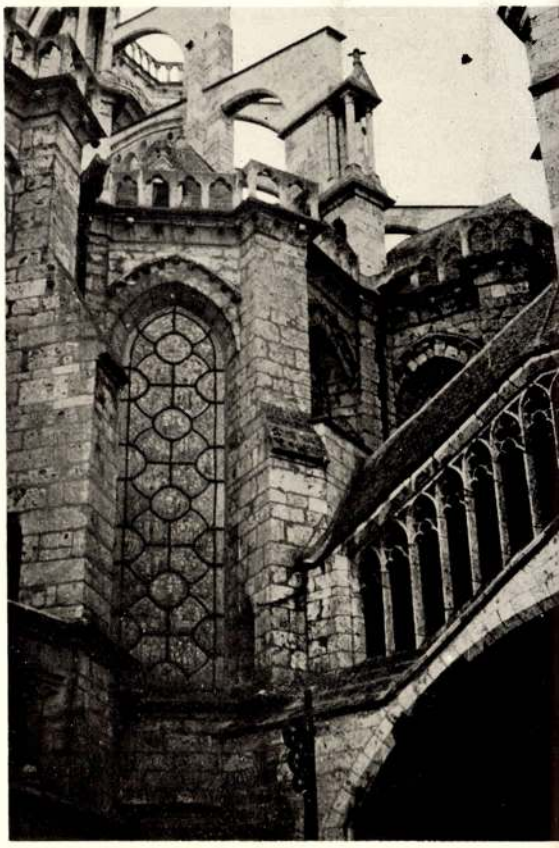
Notre Dame de Chartres▶

Paris より汽車で約1時間で Chartresに着くが，ここに有名な寺院がある。美しさにおいてフランス随一と称せられているが，全くそのとおりで，大げさにいえば宝石を眺めているようであつた。こういうものは年代を超えてわれわれの心に訴えるものを持つている。ParisのNotre Dameよりも気品があり，その detail はまことに想像をこえたものであつた。ポーチの美しさ，フライングバットレスの構成の美事さはなんともいえぬ。ことに窓のステンドグラスの美しさは言語に絶するといつて過言でなかろう。1194—1260年の建立とある。









パリ近郊

Notre Dame de Chartres

上右　全　　景
上左　North Porchの上部
下左　North Porch
下右　後部Flying Buttress.



フローレンス

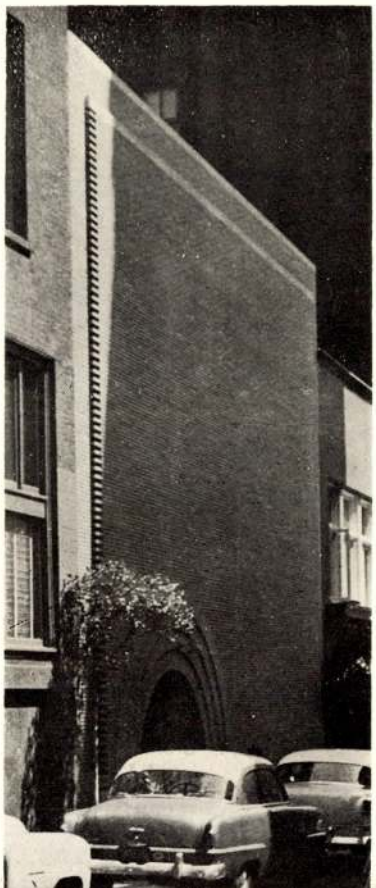
Palazzo Pitti：FirenzeにはRenaissanceの建物がいろいろあるが，Palazzo Pittiもその一つ。いま半分位美術館として使用されており，MichaelangeloだとかRaphaelだとかの有名な絵の実物を見ることも大いなる喜びであつたが，何とも思つていなかつたRenaissanceの建物がこんなにはげしいものであるということを知つたことも喜びであつた。一階部分の石積の凹凸がひどく，1尺あまり飛び出た石を帯鉄でつなぎとめているのは面白かつた。Rustificationのはげしさはいまでも目に残つている。

左の写真は一階石積みの詳細であつて，下から見上げた光景はかくも物凄い。これで内部の調子が弱く見える位。



写真と文　小田島兵吉

デトロイト
サンフランシスコ





上 Grosse Pointe Public Library: Breuer 氏設計するところの図書館。Detroit郊外にある。黄褐色煉瓦貼りで竪目地ははなはだとおりが悪いが，それはアメリカ建築に共通していることで大したことでない。何か新しいことをやろうとする意欲があらわれていて印象に残る。

左 Morris Store: San Francisco の down town 雑踏の中にある小さな陶器店。Wright氏の設計は御承知のとおり。アクの強いどつちかというとエクセントリツクの感じがする建物であるが，粋も甘いもかみわけた上での温い心使いをもつて設計したという，そういう建物で小品ながら忘れ得ないものの一つである。

リンカーン

写真と文
伊藤鉱一



マサチユーセツツ州　リンカーンにある　ワルター・グロピウス邸は1938年に建てられた近代的住宅である。上の写真はその玄関，下の写真は化粧室を示す。20年近くも経過しているのに手入れもよく亀裂一つ見うけられない。化粧室の生花はがまの穂であり，鏡にうつつている軸は支那のものである。それから玄関の手前にある貝はしやこの貝であり，右方の遠方に見える構成造型はアルミ製である。

グロピウス邸





シカゴ 他

写真と文

伊藤鉱一



PARKING GARAGE 2点

ChicagoのParking Garageの二つを示す。

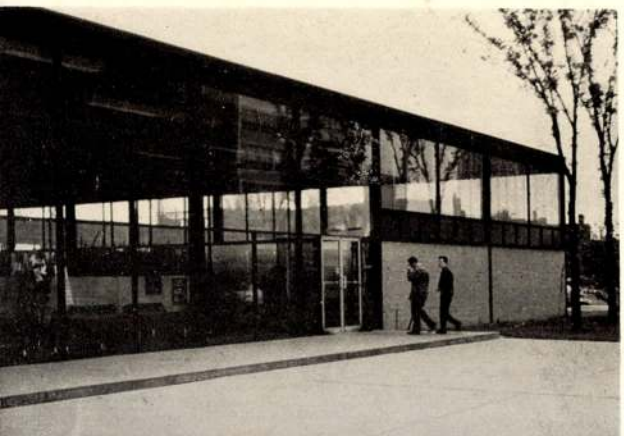
上は市営であり，下は民営である。

IITのCommon-Room

Chicago イリノイ工業大学（IIT）のCommon-roomで，鉄骨造にて壁の部分は黄色味をおびた薄茶色煉瓦積である。ガラスの部分は非常に多いあかるい近代建築である。IITの教室は同じstyleの二階または三階建である。Meis Van Der Roheの設計である。

IIT建築科のスタヂオ

Chicagoにあるイリノイ工業大学（IIT）建築科のStudioである。室内は柱がなくワンスパンの架構が写真で見るごとく外部から見えている。地下室は機械室，喫茶室その他である。冷暖房があつて非常にあかるい近代的Studioである。設計はMies Van Der Rohe





REPUBLIC NATIONAL BANK of DALLAS



DallasのRepublic National Bank of Dallasである。
35階の新建築で入口と上部（右の写真）を示す。
硝子と金属の外観である。銀行は二階からはじまりエスカレーターにより上下する。一階の道路に面するところは商店に貸している。地下にはドライブインバンクがある。
Harrison & Abramovitz ; and Gill & Harrellの共同設計である。

MITの建築教室

ボストンにあるマサチューセッツ工業大学（MIT）の建築科の教室である。建築の計画は紙の上でなされると同時に模形によってなされる。学生は紙とはさみとのりと，木とはりがね，その他で模型をつくり研究を重視している。



無窓の百貨店

Cincinnatiの Bondという百貨店である。
無窓の百貨店建築である。新らしい百貨店は無窓のものが多く，シカゴ，サンフランシスコ，フューストン等各地に見うける。
上部窓のある部分はTerrace plaza Hotelである。



ロサンゼルス

他



HOUSE of TOMORROW：Los Angeles 近郊の Anaheim にある Disney Landの Tomorrow Landにある十字形プランを持つたモデルハウス「House of Tomorrow」，設計者は M.Goody およびR.Hamilton 両氏。



アメリカの近代建築

坂静雄・六車熙

1957年7月にサンフランシスコで開催された万国PC会議に出席した著者らは，会議終了後アメリカのPC技術の視察のためアメリカ各地を旅行したが本誌の世界の建築特集にあたり，著者の撮影したアメリカ建築を紹介する。旅行の目的がPC技術の視察であり，かつ，著者の専門が構造であるために，近代建築そのものを見学して歩いたわけでなく，ただ，旅行の途中に偶然見ることのできた建築だけを撮影したので，筋道立てて紹介することは不可能であり，つまらぬものもあることと思うが，諸者諸賢の何らかの参考となれば幸である。

（写真はここに紹介した以外に多数ありましたが，紙数の都合上割愛させていただきました。—編集）



◀ある近代建築の窓

San Francisco の Bush 街にある25階建の事務所建築

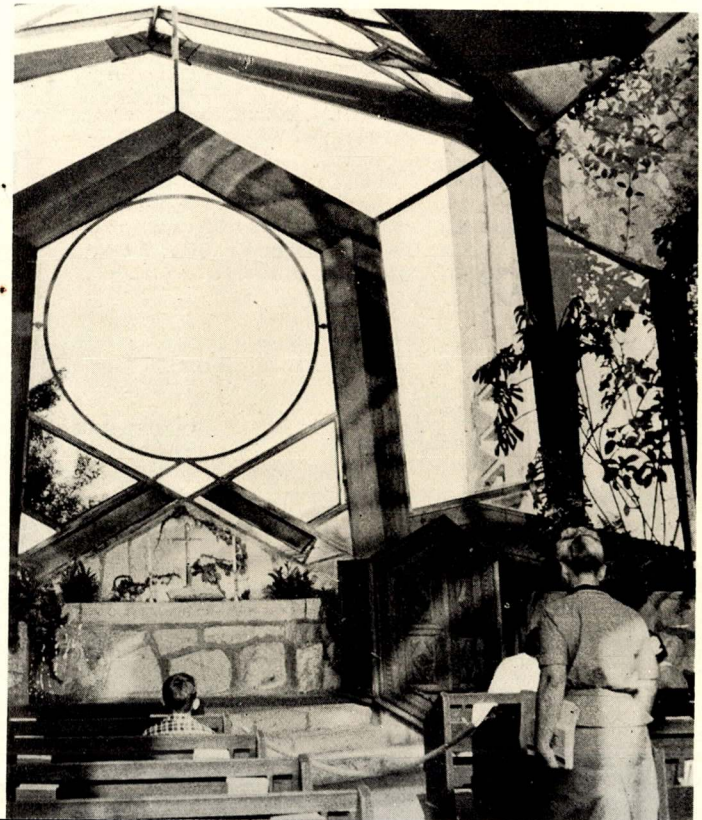


COFFEE SHOP：Honoluluのワイキキ海岸の近くにある Kao-Kau Jr. Coffee Shop，屋根に鉄筋コンクリートH.P.シエル構造を使用している。



学校体育館：Daily City にある Westmore High School の体育館，すべてプレキヤスト部材を用いた組立構造である。設計はMario Ciampi氏で同氏は来朝されたこともある。

新しい教会建築：Los Angeles郊外のPalos VerdesのPortugese Bend丘の上にある有名な近代教会建築，右は正面，左は内部を示す。骨組は木造，内部は非常に明るいが，いつも讃美歌がスピーカーより流れて荘重な感じを出している。建築家はロイド・ライト2世。







C. 玄関と書斎

TALIESIN　WEST
ライトのアトリエ

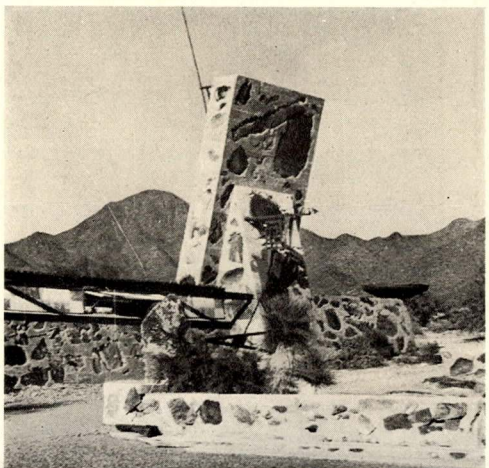
写真と文　内田成之

1. フエニツクスは，荒涼たる沙漠の国アリゾナ州の南部，メキシコとの国境を距る 100哩，コロラド河の一支流の流域に在る。首都であるが，人口は僅かに十万余で，交通・経済の中心地である。冬期十分の太陽光線に恵まれているから，避冬客の誘致に大童の土地柄で，近郊には申分のない WINTER RESORT が多い。また近頃太陽熱利用研究の脚光を浴びて有名である。

この市の東北に30哩離れて砂礫の沙漠の内に，尨大の土地を擁して，理想郷を創りその上にあるのが，ライト先生の山荘とそのアトリエである。

先生はフエニツクスの冬を限りなく愛好して，毎年本拠のウイスコンシンから，この地に移る。そしてここを TALIESIN WEST, 本拠を TALIESIN NORTH とそれぞれ愛称がついている。TALIESIN は「輝ける丘の端」(SHINING BROW)を意味するとかだけあつて，小高いわびしいような裸の岩山の斜面に陽光を一杯に受ける日溜りを撰んで，豪華な山荘とアトリエが建ててある。あたりは巨人のごとき仙人掌が，疎林の点在する荒野のここかしこに聳立して，その異様の眺めは西部劇画面そのままである。 PARADISE VALLEY と称えるのは地下より貴重の用水が得られるからだと思う。

A. 塔のあるアプローチ



B. 玄　関



(禁転載)



C′. 書　斉

2. TALIESIN WEST, F.L.WRIGHT と示す，船のマストのごとき道標から，折れて私道に入り暫く疎林を行くと眼界が展け塔（A）のある，砂利敷の広場に出る。パーキングであり，山荘の前庭である。建物はこれより東に構たつている。様式は独特の手法による，いわゆるライト式で，石材を主とした，一部木造構造で，特に屋根に多く硝子を用い，紙または布障子により調節自在の日覆とし，陽光の入射を加減する装置を，便利よく配置してあるのは，いかにも珍らしかつた。平家の玄関兼書斉（BおよびC，C′）にはじまり大製図室（E），二階建の住居部と東へ続く，また製図室の北側に沿い，大食堂，厨房，洗濯室，機械室等の順に並び，また 100人位収容の講堂兼集会室を居住部に噛み合わせて中二階造りになつていた。外部の北は緩傾斜で山を仰ぎ，南はプールを囲んで石畳の広い露台とし，茫々たる荒野を一望の裡に納める展望台になつている。

3. 先生は家族，全所員と起居をともにして，約70人の大世帯で，自給自足の集団生活を営んでおられる。そしてこの山荘は実習の意味から，設備に至るまで全部文字通り直営で弟子達の手により施工したものである。衛生設備は DE LUX 級の堂々たるものである。また電力は自家発電により，水は鑿泉より揚水していた。外部からの電話の連絡はウイスコンシンの本拠を中介して行われるが，本拠と山荘との交信はたがいに無線電話によつている。交通は立派な道路と多くの自家用車によるから，事缺かないのは勿論である。

冬過ぎて，夏が近ずくと，ここを払つて，本拠のウイスコンシンに帰える。そのとき所員一同は自動車隊を組んで，2000哩を行進する。両地は長崎と札幌ほど南北に距つているがなお東西には時差一時間の距りがあるから，例年行事としての移動の大規模には驚くのほかはない。

D. 外観の一部



E. 製　図　室





1

アメリカの印象

写真と文

菅田豊重

1. NEW YORK近代美術館の庭

New yorkのRockfeller Centre に接して有名な近代美術館があり，ミレーあたりから以降，最近の抽象派に至るまで，各種，各国の絵画，彫刻，さては新しい建築デザインに到るまでの作品を陳列しているが，その中庭は周囲の高いビルに囲まれた谷間といつた感じではあるが，石畳みの所々に泉水や木立を配し，その間にロダンやマイヨールその他の作品がまばらに列べられて室内の展覧に見疲れた人々が憩うのに恰好の所である。ここを訪ねた時は春浅い曇天の夕刻で，人影も少なく，冬枯の野を思わせるものがあつた。

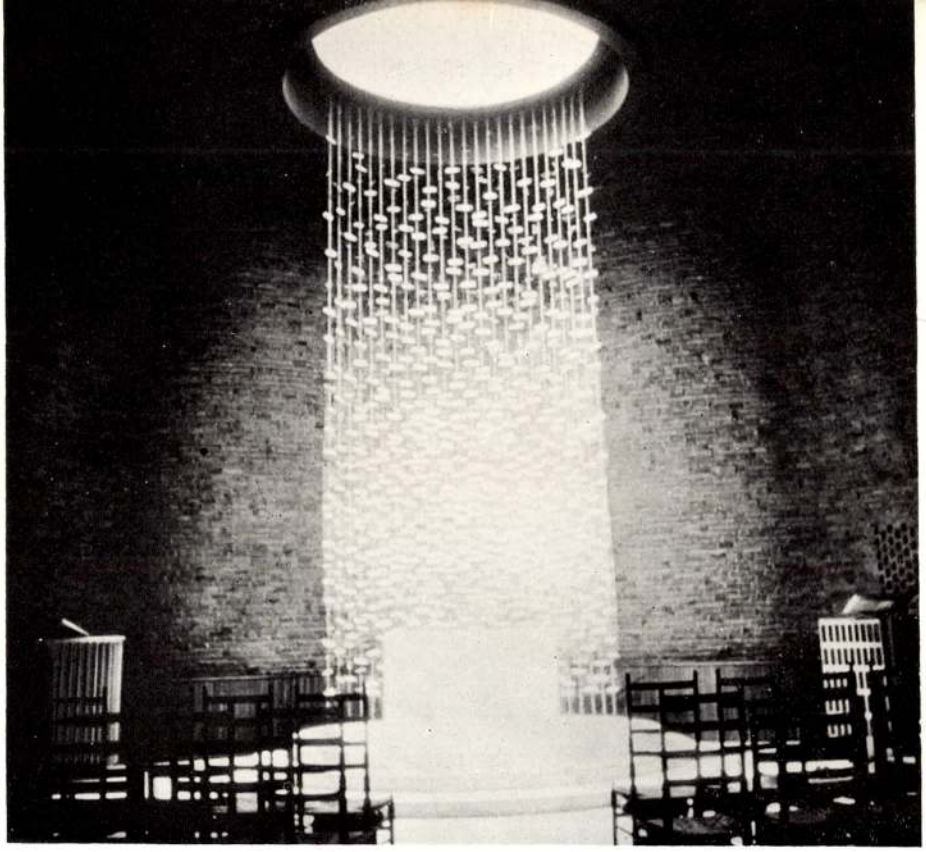
2



2. Philadelphiaの古い住宅

Philadelphia の古い市街地の一部で，煉瓦造りの外壁にはいろとりどりのペンキが塗られているが，一見してそれと分る古風な形をしており，出入口の階段には鉄製手摺が，扉には靴の泥落し鉄物が昔のままの面影を止めている。前面の舗道も昔ながらの煉瓦敷きのままであり，人通りも少ない静かな早春の午頃，ここに案内してくれた人は，進駐軍の一員として大阪にいたことのある若い商業デザイナーであつた。

ニューヨーク
ダラス
他



3

3. M. I. T. の Churchの祭壇

有名なサリーネンの設計によるもので，周壁は赤煉瓦積のままで，その裾は円弧状のひだを作り，下の泉水の水面よりの反射光で壁を照らし，天井のドームには小さいスポットライトが所々にあるほか，四角い大理石の祭壇の直上に丸い天井窓があるだけで，この窓の縁から，祭壇を囲むように，巾3寸，長さ6寸，厚さ1分位の鉄板を珠子状に貫いた鉄線が，多数に床まで垂れ下り，これらがすべて金色に塗られていて，白い祭壇とともに暗い部屋の中に鮮やかに浮び上り，極めて印象的である。
ここの教会は各宗派の学生の用に供するため，十字架は全くないのも風変りである。

4. Dallasの市公会堂

ダラス市の駅の近くで径360呎の円型の公会堂が建築中である。デザインは別として馬鹿大いものである。
ドームの天井は8ケに放射状にエキスパンションをとり頂点でピンサポートとし，天井は反響防止のため，アコースチックプラスターを吹付けていた。設計はジョージ L. ダール氏。

4



アメリカの印象



5. Standard Federal Saving. Bldg.

ロサンゼルスの中心部に一昨年でき上つたこの建物は外部総ガラス張りで，防熱ガラスの青一色の人目を引く建物である。その玄関受付背面の壁は最近流行の抽象画を一面に浮彫りにしているのと，玄関横の舗道並木の保護鉄枠の一つに，金文字を浮かせた小看板を手際よく取付けているのはちよつと目先が変つている。



6. Gateway Centre Bldg.

ピツバーグ市のダウタウンの端，オハイオ河に面した一劃を都市区劃整理して，ここに十字型平面をもつ三つのビルが並んで聳えているのは一つの偉観である。建物の大部分は役所が使用しているが，下階は大商社の陳列場，事務室になつている。



7. M. I. T. の原子炉建物

M. I. T. に今年C.P.5型原子炉（東海村で目下建設が初められているものと同型）の建物は，外側が全部厚い鉄板で包まれ，外部に空気が漏れない構造となつている。炉体は地下部分に収められるが，上部は種々の機械装置が設けられ，屋根は鉄板製ドームで覆われる。写真は周壁の部分が組立てられた頃のもので屋根はまだのせていないがここは車の往来のはげしい通りから50mほど入つた市街地の一角で，隣接してパン工場，チヨコレート工場，簡易食堂，鉄道倉庫などが建つていることは，われわれのこの種建物に対する認識を改めさせずには置かないものがある。



8. Chicagoのある建築現場

Michigan Aveの美術館の直前で，Fuller Co.が鉄筋コンクリートの建物を施工中である。合板型わく，異形鉄筋，パイプ製エレベータは型のとおりであるが，上方に延ばした柱鉄筋（32mm仲位）を利用して横に溝型鋼を架け，これにベルトコンベヤを渡して，コンクリートを打込場所まで運んでいたのと，道路上に設けた高台の外壁を赤，青，黄の大きな市松模様に塗り分けている趣向は一寸真似てみたくなる。
ただし，エレベーターバケツにコンクリート掻出し人夫が一人付いているのはやはりアメリカでもといいたくなる。



9. Socony Mobil Bldg.

写真と文　菅田豊重



メキシコ

1. TEPOZTLANにあるカトリック教会
本国スペインにもあまり例のない歴史的遺作

2. メキシコシティ郊外の夕陽に映ゆる教会
スペイン時代16世紀初頭の遺作。この種の教会はメキシコの田舎のいたるところにある。





3. メキシコ大学工学部研究室

ガラス張り。1階の壁は白大理石。前面のプールのタイルはコバルトブルーで，青くみせている。敷石は煉瓦。芝生はグリーン。中央に怪奇的な彫刻。

メキシコの建築

写真と文

東畑謙三

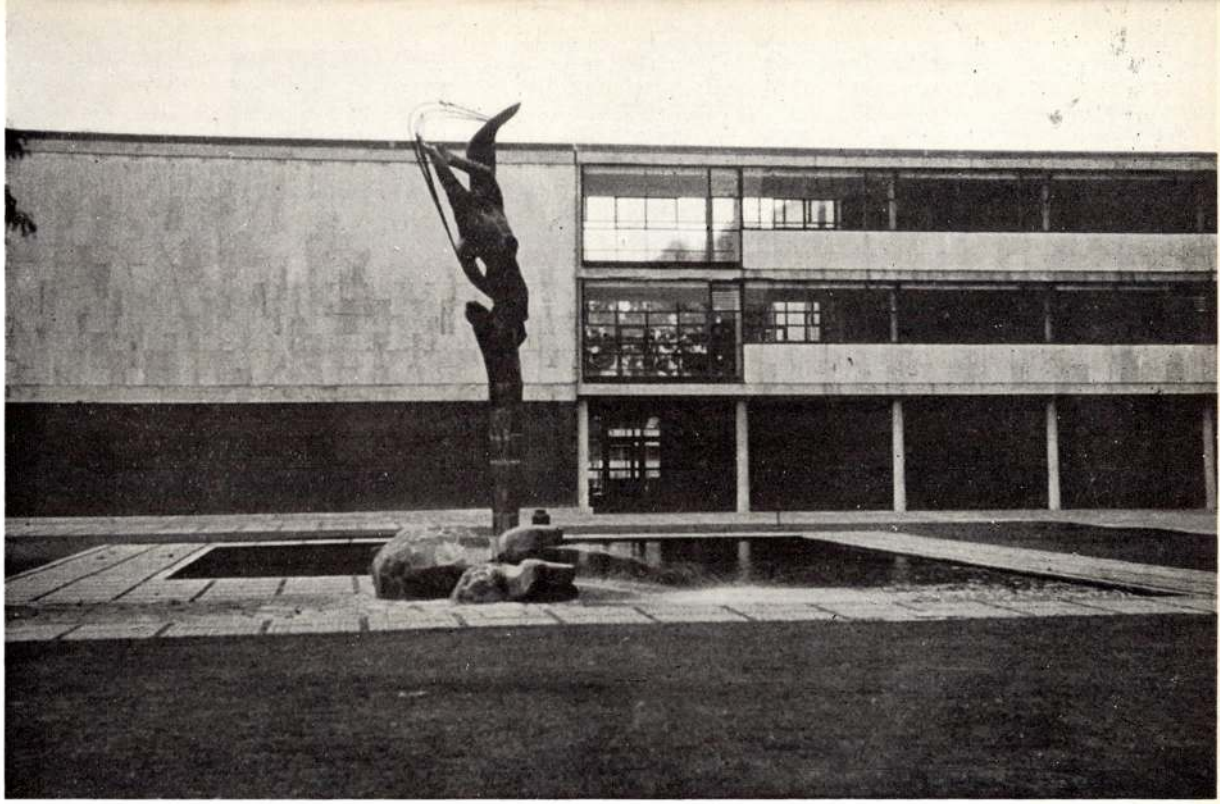
メキシコはアメリカ合衆国とリオ・グランデ河をへだてて隣接している国であるが，建築の趣が全く異っている。まづ歴史をみると，新大陸として原住民時代にもっとも早く開けたのが南米のリマ地方とこのメキシコ地方である。またスペイン人が15世紀末に最初乗り込んで新国家を建設したのがこのメキシコ地方である。したがって主民族はアズテックやマヤ族等の東洋系の原民族と，スペイン，ポルトガル系のラテン民族との混血が大半を占めている。元来原始民族は原色素朴な装飾を好む。スペイン人もまた東洋と相通ずる風格を持つ国民である。ここにこの国特有な装飾趣好ができたものであろう。

また風土からみると，この国の北半分は砂漠である。南の方は半年は雨季，半年は乾季，これは一滴の雨も降らぬ。雨季も日本のようなしとしとしたのでなく夕立型である。雨季にはバセウが繁茂するが，乾季には茶褐色の大地をみるのみ。ただ高原特有の真青な大空の色が目にしみる。有名な銅，銀産国の関係が空からみると濃い小豆色の奇怪な山塊が目にうつる。この小豆色の火成岩は日本における花崗岩と同じように到るところに使用されている。メキシコ大学の建築もこの岩石が主汐をなしている。

インターナショナルの現代になっても，これらの根強き民族性と，おかし難き風土の特異性とが新しき建築にもつねに現れているのではなかろうか。その上建築学術の学問上の位置である。元来ラテン系ではいわゆるArquitectは美術の部門に入り，構造計画の方は全く分れて工学の部門に入っている。メキシコ大学を訪ねても建築部門は美術館の隣りにあり，工学部と全く離れている。Arquitectに構造の話を聞いても吾れ関せずという有様である。私はこの辺にメキシコの建築の長所もありまた短所もあるのではなかろうかと思った。噴火口を想わすような競技場の量感，タペストリーを想わすような岩石モザイクの大壁面は，山紫水明の日本に育ったものには奇異に感ぜられるが，彼地彼等とともにあればすぐそれにとけ込むところに各国建築の教えるものがありそうである。

メキシコ美人



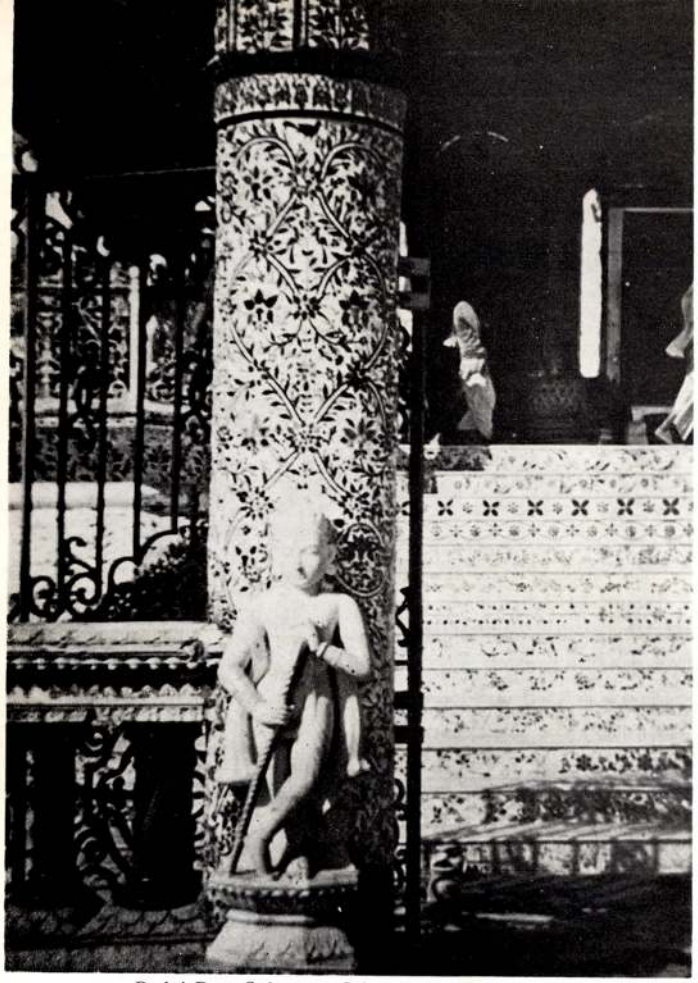


4. メキシコ大学法学部教室

壁面はコンクリート。白色モルタル塗。1 階壁面に濃いアズキ色の煉ガイ。空はコバルト色の青色。

5. メキシコ普通の民家と人





1. Badri Das, Calcuttaの Jaintemple.



2. Dakhineswar Temple, Calcutta郊外

3. Budda Gaya 仏塔南方の景観





4. Ktub Minar, New Delhi



5. Humayun廟 New Delhi



6. Taj Mahal, Agra

インド

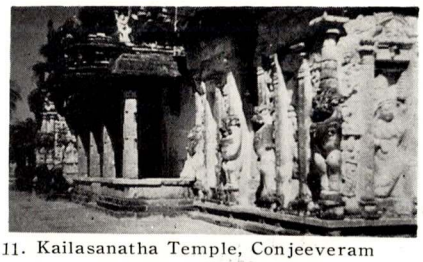
古い建築と新しい築建

写真と文

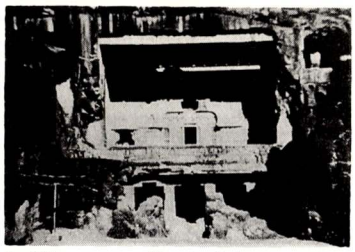
坂　静雄



7. I'tmad-ud-Daura廟, Agra



11. Kailasanatha Temple, Conjeeveram

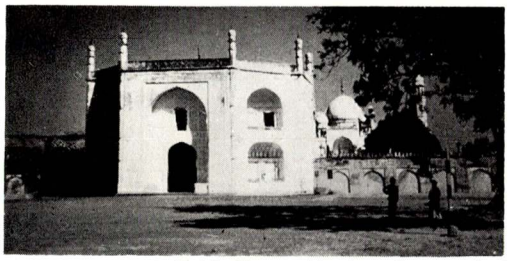


8. Ellora cave No.10. 仏寺





12. Sea Temple, Mahabolipuram



9. Rabia Daurani廟の山門, Aurangabad

10. Varadaraja, Swani, Conjeeveram

昭和32年1月上旬から2月上旬まで，ちょうど1月間印度を旅行した。旅行の主目的は建築物の視察にあったわけではないし，また印度の古建築は全く専門外のことであるから，ここに示す写真もただ旅先から絵葉書を貰った程度に見ていただければ幸である。

印度の古い建築

第1図は，カルカッタのチャイナ教寺院Badri Dasの正面の一部である。この建物は規模は小さいが，大理石モザイクで埋め尽された非常に手の込んだ美しい建築である。日光の陽明門を思い出した。第2図はカルカッタ郊外のDakhineswar寺院で印度教に属する。第3図は例のBudda Gayaの大塔—これはよく知られているので写真は割愛する—の境内からすぐ南に見える景観ではなはだ趣がある。この寺院の境内は極めて狭く，境内に入るとほとんど写真も写せない。第4図はNew DelhiのKtub Minarで美しい塔として有名である。上部は古地震で落下したといわれている。第5図はDew DelhiのMumayunの墓でかなり大規模のもので，ドームは私の泊っていたAshoka Hotelからもはっきり見えた。第6図はおなじみのTaj Mahal, Aqraで印度には珍らしく空に雲があってカラー写真は大出来であった。第7図は同じAqraにあるI'tmad-ud-Dauraの墓で小ぢんまりした美しい建築である。市街中心部とは河をへだててあり，河の橋梁は交通混雑がはなはだしいので案外時間がかかる。第8図はEllora の窟院No.10でこれは仏寺であり，内に大きな仏像が安置してある。窟院は沢山あり，印度教も回教もこの内にある。第9図はAjantaへの基地Aurangabadにあ るRabia Dauraniの墓の門である。廟は遠方に見えているが，Taj-Mahalの模倣といわれ，見るからにまづいものである。しかしこの門はドッシリしていて棄てがたい。Ajantaに行くつもりであったが，折悪しくネール首相がAjantaに行く日に当ったので行き得なかった。そのかわりRabia Dauraniの墓その他を見ることができた。第10図はMadrasから日帰り行程のところにあるConjeeveramのVaradaraja Swaniといわれる Vishnue寺院で，この壮大な建物は門である。本堂は平家建である。この附近にはこのような立派な門をもった寺院がかなりある。第11図は同じ附近にあるShiva寺院でKailasanathaといわれる。この地方におけるもっとも古い建築といわれている。第12図も同じ日に見たものでSea Templeといわれている。同じような寺院が海中にも沈んでいるという伝説がある。



13. Indian Exchange Bldg., Calcutta



14. West Bengal Secretriat Bldg., Calcutta

印度の新しい建築

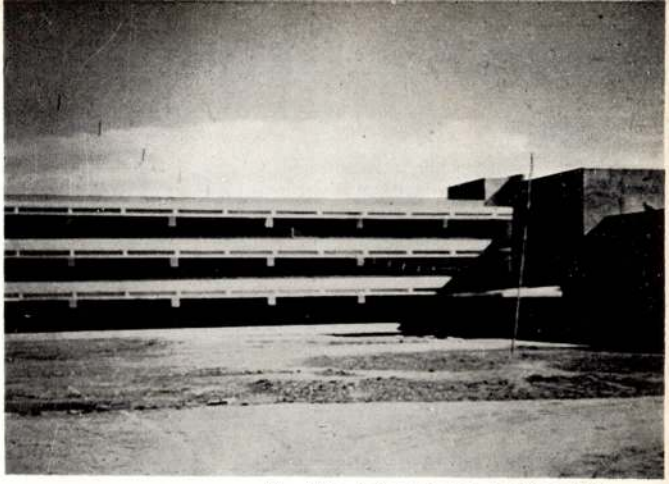
写真と文　坂静雄

方面を替えて印建の新度築を示そう。英国占領時代の建築が一番多く，これにももちろん立派なものがあるし，そろそろ歴史的にも価値がでてきたと思うが，ここに示すものは独立以後にできたと推察するものである。

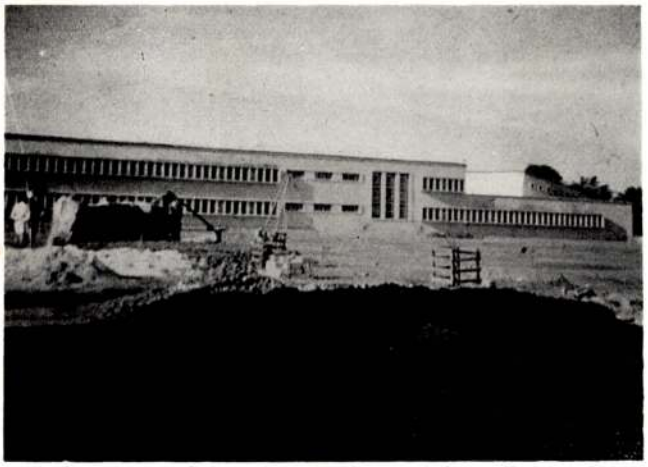
第13図はCalcuttaのIndian Exchange Bldg.（1951），第14図は同じくCalcuttaのWest Bengal Secretriat Bldg.（1954）で，これが同市における最高の建築である。Secretriatというのは州庁とでもいえばいいかと思う。第15図はCalcuttaとは河をへだてた地城にあるBengal Engineering Collegeで、ここには建築科もある。第16図はRoorkeeにある国立中央建築研究所で，学校や研究所のデザインは第15～16図に似たものが多い。第17図は同じくRoorkeeにあるAfro-Asian Hostel（1956）で，ここでは国連の未開発地城の開発技術指導員養成がちょうど行われていて，建設省の方が一名参加していた。張り出した廊下の手すり部は白，その他黒く見えるところは赤煉瓦で，いわゆるインヂャンレッドの色が目立つ，インヂャンレッドの上に白いホリゾンタルバンドを浮かした手法もしばしば見受ける。Roorkeeは土木工学のメッカ的存在であるが，不便な土地である。第18図はBombayの州庁，第19図はその近くにあるStandard Oil Co.の建物で，これはあるいは米人の設計かも知れない。全面ルーバーである。



15. Bengal Engineering College, Shibpore



17. Afro-Asian Hostel, Roorkee U.P.



16. Central Building Research Inst., Roorkee U.P.



18. Bombay Secretriat Bldg., Bombay



19. Standard Oil Co., Bombay



1

ボンベイ

松本宇一

1. Marine Driveway：ボンベイ西海岸Back Bayに弓なりに沿つたドライブウエイで7，8階の高級アパートが建ち並んで風光明眉なところである。Malabar Hillから見下ろした夜景は"ダイヤモンドのネツクレスを付けた女王"と呼ばれ世界に冠絶した景色である。また歩道の防波堤には夕方6時頃より夜半まで夕涼みの市民で大繁昌である。さすが仏教国？で手をつないだアベツク姿は見られない。

2. Flora Fountain の広場：広場の背景のこの建物はOriental Buildings.

3. Taj Mahal Hotel：海の玄関Gateway of Indiaの広場前に壮麗な姿を見せる。

2



3





4



5

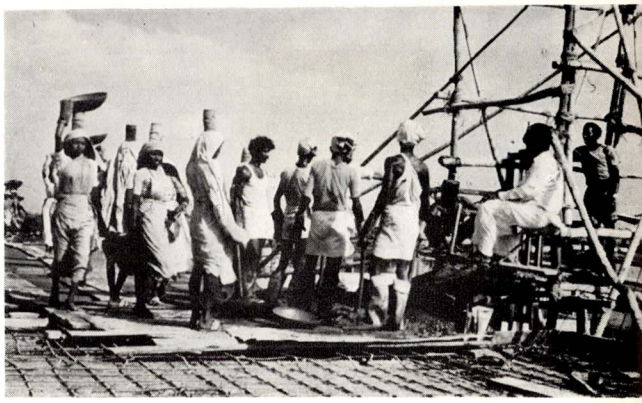
4. **中心街北部に見られるインド風建物：**道路に面してテラスをとり深い庇や透し彫りの日除け板壁が設置されている。

5.6. **建築のコンクリート打込み現場の風景：**人夫の大半は下層階級の女性で鉄製の皿に一切足らずのコンクリートを入れ頭にのせ運搬する。ミキサーはほとんどがガソリンエンジンで，高層建築でも足場丸太を梯子型に組み立て戦時中のバケツリレーを連想させるように鉄皿を揚げている。なお基礎の根切り土砂の運搬もこの皿を使用している。

7. ボンベイの雨期6月～9月を除いては乾燥期で日陰気温は20°C～45°C。最高気温は65°C に達する由。街頭に立つ巡査もパンドに仕掛けた皮製の筒に日傘を差し込み交通整理をする。（4月中旬の風景）

8. 印度の貧富の差ははなはだしく上層階級の婦人は家庭内に束縛され，またそれが尊いとされているが。下層の女性は屋外でよく働く。街頭の魚，野菜小間物等の露店商人はほとんど彼女等である。

9. マリンドライブウエイの北端にある海水浴場で日中は泳ぐ人はほとんど見られない。海水浴場というよりは夕涼み場のようで夕方6時頃より露店が出夜半まで大賑いである。



6

7



8



9



三　つ　の　焦　点

戦後のアメリカを中心にした建築活動は世界に大きい影響を与えたが，すでに一つの限界にきたのではあるまいか。それぞれの国の工業水準が制止作用をするしWAY OF LIVING も違っているわけだ。それではソ連が取って変るかといえば建築に関する限りは指導力を持っておらない。

ここに新らしい三つの焦点が国際場裡に現われた。

A．ミラノの建築活動（イタリヤ）

B．南米の建築活動（ブラジル，メキシコ等）

C．日本の建築活動

A は欧洲の新らしい発展を意味する。B は新大陸を象徴するが，技術の裏付不充分である。そこでC に最も将来性を期待するのはお国自慢に過ぎるであろうか？　ともかく，日本が特技とする「日本化」の課程の中で創造を行いつつあることを過小評価すべきではない。

(US)

トラとヒント

碁が強くなりたい。定石を勉強せにゃならぬ。

定石を覚えると，かえって弱くなるともいう。

定石は忘れてしまえと，玄人はいう。参考書をいくら並べておいても，お守りにはならぬものらしい。

学生が卒業設計であわてている。

A 先生は，よいトラを見付けるのが先決だという。

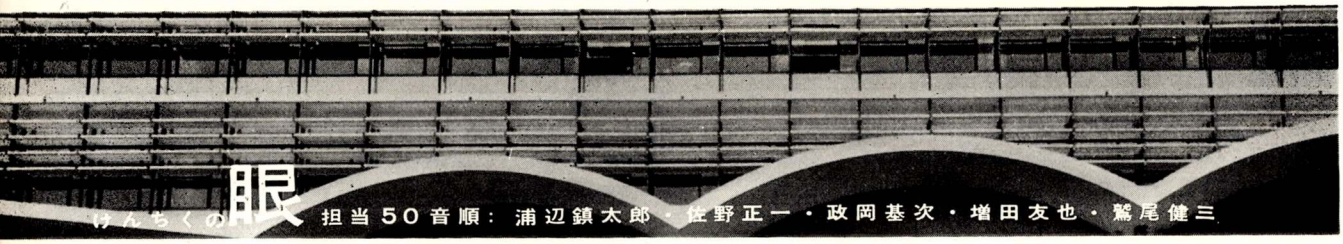
B 先生は，自分の力に頼れという。拙いのは，あきらめるのだなあと。

近頃，洋装の女性はキレイになった。雑誌の写真も，立派な日本女性だ。

以前は，洋服の絵が歩いていた。雑誌に出ているのは外人の写真か，着せかえ人形みたいな画だった。

生活のシンまで，洋服がしみこんだせいだろうか？

(WK)



裏　と　表

明らかに書いてあるとおりをすることは，いわゆる正直者で馬鹿につながる――といったことがある。それは例文であって実際はそうまでしなくてもよいというのである。それではその判断はどうしてするかというと経験によるのだという。実に馬鹿々々しい限りである。

多人数の人間が組織的に明るく能率よく動くためには是非とも１つのルールがいる。そのルールが裏の解訳を必要とするのではルールに値しない。日常の些細なことならばともかく，それがだんだん大きくなって，たとえば法律にまでなってしまうと，裏だ表だというような呑気なことはいっておれない。

事務能率の向上は，まず判断事務を減してこれを極力作業事務に切りかえることからはじまると聞く。裏の判断を要する段階は事務以前のものといえよう。

われわれの身近かなものについて見ても，仕様書からいろいろの取締り規則にいたるまで，この種裏の判断を要するものが多い。せめて不正や誘惑や権力の乱用の温床になりやすいものから改めたいものである。

(MM)

建　築　批　評

さき程から　所謂不安論争や　建築の社会的機能についての論争が　しばしば　紙上をにぎわしてきた。その都度　私は　実は　ひそかに　建築批評が　或は新しい方向にふみ出すのではないか　と思つた。

例えば　建築では　強さを一つの価値とする。だからと言つて　合理　安全　便利などの諸概念を媒介として　それを測ることなど　もちろん　構造力学の知つたことではない。それこそ　建築批評の役割なのであるが　私は　これらの論争がきつかけとなつて　価値の科学的な計測が　何らかの根拠を見いだすかも知れぬ　と思つたのである。それは　尺度でも何でもない　これらの甚だ人間的な諸概念が　不合理　不安　不便などの　やや計測的な反対概念によつて支えられていることから見れば　建築における諸価値も　ある程度には　評価するその行いの生理　心理　精神のうちに　探りあてられるであろう　と思うからにほかならぬ。



泉布観

分離派建築会前後

――恩師・先輩・そして友達――

森田慶一
滝沢真弓
両教授対談記

明治時代の技術の導入期・・・・・・・・

佐野　お忙しいところを有難うございました。先生方のお若い頃のよき時代から現代までの間にいろいろ思い出や御批判がおありかと存じます。とくにどれをということはございませんのでお気楽にお話願いたいと存じます。

滝沢　さきほど，ここへくる途中，泉布観をみんなでみてきましたから，この建物のことから話を始めましょう。泉布観は本格的な洋風建築としては日本で最初の建物ぢゃないかと思う。英国の建築家ウオートルス氏が設計と監理を担当した。明治元年といえば，1868年，いまから約90年前であるが，それから2年後の明治3年11月に竣工した。造幣寮長キンドル氏は開業式の演説でウオートルス氏のことを大変賞讃している。建築家を尊重する英国の伝統もあったろうと思われる。

森田　結局，政府の工場も大阪を素通りして建てるわけにいかなかった。当時，貨幣をつくる技術をしらなかったので，それで造幣局に関する限り，そっくりそのまま西洋式にしようとしたのではないか。明治の初めは官庁建築というものは建てなかったのでしょう。そうすると工場の要求が多かったのぢゃないかなあ。

滝沢　明治の政府が信頼されるには，経済が安定していることが心要だった。そのためには信頼される貨幣がほしかったのでしょう。何しろ日本の資本主義体制ってのは官製で政府が貨幣を造ることから始めたんだからね。

佐野　当時，ドイツとイギリスとどちらの影響が強かったのですか。

森田　それは，イギリスの方が強いと思うな。ドイツはまだその頃は後進国だった。

滝沢　由来，司法省にはドイツの影響があったが，それはかなり後からだね。当時の建築の手本はイギリスでしょう。ところで，この泉布観には南方でイギリス人などがつくっていたような南国調が入っているんじゃないかな。

森田　そして，工場の正面はイギリス式。

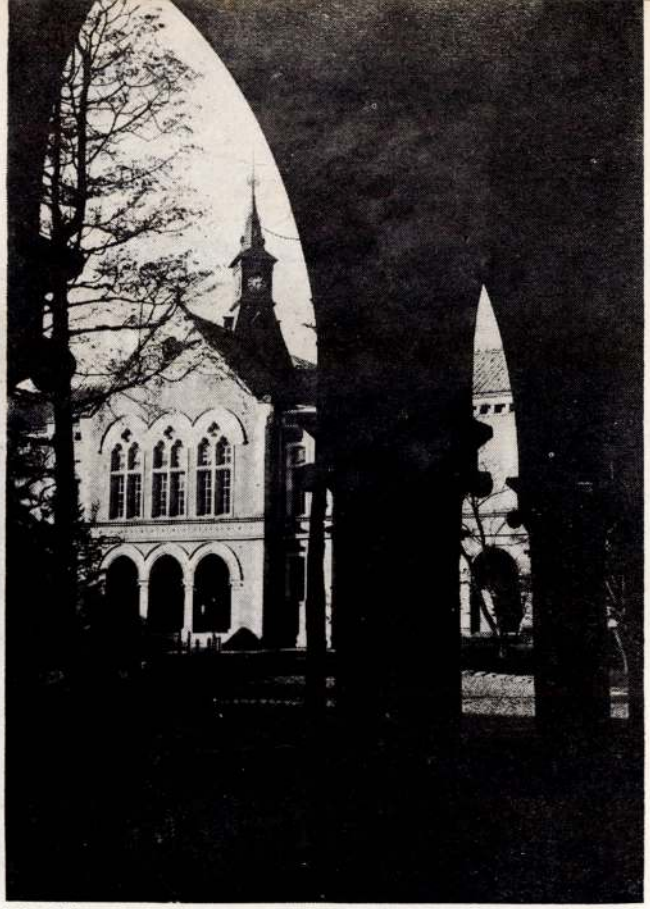
滝沢　イタリアあたりでは，こういうベランダはないかね。

森田　イタリアでは，むしろ中庭式ぢゃないですか。

滝沢　ウオートルスが，この泉布観をやってから，まもなく東京へ移りますね。明治5年に大火災後の防火建築をやろうというので，いわゆる銀座の赤煉瓦を設計し



東大法及文学部本館　(関東大震災以前)



東大工学部本館中庭

た。ペーヴーメントまで煉瓦でね。大正12年の大震災までその一部が残っていた。それから，明治初年は鉄道関係に外国人のが多い。東京新橋駅はアメリカ人の設計，関西では京都駅，1月号（本誌）にもかいたが，フランス人らしい。大阪駅は誰か，アメリカ人だったかも知れぬ。

神戸は山の手に西洋人の住宅が多かった。

森田　住宅では，京都の同志社あたりに残っていますよ。

滝沢　とにかく，明治初年には，いろんな西洋人がきてやっている。それが辰野金吾先生が英国に留学し，英国のコンデル先生が東大の先生となってから，日本に組織的な西洋建築学が入ってきた。それまでは少くとも民間では，日本人の棟梁が見よう見まねで洋風をやっていた。その代表者が清水喜助。彼は第一国立銀行や築地ホテル館や三井ハウスをやった。アーキテクトとコントラクターといっしょだった。それが日本の伝統だったわけだ。

森田　そうすると，明治の建築には，西洋から直接きた建築と，辰野さんの学んでこられた建築と，さらに日本の棟梁が見よう見まねでやった建築と，三色(みいろ)あるっていうわけですかね。

滝沢　まア，始めはそうだろうな。それから少しおくれて日本人が外国の法を勉強してやるようになった。日露戦争頃から事情が複雑になる。

森田　それから，長崎で宣教師が大工に教えて造った大浦天主堂がある。日本の大工がやったにしては，西洋風をうまくこなしている。横浜の最初の天主堂も石造だったが，古典風で日本の職人が造った。

ところで，話はかわるが，辰野(金吾)さんや長野（宇平治）さんがいかれてイギリス風を勉強してこられた。そういう方が習ってこられたイギリスの建築がどういう建築なのか，どういう事務所にはいられ，どういう系統の考え方を習ってこられたのかをはっきりさせる心要があるのぢゃないか。それがどういう風に日本の建築に影響を及ぼしていったかを系統的に研究すると，きっと面白い。鳥田（家弘）君の研究によると，当時その頃のイギリスの建築の手法も建築の考え方もいろいろあったらしい。そのどれを，あの人達が習ってこられたかをはっきりさせると面白い。

滝沢　なるほどね。われわれはひとくちに英国で片づけてしまうが……コンデルさんは，どういう系統かを調べると，その後をついだ日本の系図も書けるというわけだな。私は不勉強だが，コンデルさんの伝記をみれば分るだろうかな……



慶応義塾記念図書館
〔曽弥中条建築事務所〕



東京銀行集会所（松井貴太郎氏設計）

生みの悩みの時代

足立　そろそろ先生方の勉強された当座へ下りましょうか。

滝沢　夏目漱石の「三四郎」にでてくる東大の中心ともいうべき法学部，文学部の建物——夏目さんの頃は文科大学などと呼んだが——ゴシック風の美しいファサード。コンデル先生の設計だ。（写真を示す）もうひとつ，ここに工学部の中庭のアーケード。これはコンデルさんの指導もあったろうが，辰野さんの設計だ。こういう大時代風が関東震災までの風景だった。重厚な感じでよかったな。なお，コンデルさんは，東洋風というものを意識されていたのか，上野の博物館などはサラセンをもぢったようなところがあり，なかなか風雅ないい建物だった。いまのは中華料理館って感じだね。

私事にわたってすまんが，こういう思い出話がある。私は学校をでたとき，尾崎久助君といっしょに辰野葛西建築事務所に勤めた。——辰野さんはもう亡く，葛西さんだけだったが——始めての仕事に地方の小都市に建つ銀行支店のエレベーションをモダンスタイルでやれと命ぜられた。バンキング・ホールは一階，二階をぶちぬいているでしょう。私はそのエレベーションに一階と二階と分けた。スケッチをもっていったら，葛西先生が「一階，二階ぶちぬきだから，それが外部にもでませんか。実は私の先生がやかましくてね。内部の構成が外にでていないのはいけないといわれましたよ。」これには一言もなかったね。「まア，いいですワ」といわれたが，それは「君の仕事は中止せよ」という意味だったね。勤務早々落第だ。とにかく，機能の表現という考えは昔からあったんだね。ところで，その「私の先生」ってのがコンデル先生か，辰野先生かの筈なんだが……

森田　その機能の表現という考えが，その当時のイギリスの建築界での相当な問題になっていたらしい。コンデルさんは，それをもって日本にこられたのぢゃないか。新しい建築運動の夜明け前だ。だけど，その胎動のあったときだ。イギリスの建築家が非常に悩んだ時代でしょう。日本の明治時代の建築が全部クラシックをそのまま真似ていたというわけでない。いまのことばでいう機能的なものを素朴な形ですでに感じていたと思う。

滝沢　夏目さんは，さすが目が高くて工科の建物もよいが，文科の建物の方がさらによいといっている。西洋の伝統のせいだろうが，学校の建物は皆ゴシック風だった。そういう伝統は，その後にできた慶応義塾や早稲田大学などの建物を見てもわかる。とにかく，先達にコンデルさんがおられたことは，日本の建築界にとって幸せだった。単に西洋人だから有難がったというのではな



森田慶一
滝沢真弓
両教授対談

日時　昭和32年12月9日

場所　桜宮会館

傍聴者　佐野正一
　　足立孝

い，デザイナーとして優れた人だった。ところで，面白い話がある。伊東忠太先生が書いておられる。工学部の建物ができたとき，道を直角につけたが，学生はその道を通らず芝生を斜めに横切る。先生方が困ったものだと憤慨していると，コンデル先生が聞きつけて，いわれたことには「人が自然に歩くというのは，自ら自然の理法にかなっているのだ」と。それからは，その斜めの小路が黙認されたそうで，僕らはその小路を通っていたわけだ。この話などは，いかにもイギリス的で理論よりも現実を重んじている。これが，ドイツ人だったら話は別になったろうな。ドイツ人はとかく理論が先で，しかも先験的なんてことをいう種族だからね。もう一つ伊東先生のことだが，僕らが二年生の時の製図課題に様式演習というので，ゴシック式で大学の正門を設計せよというんだ。ところが提出した図面，だれ一人として本格的なゴシックになっていない。もう一度やり直せといわれて，二回目の図が，やっぱり駄目。先生つくづく嘆息されて「もう，そういう時代ぢゃありませんかなア」と。

森田　そういう憤慨もあったけれど，伊東先生自身は進歩的だった。

滝沢　やッ，たしかに。ぼくらが分離派運動をやったとき，誰よりも理解を示されたのは，伊東先生でした。さすがに……

森田　そりゃ，先生は歴史家だから。伊東先生の考え方のもとは，19世紀後半のあとで機能主義に発展するような芽をもとにして建築史を書いたファーガスン氏に影響されたと私は思う。機能主義的なものは，コンデルさんがもってこられた影響があるが，ファーガスン氏の本の影響が多かったのぢゃないか。フレッチャ氏の本の影響もあるだろうが，これはあまりに形式的だからね。

滝沢　松井貴太郎さんの「東京銀行集会所」，現存の大先輩に対し失礼かも知れぬが，当時新進のデザイナーとして大いに自信のある腕をふるわれたものだろう。過去の様式的なものから何か新しいものを生みだそうという，生みの悩みの時代だ。新しいものが一朝一夕にはできぬということを痛感せしめられる建築史の資料だと思う。

森田　何というのか忘れたが，銀座に近いクラブ，中条（精一郎）さんの作られたものがあった。大正7，8年頃にできたものだと思うが……。ぼくらは随分感心してよく見に行ったものだ。

滝沢　そうだったかな。ちょっと思い出せぬが……交詢社とはちがうかな……

競技設計にあらわれた作風・・・・・・・・

滝沢　この辺で舞台を大阪へ，は如何かな。中央公会堂の建築。これは当時の，いや恐らく未曽有の大問題だったかも知れぬ。指名競技だった。一等当選は岡田信一郎さん。この人は東大の銀時計組でした。ところが実際に建てる段になって，辰野さんがかなりの変更をしてしまった。いまの公会堂と岡田さんの原案とを比べて見たら面白いと思う。そのときの審査員，辰野さんの批評に，次席になった長野宇平治さんのデザインを大層ほめている。岡田案以上だといわんばかりに。たしかに堂々としていて日本人離れがしていたように思う。落選のなかにも優秀なものがあったということは，何らかの形で記録しておきたいものだな。

森田　そうして，大阪の公会堂のデザインに対して，当時の若いわれわれは反ぱつしたものだ。設計を懸賞募集するということが本格的に行われるようになったわけだが，しかし，いい刺戟になってきていたと思う。

滝沢　台湾総トク府の建物の懸賞設計に長野さんの案がたしか二等賞。一等に該当するもの無しとかいうんじゃなかったかな。そして長野さんが抗議文を出されたとか。長野さんは人柄もデザインも鷹揚で，しかも美男子でね。最後までデザインのペンシルを捨てなかった人だ。本当に日本には珍らしい，建築家らしい建築家だったと思うな。

森田　それと同時に，長野さんのえらいのは徹底したアカデミックな人だった。

滝沢　そうだ，ほとんどクラシック専門だったね。イングリッシュ・アーキテクトが理想だったらしい。その長野さんに面白い話がある。長野さんの常得意は日本銀行

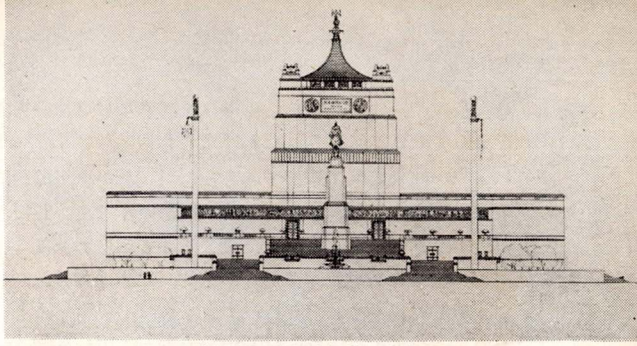
はじめ大銀行筋だ。会々小さい銀行筋などが設計を頼みにいくと，長野さんは例の鷹揚な調子でね。「私のところの設計料は世間並よりお高いですよ」というと，さすがに銀行家だね，ますます信用してしまうという。（笑）うらやましい話だ。近頃はどうか…。ところで，大阪でも渡辺節さんなど，大したデザイナーで，クラシックをよくこなしておられますね。少し鋭いところがあるが——失礼に当りますかな……

森田　懸賞設計で新しい型ができたのは，明治神宮の懸賞設計ぢゃないか。そのとき，われわれが非常に感激したのは，長谷部（鋭吉）さんの設計だった。

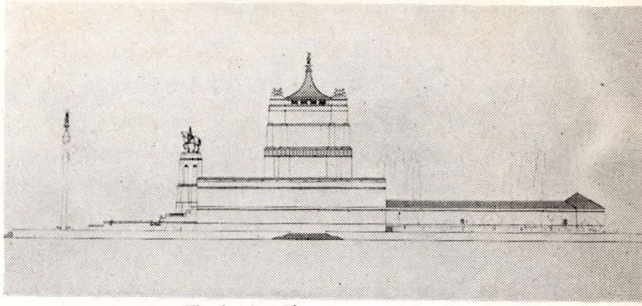
滝沢　そうそう，ただしその前に明治神宮の宝物殿。これは鉄筋コンクリートで日本式の寺院か宮殿式か，これには，われわれ若いものにはいろいろ議論があった。その次にきたのが，長谷部さんのすばらしいデザインの出た明治神宮外苑の絵画館の競技設計。

森田　長谷部さんの案は何等かしらないが，われわれは長谷部さんの案に傾倒した。そして，その折にすでに，1等か2等かの古い人達の案に抵抗する素地ができていたということですよ。

滝沢　長谷部さんのあの図案をさがしだして，この際更めて顕彰したいね。実はかねて私はそう考えて直々長谷部さんに伺ったら，写真か印刷物はあったが，火事で焼いてしまわれた由。ドイツの本にあるね「建てざりし建築——アルキテクトウール・ディー・ニヒト・ゲバウテ・ウルデ」とかいう書物。無念の涙をのんでおられた方に真に傑物がいるってわけだな。この時，竹腰さんも何等かで入賞された。竹腰さんのはイギリス風とでもいうか，溢いものでしたが，とにかく「関西では，住友に建築家あり」という呼声高く，大いに気をはいたね。竹腰さんのエッチングは余技でしょうが，東京の国民美術展で大した評判だった。それから変り種では，曽弥中条事務所にいた中村順平さん。名古屋高工で中条さんが見つけた人。「如水会館」を設計している。セセッション風のものだった。ところが，フランスにいってから却って反動でクラシックになってしまった。逆コースってわけだな。



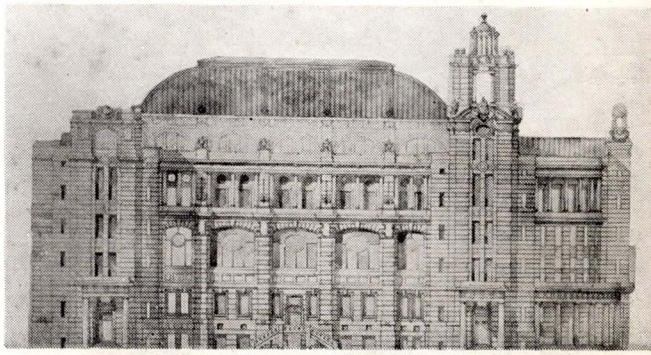
明治神宮絵画館競技設計，長谷部鋭吉案



同上側面



大阪市中央公会堂競技設計一等案，岡田信一郎の案
（現在の公会堂とは少し違っている）



大阪市中央公会堂競技設計二等案（南面）長野宇平治案

関西派とその作風

森田　ぜひ，つけ加えたいのは，この頃すでに関西にも新しい建築の動きがあることだ。武田五一さんや本野さんら。日本全体におよぼした影響は少なかったかもしれないが，アールヌーボーの形式を輸入せられたのは武田さん。そして，それにつながってセセッションを輸入されたと思う。

滝沢　セセッションをはっきり伝えられたのは，本野精吾さんぢゃないですか。

森田　本野さんもセセッションを入れられたが，まもなく，そこから抜けてコルビジエの作風をとり入れられた。インターナショナル建築で発表されていた，このグループは伊藤（正文）さん，上野（伊三郎）さん，本野

さんらでやっておられた。本野さんはコルビジエの考えをまっ先に日本に移されたわけだ。もっともインターナショナル建築会は閉鎖的ではあったが。だから，関西は東京より必ずしもおくれたわけではないんです。武田さん，本野さんがもし東京あたりでやっておられたら，アールヌーボーの形式を発展させて，西洋の進み方と同じ進み方をされたかもしれない。

滝沢　武田先生には私は妙な因縁がある。大正初期，東京に「建築と装飾」という雑誌があって，それに紹介されていたのが武田先生設計の住宅。当時としてはモダンなセセッション風で，麻布の六本木というところにあった福島邸。セセッションとヌーボーとの間のようなところもあったが，それを私は大学一年のときに住宅の課題ですっかりまねした。これを内田先生がみてニヤニヤと笑われた。内田さんのお家が生憎その家の近くだった。（笑）

佐野　大阪でのセセッションの動きは？

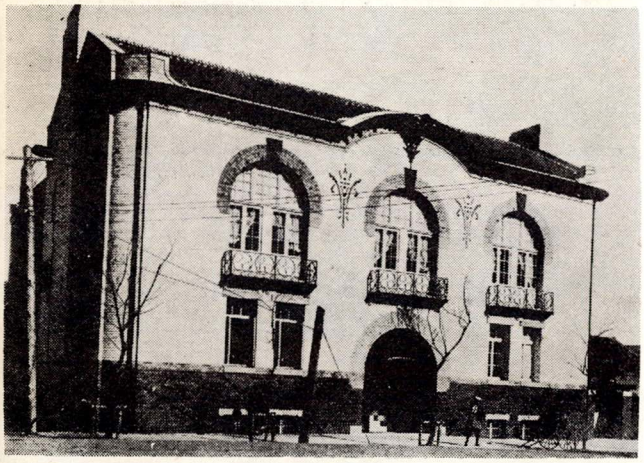
森田　大阪ではあまりなかった。大阪での新しい建築のいき方はやっぱり，長谷部さん，竹腰さんがつくられた住友本社のようなものに始まっているのぢゃないか。

滝沢　いまヒョッと思い出したことがある。話しておこう。さっき話に出た明治神宮外苑の絵画館のことを聞こうと思って長谷部さんのところへ伺って，日建の応接室で話していた時のこと，私は先生に「公会堂はあまり感心しない。市庁舎はなおいけない。コセコセした日本人の性格を見せつけられるようだ。そこへゆくと府立図書館は伸々としていて実にいい」というと「そうだね」とおっしゃる。実はその時，図書館の横側の翼の部を指しての話だが，私はつづけて「これは日本人離れのしたところがある。イタリアルネサンスをそのままそっくりもってきて，日本人的なデザインが入っていないからでしょうね。一体誰の作品でしょうか」と，聞いたら「私ですよ」（笑）。こりゃシマッタと思ったが…ところが註釈がついていた「図書館はもともと私の前の先生の作品で，その増築のとき，私が先生のデザインをそのまま踏襲して図を引いたんですよ」といわれた。しかし，そこにはやっぱり長谷部さんの持ち味がでているでしょうな。まだ僕が東京にいて分離派の仲間といっしょにお目にかかった時の話だが，長谷部さんがヨーロッパにいかれ一番気に入ったのが，イタリーの壁の厚い窓の小さいマッシヴなスタイルだったとのこと。うなづけるね。住友本社の建物など見ると。

敬意を表すべき先達と評論のことなど・・

滝沢　大正初期に野田俊彦さんの「建築非芸術論」ってのがある。野田さんの卒業設計が劇場で，後部が丸くてタンクのようであった。爾来野田さんを人々はタンク，タンクとあだ名した。早大の中村鎮さんと盛んに建築論をやったので，議論にまで「俊鎮論」という仇名ができたほどだった。分離派の前にそういう盛んな動きがあったということは忘れてはならぬ。

森田　われわれの頃は，機能主義的な考え方は，伊東先生に鼓吹されたこともあるが，高等学校でドイツ語を習った。それで大学へきてから，イギリスとドイツの雑誌をみることができた。この二つから割合早く新しいものに親しむことができたと思う。もし高等学校でフランス語を習っていたら，日本の建築もちがった方へ向いたかもしれない。



横浜銀行集会所（遠藤於菟氏設計）

滝沢　新しいということに関係があるが，国会議事堂の新築が当時大きな問題で，このことが契機となったかと思われるが，野田さんなどが中心で青年建築家連盟とかいう会をつくって「将来の議事堂はかくあるべし」と展覧会までやった。もっともその後は黙ってしまったようだったが……

森田　とにかく，われわれに先立つ一群の古い建築に対抗する考え方の連中があった。そうでなかったら，われわれも分離派にはいかなかったかも知れない。分離派の作品は何といっても，平和記念博（第一次大戦後）で，堀口君，滝沢君，蔵田君が中心だった。これは新しい建築を推進するのに役立ったと思いますな。

滝沢　とにかく分離派以前に多くの先達がいて私どもはそういう先達につづいたわけだ。そこでなお，あらためて敬意を表すべき先輩に安井武雄さんがある。安井さんの風格のでているのは，後年のものだが大阪ガスビル，大阪クラブもあるが，これはインド風かメキシコ風かを持込んだりして，少しソピスト的で逆コースだ。安井さ

んはデザイナーでもあるが，学者肌なところがあるようにお見うけしたが，とにかくデザインにはなかなか苦心しておられた。満鉄には随分よい作品を残してこられた。

森田　ところで，美術学校が長い歴史を有しているのに，一向ふるわなかったのは不思議だ。あまりにも美術的で建築的にはいりこめなかったかも知れない。

滝沢　新大阪ホテルの設計に参加した笹川慎一氏は何校の出か。とにかく少しはありそうだが……

森田　ぼくらの2年前に岩元（禄）さんがおられたね。

滝沢　大正7年組だ。このクラスはブリリアント・クラスだったな。人物がそろっていた。岩元さんは一高で有名な岩元先生の弟，大口清吉という人と二人が特待生。島田藤さんも同級でデザイナー肌の人だったし，清水組に入られた八木憲一さんもなかなかデザインがうまかった。

森田　岩元さんは逓信省にはいられた。

滝沢　岩元さんは，天才肌で恐ろしくデモニッシュだった。多芸多能で何でもやろうという，何か新しいことをやろうと，月賦でピアノを買って書斎に据えて作曲をやったり，モデルをやとって油絵を画いたり人間はもっと睡眠時間を少くして生活しなきゃダメだといって，遊びに行っても夜おそくまでなかなか帰してくれぬ。人なつっこいところもあったな。海野さんという先輩の家のアトリエを借りていて，部屋には自作の絵あり，彫刻ありで混沌として沸くがごとく盛んなものだった。正に超人だったね。

森田　その後，東大の助教授をやられたが，亡くなられずにずっとやっておられたら，大したものになっておられたろう。新しい感覚をもっておられた。

滝沢　関西では，清水栄二さんが同級生。清水さんの作品には，御影公会堂がある。なかなかよい作品だ。随分古い先輩だが先覚者だと思うのは遠藤於菟氏。ほとんど孤立した存在だったが偉かったと思う。余技にテン刻をやられたり風格ある人でした。分離派の仲間が敬意を表して一夕お招きしたことがある。（写真――横浜銀行集会所――これが明治38年作なんだから大したものだ）

森田　そう，構造の要素を入れて考えていこうという考え方は遠藤さんが一番早い。鉄筋コンクリート造を建築の形にもちこんだのは遠藤さんだ。毎日新聞東京本社の旧館はそのモニュメントだといえる。それから，構造主義を建築にもちこんだ点では，遠藤さんのほかに，後藤慶二さんにも敬意を表さねばならぬ。

滝沢　あの人の卒業論文は，劇場史。在学中であれだけの勉強をしているからえらい。あの人が東大の先生に迎えられなかったのは不思議だ。仄聞するところによると在学中の成績がよくないと大学へは残れない。後藤さんはそういうこととは別に，いわばわが道を往くって型の人だったらしい。司法省技師で日比谷の裁判所その他傑作があったが，惜しいことに若くして亡くなられた。なお，大先輩だが清水組設計部長の田辺淳吉さんもなかなかすぐれたデザイナーだった。ぼくらの一年前のクラスには，吉田鉄郎さんや田中正義さん（後の横浜国立大学長・江国氏）などがおった。吉田さんはデザインがうまかったね。それに私はあの人柄にほれてしまったね。大阪の中央郵便局は多分あの人の作だろう。ドイツ語の著述もあり，天才だったが不遇のうちに亡くなられた。どうも後藤さん，岩元さんなどとも，哲人早逝ってわけかな。ついでながら，逓信省，いまの郵政省には岩元，吉田，それからわれわれの仲間の山田守，そういう人々の開拓した道があるね。

足立　滝沢先生とか堀口，蔵田先生は評論家の元祖みたいに思われますが……。

滝沢　ぼくは作品は少なく申訳ないが，分離派時分，事務局を担当したり，風当りの強い方面にケンカを売ったり，買ったりした。攻防苦戦だったよ。その時のクセがいまでもあってね，法隆寺のシビ論争にまで糸を引いてる。人騒がせのところは分離派調だろう。イヤハヤどうも……

森田　建築批評の元祖といえば，やっぱり野田さんたちの「非芸術論」からでているが，批評らしい批評をしたのは，堀口君か滝沢君あたりからぢゃないか。堀口君がいなかったら，分離派ができていなかったろう。

滝沢　堀口君はよく勉強していた。芸術的天分の豊かな上に美術史，建築史を一通り卒業していた。この男はえらいと思ったね。学生時代から法隆寺の再建非再建論もよく知っていた。僕などは一向に子供だったが，彼はませてたよ。ケンカしながらも感服してたね。何しろお家筋の毛並からして僕などとはちがう。



（後列左より）森田慶一・堀口捨己・滝沢真弓
（前列左より）矢田茂・山田守・石本喜久治
分離派建築会発足当時〔東大卒業直前〕

ギリシャ建築研究の動機

足立　両先生のギリシャ建築研究の発端は，どういうことからですか？

滝沢　私のギリシャ建築研究の発端は，伊東先生の講義だ。パルテノンの話。たまたま卒業直後，アインシュタインの相対性原理が流行した。物質の存在する空間にはゆがみが生ずる。それが実在的空間で，ゆがみのないのがむしろ抽象された空間だという。これにヒントを得た。だから第1ヒントは伊東忠太，第2ヒントはアインシュタイン。

森田　えらい大物ばかりだね。（笑）

滝沢　第3ヒントは，森田慶一の「ウイトルウイウス」――おかげで病みつき，一生を棒にふることになってしまった。（笑）

森田　ぼくのは，そんな関係はない。京都大学へきたとき何かやらんといかんということで，京大の書庫をさがしていたとき，ウイトルウイウスの英訳があったので，読み始めた，それだけのことですよ。やっているうちに，日本の西洋建築の理解のなかに古典建築の理解がほとんどないことを感じた。西洋建築に対してロマンチックな見方をしていて，古典を理解していないと感じた。発端は単純ですよ。しかし，やって悪かったとは思っていない。

滝沢　私は十年も続けたら何か書いて，それから別の研究でもと思っていたが，バク学ダ才で一生かかってもどうかってことになった。最近標題につり込まれてアメリカから取りよせたギリシャ建築の書物だが，内容は大したことはない。この分なら世界を向うに廻してもパルテノン論で戦えそうだ――しかし僕はシンガポールあたりで休戦にするよ。

森田　われわれがセセッションとか西洋の新しい建築を容易に受入れたのは，日本人は古典的なものに理解がなくて，ロマンチックなものにだけ西洋建築を理解していた。ところが，セセッションとか新建築運動は，どちらかというと，ロマンチックで，日本人に割合に楽に受入れられたと思う。そこでもっとクラシックなものを理解する必要があり，そうすれば受入れ方がちょっとちがうのぢゃないかなァ。

滝沢　芸術という近世的概念が日本に伝わったのは，ドイツのロマンティシズムの芸術論からだね。それで日本の「芸術」という考え方は窮屈なものになってしまった。あまりに芸術的で……西洋のアートとかクンストとかいうのはもっと広い現実的な地盤の上に立っている。もっとも徳川文化は芸能文化だったが……

森田　それを受入れる生地が大いに日本にあったんぢゃないか。

滝沢　日本の芸術は床の間，生花の様式だ。よい面でも悪い面でも。

森田　日本芸術というものは独特なものがあるが日本の生地のなかにロマンチックなものがあり，少くとも受入れ方はロマンチックだったと思うな



滝沢真弓氏

分離派と白樺派

足立　次に，分離派のこと…分離派と文学の白樺派と何か関連がありませんか。

滝沢　堀口，石本，山田の線で話がまとまって，ついで森田，矢田，僕の方へ話が回ってきた。

森田　分離派では，ぼくが一番あとではいった。当時クラスは構造と意匠の二組に分れていた，そしてぼくは構造の組だったから……

滝沢　構造派にも優秀なデザイナーがいる，というので，森田，矢田の二人に白羽の矢が立った。いまの若い諸君は森田先生が構造派だったなんてことを知らないだろう。ところで「白樺」のことだがね，たしかにご推察の通りだ。堀口君がいつもいっていたことは白樺のことだった。ああいう金持の公達の真似を貧乏人がやろうってんだから，あまりにロマンチックだったつてわけだ。

森田　白樺派はウィリアムブレークとかインプレシュニストとかいうように，幅広く新しい芸術に眼を向けていたが，全体的な気分はロマンチックだったと思うなア。ぼくらもオリヂナルティとか個性とか天才とか，そういうロマンチシズムにつきもののことばをさかんにいったことを憶えている。それがわれわれの信条だったなア。

滝沢　学生時代はいまや鉄筋コンクリート時代きたる，という時代，学校でも構造派が優勢だった。それに抵抗を感じて分離派運動となった。しかし構造を無視したつもりはない。構造とデザインと結合させたいと考えていた。会の名称については仲間でいろいろ話し合ったが妙案なく，結果においてセセッションの真似みたいになり，第一「派」というのには異議もあったが，新運動だから宣伝効果をという意見もでて決定した。ハッタリもあったわけだ。名はセセッションを暗示するが，現実は当時流行の表現派に大分影響されたね。

足立　各自がそれぞれ自分の個性をのばしたといった点やロマンチックな点は白樺派に似ているといえますね。私は思うのですが，私達の時代が右往左往しているのにくらべて先生のお若い時分は，とにかく建築の本筋にふ



森田慶一氏

れられていたように思うのですが，吉田さんの建築をみると特にそう感じるのですが。

森田　しかし，われわれも建築の本筋を習った気はしない。むしろ建築の本筋を習わなかったような気がするなア。堀口君や岩元さん，吉田さんには本筋があるが…。ぼくらは相当よろめいていたと思うなア。（笑）

滝沢　その当時の建築界は鉄筋で建てても石造や煉瓦造の形を真似する，高層のビルでも外観は何となくルネサンス風，彫刻やステンドグラスでも付けぬと芸術的でない，という段階であって，今日のいわゆる空間論とか機能とかいう問題はまだ起っていなかった。その点コルビュジエは先覚者だね。僕らも後ではコルビュジエなどに教えられて考えられるようになったが，それまではのんきなものだった。

僕は学生時代，堀口，山田の二人とともに満鉄の実習から青島を回り，ドイツ人の残していった建築にスッカリ感心してしまって，卒業設計では大いにこれの真似をしてしまった。しかしどうもこれは様式としては逆コースで結局失敗だった。

佐野　ぼくらからみますと，先生方の時分は本筋はしっかりしていたと思います。何となく一貫しておられた。よろめいておられても手本があってしっかりしている。現在は手本も何もない時代になっている。よろめき運動がひどすぎるんですよ。

滝沢　ぼくらの頃は過渡期で，とにかくどっしりした安定感のあるもの，マッシヴなものをつくるようにしたいと思っていた。そこで製図でもなるべく窓の陰を深く見えるようにしたりしてね。その点で，先刻話した長谷部さんがイタリアで感じた気持と同じだったわけだ。

森田　建築の表現要素はマッシヴだと考えていた。いまではマッシヴなものもありうるが，ラーメンもありうる。そういう風に余裕がでてきたのではないか。

現代建築デザイン —とくにコンクリート打ち放し— に対する感想

滝沢　今度は老人の方から若い方に質問したい。いったいコンクリートの打ち放しってのはどこから始まったのかね。フランスあたりからきたのか。

足立　日本のは直接には，レーモンドのリーダーズダイジェストの建物からじゃないですか，その後マルセーユのアパートの影響もあるでしょうが。

滝沢　この頃ときどきお目にかかるのに，ほかの部分はなめるようにキメを細かく仕上げているのに，ひとたび柱や梁となるとコンクリート打ち放しの粗いハダを露出させる。まるで両極端のものが，一つの家の中に同居していて分裂症的な症状を呈しているような気がするがこっちの感覚が古くなったのか。

森田　分裂症といえば，それは打ち放しのうけいれ方じゃないですか。ペレは分裂していない。ペレのものがすぐ日本にきたら，そういう分裂は起らなかったと思う。

滝沢　事実上，打ち放しは却って工費がかかるのではないか。もっとも日本でも粗野な感じの丸太の床柱など，銘木といって却って金がかかる。そういう茶人趣味が何時の間にかいまの若い人にも潜入しているのではないか。茶人は素人など風流がわからぬからって対手にしてくれない。そういう風流が形を替えてコンクリートになって顔を出す。素人にはわからなくても仲間同志だけにわかってもらえばよろしい。専門家だけが独り歩きをする。そういうことはないだろうか。もっともこれは建築のみでなく，あらゆる分野での傾向だろうがね。

足立　打ち放しは風土的に感覚の問題があって，日本ではたしてうまくつくかどうか。

森田　しかし，私はやはりレーモンドの打ち放しには感心するね。とにかく打ち放しは，レーモンドに刺戟されているのじゃないか。それがレーモンドほどの効果を出していないが……

滝沢　打ち放しが悪いというのではない。問題は分裂症的なテグハグだ。それにいまいった素人を対手にせずって態度だね。もうぼくのような老人になると若い人から見ると素人みたいなものだ。ところで西洋人の間にこういう問題がある。ヨーロッパの美人には異性，男というものを予想した美しさというところに魅力がある。が最近のアメリカでは女同志が競り合って，たがいにほかの同性，女どもをビックリさせるのが美人。どうも近頃のある方面では，ただ建築家同志だけでビックリし合っているのではないか。いや，かく申すぼくも，分離派初期には，素人などに判るものかなどと陰では生意気なことをいったもので，いまでは相すまんと反省しているが，昨今ではそれが大ビラになってジャーナリズムの線上にまで伸し上ってきた。

足立　1920年頃と1940年頃の建築技術の輸入のスケール振巾は，どうでしょうか。

森田　いまの方が振巾が大きいのじゃないですか。

滝沢　われわれのときはアメリカのものは少なかった。ある特殊なものを除いては，手本はほとんど全部ヨーロッパだった。そういう点でいまと大分ちがう。そのうちにソビエトや中国が手本になるかも知れない。

足立　まだいろいろお聞かせ願いたいことがございますが，大体時間になりましたので……。

彰国社新刊案内

新刊 **日本の庭園**

吉永義信著　本書は日本の伝統的庭園の成立を庭園史的に詳述すると共に，各庭園ごとに多角的にとらえた美しい写真になる逸本です
A 4変形220頁 特製函入 定価¥3,500 〒200

不静定構解析

角田重喜千著　本書は，不静定構解析の得難い便覧として，各頁ごとに問題を挙げて解明した，構造設計家にとって必備の大著作です
B 5判288頁ビニール函入定価¥1,650 〒170

施工計画と仮設工事

永井久雄著　本書は着工から竣工までの推移を系統的に分類詳述したもので，実際的な問題にわたる現場担当者必携の好著であります
B 6判398頁ビニールカバー 定価¥450 〒50

46. コラム
建築文庫

鷹部屋福平著　本書は構造力学の権威である著者が，コラムについて具体的に解明したもので，工高・大学の手引書として優れています
B 6 変形 144頁　上製　定価 ¥170 〒20

61. 旅館
建築写真文庫・3期全30巻

彰国社編　本書は，写真によっていろいろな種類の旅館の外観・内装・詳細にいたるまで収録した，旅館関係者の手放せぬ写真集です
B 6判 88頁総 アート上製 定価 ¥300 〒30

66. 温泉浴場
建築写真文庫・3期全30巻

彰国社編　本書は各地の温泉浴場を写真によって収録し直截な解説をつけたもので，温泉旅館関係者にとってすぐに役立つ写真集です
B 6判 88頁総 アート上製 定価 ¥300 〒30

重版 **建築講座・8 材料**

執筆：飯塚五郎蔵　各材料に対する一般的性質と工事別に図版や写真で解説した好参考書
A 5判　246頁　上製　定価 ¥350 〒40

実用建築設備

桜井省吾著　本書は住宅から大建築の諸施設までの基準設計の方式について述べた実用書
B 6判　304頁　上製函入　定価 ¥600 〒60

建築積算要典

山辺剛著　見積ばかりでなく，建築実務家が現場ですぐに役立つように書れている好便覧
ポケット判　148頁　上製　定価 ¥180 〒20

西洋建築史図集

日本建築学会編　原始から19世紀までの西洋建築史を写真図面 468点をそえ解説した図集
B 5判 98頁 総アート上製 定価 ¥450 〒50

図説 日本住宅史

太田博太郎著　日本住宅の変遷を上代から江戸末期にわたって図版と対照し解明した図集
B 5判　88頁　上製　定価 ¥200 〒20

図集 あたらしい商店

西川驍著　本書は著者の示唆に豊んだアイデアにより，各専門店の新改装に役立つ好図集
B 5判76頁　上製　定価 ¥380 〒40

桂離宮の飛石

丹羽鼎三著　本書は普遍的な造園材料の飛石を桂離宮の飛石について実測紹介した好資料
B 5判 98頁 総アート函入 定価 ¥600 〒60

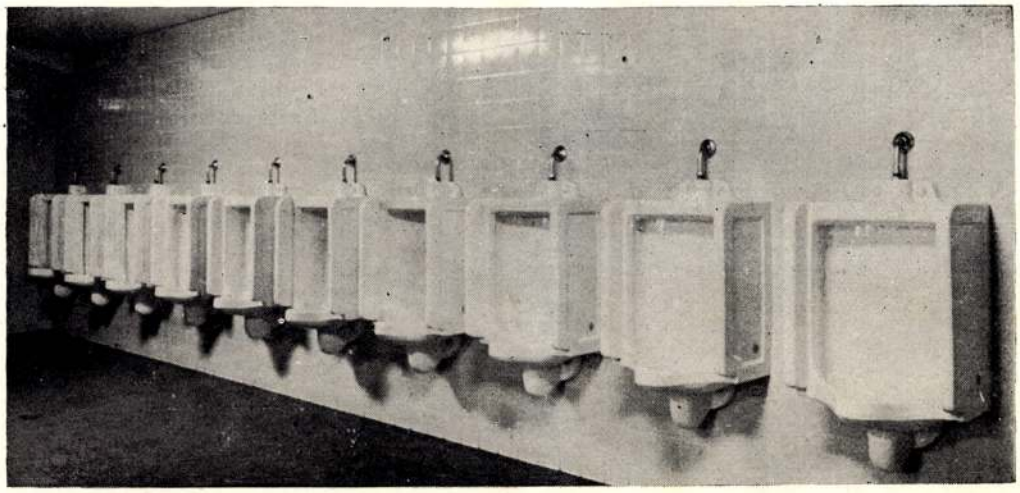
東京都千代田区平河町2—11・電話(33)営業—0293・2851　編集—1745・4523　振替東京173401

最高の品質・最大の生産を誇る！

伊奈の
タイル・衛生陶器

Inaseito 印 附属金具

伊奈の鳩印衛生陶器には Inaseito 印附属金具をセットで御利用下さいます様おすゝめ申上げます。



本誌で見たと御報知次第カタログ進呈

IS 伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電話常滑(代表)700
東京事務所　中央区西八丁堀2－8　電話築地㊺5261・5262

三大製品

ポーライト（木毛板）
ネオユニオンボード（木毛石綿合成板）
アコニオン（防火浸孔の吸音板）

JIS許可工場

旭化工板製造株式会社

本社・工場　尼崎市下坂部久々地235番地
電話　尼崎㊽3082
大阪営業所　大阪市北区茶屋町38番地
電話　豊崎㊲6555～6557

日本レイヨン株式会社

天井に間仕切に一家具材に

サンライト

リブサンライト
チエックライト
吸音ライト

お家での…ちょっと修理サンライト
お家での…ちょっと工作サンライト

大阪サンライト会（イロハ順）

株式会社　紅中商会
浪速区幸町四丁目八　電㊺二〇五六

田辺工業株式会社
西区江戸堀下通二ノ七　電㊹七四三七

株式会社　室谷商店
北区絹笠町堂ビル五階　電㊱二〇二一

内田商会
北区万歳町四七　電㊱九〇〇

株式会社　山本建材社
西区・四ツ橋南詰　電㊺二一三一

株式会社　大和商会
南区高津町四番丁七三　電㊹一五八八

丸尾建材株式会社
西区九条南通一ノ三三　電㊸五六八〇

丸駒建材株式会社
南区北炭屋町三五　電㉗二六二八

丸正ベニヤ株式会社
南区日本橋筋三ノ六五　電㊹一三一

三友工業株式会社
東成区大今里町六五五　電㊼八〇三一

宮本建材株式会社
南区・賑橋電停前　電㊻九〇〇五

優秀機能ヲ誇ル

岩住式

シャッター

最新ノ機械設備

最高ノ設計ト技術

不撓ノ研究ト改良

ドアー・サッシュ・メタルラス　(JIS557)

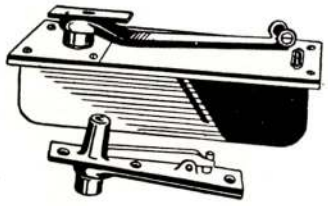
株式会社 岩住鐵工所

大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地

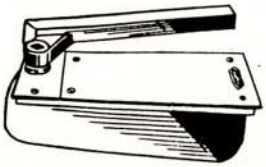
電話 淀川(47) 代表 4351. 4352. 4353. 0903. 0904

NEW★STAR

ドアーチエック



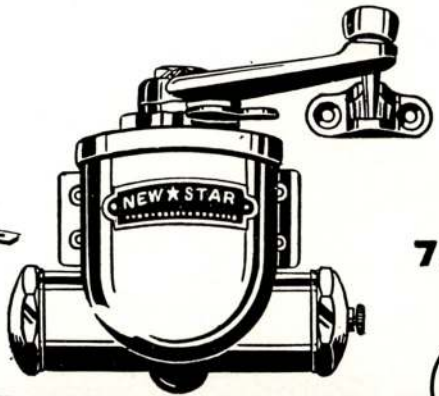
フロアーヒンヂ



フロアーヒンヂ



ラバトリーヒンヂ



輸出　好評

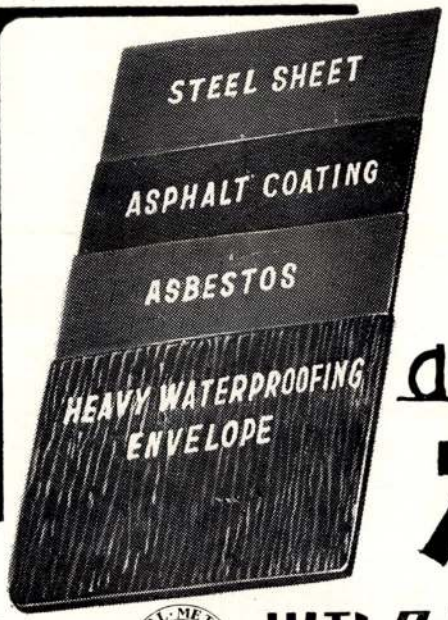
ニューヨーク・ロスアンゼルス・マニラ・台湾

日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場　布施市横沼町三丁目十一番地　電話 大阪 (72) 代表6666—9

東京支店　東京都千代田区神田錦町一丁目二十三　電話 東京 (29) 1920•4920



営業品目
特許　オリエンタルメタル製
屋根板・谷樋・軒樋・竪樋・呼樋
棟色・雨押類・ダクト並臭突類
特許　オリエンタル　スカイライト
特許　特殊屋根材「セラクタイト」
特許オリエンタル・アスファルトブロック

製造販売施設工

asbestos protected metal

オリエンタル メタル

ORIENTAL METAL MFG. CO. LTD.

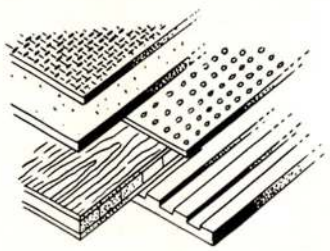
オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場	尼崎市長州字稲川新田44番地	電話	大阪㊙4947～4949
東京支店及工場	埼玉県北足立郡蕨町駅前	電話	川口5978　蕨252
九州支店及工場	福岡県八幡市東浜町16番地	電話	八幡723・2512
東北支店及工場	福島県郡山市外冨久山町久保田142	電話	郡山267
名古屋営業所	名古屋市熱田区三本松町2の35	電話	名古屋⑧7674
延岡作業所	宮崎県延岡市北町45番地	電話	延岡3632
岩国作業所	山口県岩国市今津川口	電話	岩国776
宇部作業所	宇部市浜通り2丁目	電話	宇部511

ORIENTAL

タムラ　最高の品質・新しい建築資材

内装材



音響材料	タムトーン・ヨツメトーン ヤマハアコスボード
ハードボード	三井ボード・ヤマハボード ホモゲン・ゴールデンボード
テックス	タムテキス・ソフトテックス ヨツメハード テックス
高級合板	ヤマハ合板・ランバーコア ヤマハメラプライ
飾装板	ヒッターライト・ビニール合板 カラーボード・ファインボード

創業明治24年
貿易・木材・建材

田村商會 建材部

本店　神戸市生田区栄町通二丁目三九(安田火災ビル)　電話神戸③局0591—3・5092—3・0498
支店　東京都中央区八重洲一丁目一 西河岸橋西詰　電話東京㊙局6181・6182

投稿歓迎

かいいんの声

「会員の声」欄にどしどし御投稿下さい。自由な討論の場として御利用下さい。内容は自由。字数は400字～1,000字。

デザインと構造計画

――金沢氏に応えて――

最近，造形的に人を「アッ」と驚かせるような建築が所々に見られるに至り，「デザインと構造」の問題は，建築技術，建築業務の上において本質的に論議されるべきで，金沢氏の「デザインと構造」（2月号声）は，その意味で再考をうながすものとして，大いに意義あると考える。

ところで，明確に誰しもが，うなずき，意見を一にすることは，金沢氏もいっているように，構造とデザインは「共同の場」において，Co-operation することにより，初めて「建築」と取り組めるものである。

が，この両者（デザインと構造）は常に平行線を保つことは決して進歩ではなく，共に問題を提案し大いにしのぎを削らねばならない。この場合，耐震建築論は大きな Weight を持つもので，金沢氏は，日本建築学会の基準を離れては，われわれ建築家は共に生活できない，とまでいっている。これは余りにも消極的な意見で，建築構造屋こそ，みじめである。

構造家は計算処理をするのが本命でなく，建築の「共同の場」において，デザインと Cooperation して構造計画を行うのが使命である。構造計画はデザイナーももちろん関与し，構造家は現行の学会基準をも一歩一歩前進させるよう，共々に自主の力をもつ体制を形造らねばならないと思う。その意味において，現在の四角な建物，大きい窓，大きな壁面などといった近代建築の造形的行きづまりの打開には，むしろ構造家の中から確固たる構造計画に基き，新しい種々の造形が提案される段階にあるのではなかろうか。――かっての，19世紀中頃の新材料，新構法による新建築が出現したと同じく――。

歴史は繰り返す。Van de Velde の「技術者は建築の再生を約束する」という言葉は現在もなお生き生きと輝いており，現に構造家たちによって，建築術的表現の中に見出されなければならないような美的経験についての未開拓の可能性が具現されている。

（日本住宅公団大阪支所設計課 **西田隆雄**）

書　評 1.

小林清周著　「ビルの維持管理」

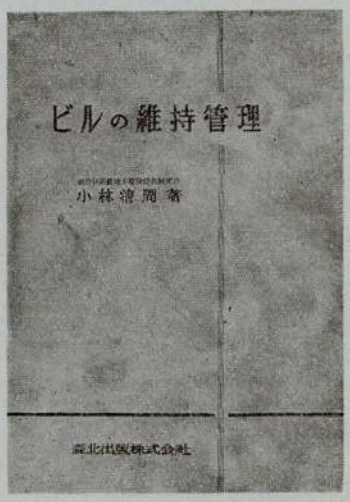
この書は都会のオフィス街の事務建築の中でも，規模・設備の整つたものについて，電気・空気・水・騒音・火災・サッシ等々を調査8項に分類したものである。今まで発表された各人並に著者の論文を実に手際よく，整然と纒めてあるために，営繕関係，設計・施工関係の人も一読する必要があると思う。

規模の小さい建物に関係している人にも，この書は出来上つた建物の使用状態・維持・管理方法を述べているのであるから参考になることも多い。

6・7・8項ならびに維持管理のしおり，は使用者のためにも，建築に携わつた人の知識と親切にもなり，全く認識を新たになされる。

これまで維持管理について，系統立てた研究がなかつたので，著者の業績は高く評価してよいと思う。

（兵庫県営繕課　**光安義光**）



P.350　¥650

書　評　2.

吉田鉄郎著

「スウェーデンの建築家」



彰国社発行　¥ 900

現代建築が産業の発展とともに，ますます国際化して来ている傍ら，これに対し抵抗のあることも見逃し得ない。これが戦後，国家意識の高揚とともに，さまざまな形となって現われて来ている，民族主義的な古典様式の再評価である。わが国建築界においても，これを巡りいろいろな問題が投げかけられている今日，吉田先生のこの著は「スウェーデンの建築家」就中エストベリーの市庁舎を通じ，御自身の建築観とともに現代建築に関するこの問題に対しても，少なからざる示唆を与えておられる。長い間，北辺の地に忘れられていたスウェーデンの建築が，自身の表現を発見し始めたのは今世紀も新しい頃で，その契期となったのがエストベリーであり，市庁舎であるといわれている。

先生が，他に影響を求めなくなり，永い間，自分を育てる心の糧とされたこの作品は，また多くの日本の建築家の心を育ててくれて来た。この書の前半は，この作品の設計上の苦心から敷地選定，プラニングの卓抜さ，内部の芸術的高さと，何にも増して外部の素晴らしさを謳っている。また後半は先生が永年憧れたものに期待とおそれをもって近ずき，異常な感動をもって押し入り，いつまでも去り難く暗いアーケードを一人さまよいながら，建築家としての道に深い想いをはせたと記される当時の日記が載せられている。すでに古臭くなったと先生はいわれるこの日記は，今日訪れる人々のそれにそのまま置き換えることもできると思う。

しかしながら，ここに注目せねばならないことは，かくも讃美し感動された先生が，この書の随所に「この種の建築を再び現代に実現してはならない」といわれていることである。今日新しいものも明日は古くなる。このことは，いつの時代にもその時代，時代に純粋に優れたもの，美しいものが，よりよき次の時代を造り，永久に尊重さるべきものであり，模倣に惰し，流行に走ることなく，あくまでもその時代に腰をすえた本格的な建築をやることが，建築家の歴史的使命であることをいわれていると思う。

先生の遺された数々の作品を顧みて，その真摯な態度と揺がざる信念に感銘を新ににするとともに，この書がその意味でわれわれに一つの大きな指針を与えられているものと思う。読後，北欧の静かな水の都の美しい街並に一きわ典雅な姿を見せる市庁舎と，そこに佇んで，いつまでも立去ろうとしない若い日本の建築家・吉田鉄郎氏の姿が脳裏から消えないのである。

（竹中工務店設計部　**長沢徹夫**）

書　評　3.



P. 305　¥ 360

「かって7世紀前，新しい世界が生れ，中世伽藍が白かったとき，あらゆる点において今日と同様であった」と Le Corbusier は創造の時代としての現代を中世に通わせながら，創造への闘志と詩情を紙面一杯にくり拡げる。

本書は1935年 Le Corbusier がわずか3カ月滞在中にとらえたアメリカ印象記である。その鋭利な心眼はホットジャズ，シュールレアリズム等々，現代アメリカの長所短所をあますところなく浮彫りにして見せる。（これと引き較べた母国フランスの長短）。

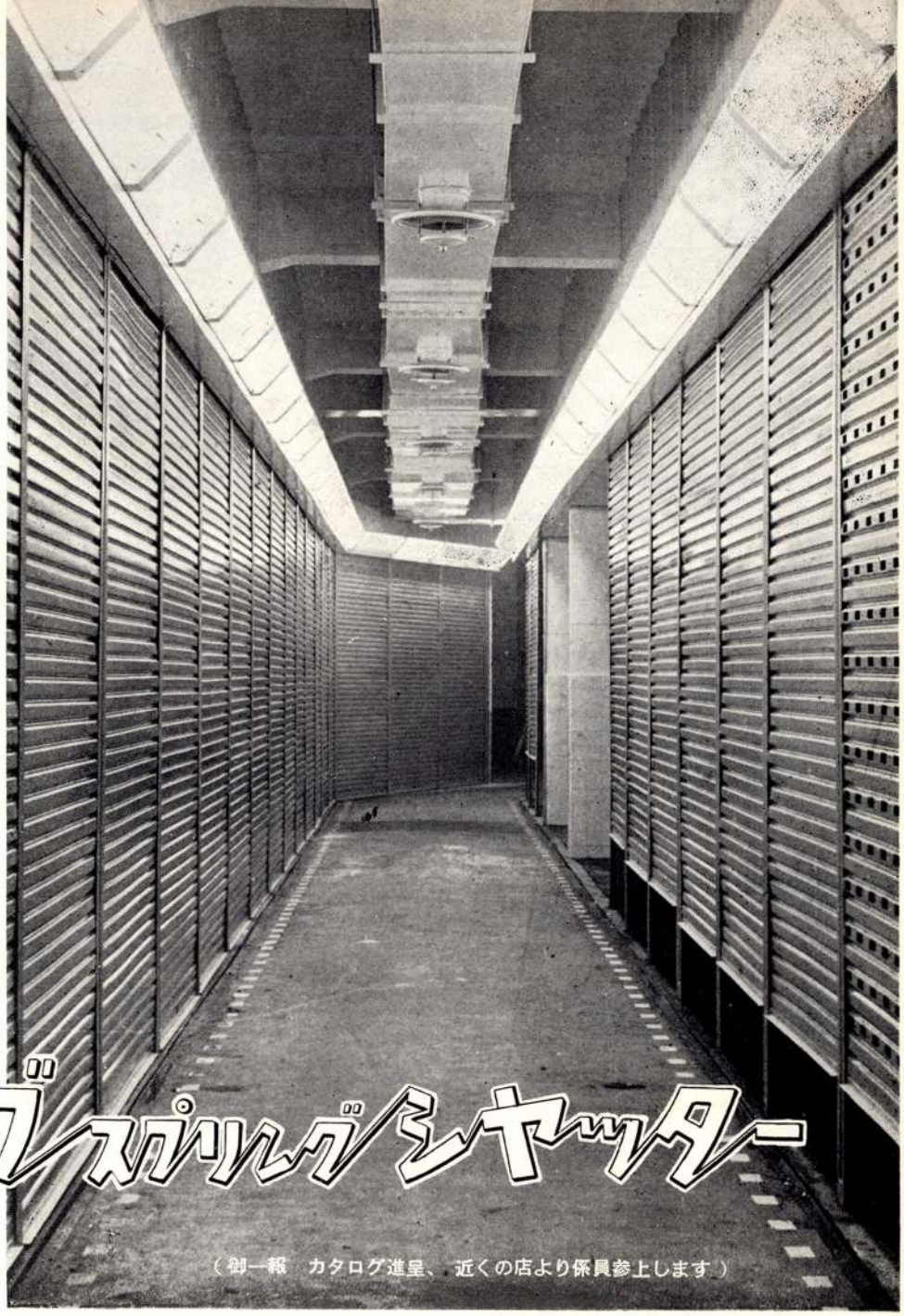
林立する摩天楼を見たときの感激，しかもそれは馬車時代の街区の上に建っていたのだ。摩天楼の陰のスラム街，雑踏，交通難，通勤に往復3時間もとられるサラリーマンの生活，二つに割れた家庭，破れた精神の均衡，——これらを救う道はただ一つ，「輝ける都市」あるのみと，1ヘクタール1000人の緑の高層都市を提案する。（田園都市は交通難を激化させるばかりだ）。そしてこのアメリカにも一人として「事実に精通した政治家」がいないことを打ち歎く。

「彼等のうち一人，ただ一人でも事実に精通する趣味なり，才能なりをもったとすれば——私はそれで十分だと思う。事実に精通し，堅い信念と情熱を持つ人はさまざまな障害を打ち破るものだ。彼等は同僚を啓蒙し説得によって引張って行くだろう。愛の問題，これだ！偉大な建設的な理想を全存在をもって愛すること，容易な支持から超越して精神の自由を得ること，創造し，前方を見，明日を準備することを知っていること，そして後を見る者は昔ソドムでそうだったように塩の像と化して了へ！」

現在の把握，創造への意欲が紙面一杯に詩情を湛えている。「偉大な時代が始った。新しい時代が。」

（坂倉準三建築研究所　**西沢文隆**）

戸締りは
これで安心
火も！
風も！



キレクスパルシヤッター

（御一報　カタログ進呈、近くの店より係員参上します）

大阪　東洋シヤッター株式会社　東京

本社・工場　大阪市西淀川区佃町4－33
電話㊼2812～3・3116
東京支店　東京都大田区新井宿5－547
電話㊻2947
名古屋支店　名古屋市中区正木町2－27
電話㉜0388
京都支店　京都市左京区東大路三条上ル東門前町
電話⑦3581
神戸支店　神戸市生田区加納町4－1
電話葺合②8843

マルエス印

床の色彩調節は

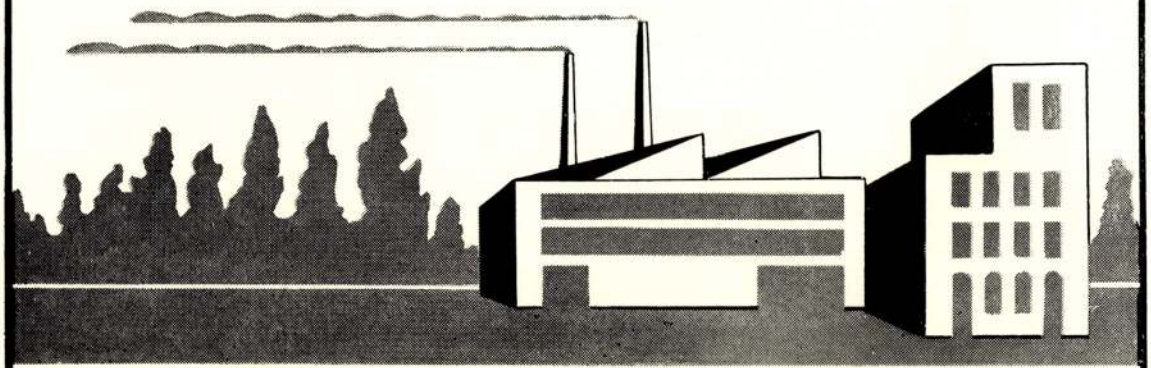
特許
プラスリューム

エスタイル

屋根材
ルーフィング

完全な防水工事をするためには

マルエス印石綿ウエルドルーフィング
マルエス印石綿エアーフリーフエルト
マルエス印石綿ノーコルーフィング（特許31408）
マルエス印ガラス網状ルーフィング



日新工業株式會社大阪支店

大阪市西区新町北通一丁目四〇番地　電話(53) 5281 5282 5283

会　合　便　り　（1月分）

理　事　会

9日　1時——2時　　於大阪建設会館会議室

出席者　竹腰会長　東畑鴻池両副会長

外9理事，大倉京都支部長　事務局2名

(1)　新材料の紹介説明会開催に関する件　審議の結果なるべく1社のみの製品紹介を避けて異種の数社製品を同時に紹介するよう考慮して実施することにした。(2)　入退会者承認の件。(3)　報告事項（イ）12月会計報告　雑誌費の支出超過に関連して会誌頁数の調整などに関し意見の交換が行われた。（ロ）事業報告。

編集委員会

幹　事　会

17日　4時——8時　　於会館会議室

出席者　佐野委員長，足立幹事　外4委員

事務局4名

4月号は「新建築」特集の予定であったが，新建築の竣功の関係で繰り延べすることとし，他の企画で編集することにした。種々提案されたが審議の結果「住宅特集」と決定し，題目，執筆依頼者などを一応予定した。

委　員　会

18日　2時——4時半　　於会館会議室

出席者　佐野委員長外4委員　　事務局2名

(1)　2月「構造特集」号経過報告。(2)　3月「世界の建築特集」号経過報告。(3)　4月「住宅特集」号企画　幹事会案を基に審議の上，（イ）デザイン関係（ロ）構造と住宅（ハ）住宅設備（ニ）トピックスの各項目について夫々各具体的題目と執筆依頼者を決定した。

教育委員会

建築設備小委員会

14日　3時半——4時半　　於会館会議室

出席者　竹内委員長，中原主査　外5委員

事務局2名

建築設備講習会の実施方法，テキスト作製方針などについて意見の交換を行い協議した。

建築設備講習会講師との打合会

14日　4時半——7時半　　於会館集会室

出席者　委員　竹内委員長　中原主査外4委員

空調設備関係　三村氏外4氏

電気設備関係　真砂野氏外4氏

事務局2名

竹内委員長が講習会実施の主旨と協力方懇請の挨拶を述べ，中原主査から実施方針について説明し協議に入る。講習課目，その分担者など一応の取決めをしたが，詳細については更に空調，電気の各分科会において夫々打合せ決定することとした。

建築設備電気分科打合会

21日　2時——5時　　於会館談話室

出席者　真砂野主査外7氏　　事務局1名

各講師より提出の講習科目の内容項目について検討協議し，その執筆分担者を決定した。

建築設備空調分科打合会

25日　2時——6時　　於清交社

出席者　三村主査外6氏　　事務局2名

講習科目の内容項目について検討協議の上，加除調整して，各執筆分担者を一応決定した。

事業委員会

若い会員の集い小委員会

16日　11時半——1時半　　於会館会議室

出席者　三品主査外3委員　　事務局2名

第7回の集いの企画について協議し，第6回の集いにおける発言を参考としてテーマを決定し，次回はゲストなしで開催することとした。

杭

株式会社　武智工務所

取締役社長　福留並喜

大阪市西区西長堀北通四丁目一〇細野ビル三六号

電話新町㊽九九五～九九八

間仕切天井には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢

防錆完全・中空防音

合理的工法・責任施工

株式会社　奥村重兵衛商店

大阪市北区木幡町五六番地

電話北㉞四一三一～四

各種陶管・大正便所・S.P.石綿パイプ
モルタル製敷ブロック・腰掛ブロック　スペンサー
セメント煉瓦・流司洗濯槽・塵芥箱・空気抜
各種セメント製品・コンクリート製品製造・販売
三舟建材商會
大阪市住吉区上住吉町三一番地
電話住吉 ㊲ 2420 番

× × × × ×

× × × × ×

× × × × ×

建材審査委員会

29日　3時半——6時半　　於会館会議室

出席者　置塩委員長外10委員　事務局2名

(1) ヘトロンボード審査報告　分科会の審査経過を報告にの後，他の同種の製品に審査申請を勧誘し，その結果よって決定することとなった。(2) リグナール審査報告分科会の審査経過を報告，本件も同じく他の同種製品に申請を勧誘し，その結果により決定することとした。3) 蛭石審査の件報告　新工場竣工後の製品状態をみて決定することとして目下待機中の旨報告。(4) ヒッターライト審査の件　申請者より説明を受け質疑応答の後審議し，次回決定することとした。(5) マノール防水剤審査の件　(6) ゴーレックス審査の件　両件とも分科会附託とし，奥島委員にその主査と試験を委嘱した。

分科会（リグナール）

29日　2時半——3時　　於会館会議室

出席者　奥島　布施　地引各委員　事務局1名

奥島委員から試験結果を報告し，他の同種製品より優れている点は認められない。また混入によりコンクリートの強度は幾分低下するが，ワーカビリティがよくなり豆板を生じないという特徴があり，証明書発行可否の判断に苦しむ旨を説明した。審議の結果，更に本委員会に於て慎重審議を願うことに決定した。

名簿委員会

11日　5時半——7時　　於会館談話室

出席者　谷口主査外3委員　　事務局2名

名簿刊行の経過および収支状態を報告の後，今後旧会員及び新会員への頒布価格について審議し，なお次回発行の際は官公庁の職員欄は係長級まで調査すること，編集に対するアンケートを徴することなどの意見交換が行われた。

講　演　会

「スプレッドサテン」外説明会

24日　2時——4時　於大阪商工会議所ホール

今後，継続的に新材料紹介の説明会開催企画の第一歩として，さきに本会で優良証明を発行した石原産業ＫＫの「スプレッドサテン」および同品審査の際，その出現を期待されていた同種の外部塗料が新製されたので，併せてこれが紹介を行う説明会を開催した。下記の演題で，各種塗料の性質，得失を概説して「スプレッドサテン」の特長および使用上の注意，更に新製品「スプレッド・グライドオン」の特長，使用上の注意等，約1時間半に亘って詳細に説明があった。講演後，質疑応答を行って閉会したが，当日の参集者は約200名に近く非常な盛会で幸先きのよい発足であった。

記

(1) 合成ゴム塗料「スプレッドサテン」について

(2) 外部用塗料「スプレッド・グライドオン」について

石原産業ＫＫ四日市工場技師

井上信二氏

コンクリート建築物内外装用
ビニール樹脂塗料
ポリマテックス（艶ナシ）
ポリマ＃6000（光沢アリ）
水谷ペイント
本社 大阪市東淀川区三国町 ——— 営業所・東京 名古屋 広島・福岡 高松
▼本誌で見たと御知らせ下されば美しいカタログ見本等御送り致します

× × × × ×

× × × × ×

× × × × ×



若い会員の集い

9日　6時——9時　　於大阪郵政会館集会室

出席者　ゲスト　鳥田，足立，馬場，小川

4氏　外会員32名

新春の会合とて一同食事を共にした後，寛いで語り合った。「青年建築家として望むもの」（昭和33年度の建築への期待）というテーマであったが，出席者全員からの発言は広く多方面に亘って種々の問題が採り上げられていた。質疑応答や討論のような意見交換が活発に行われ，今後この集りで更に深く検討していくのに適当と思われるような問題が多数提出されて，なかなか話が尽きそうにもなかったが，予定時間を一時間も超過したので9時に散会した。

合同新年交礼会

4日　1時——2時　　於大阪建設会館集会室

昨新年から始めた関係建築6団体合同の新年交礼会を学会近畿支部の当番で開催した。各会々員約200名が参集し，おせちに日本酒という新春にふさわしい酒肴で新年を寿ぎ交礼した。一時は室外に溢れるほど満員の盛況を呈して大変な賑わいであったが，これで各自廻礼の煩わしさが幾らかでも省かれることになれば，本交礼会の意義もまた増すことであろう。

新年午餐会

9日　11時半——1時　　於大阪建設会館集会室

恒例による新年午餐会を開催したが，偶々昨年末，竹腰会長外会員数氏が建設事業関係功労者として褒章を受けられたので，この機会に受賞者をお招きして併せて些か祝意を表した。待合せ時間中，英国文化センター提供の「華やかな分列行進」外1篇の映画を観賞した後，定刻一同着席，まず会長の年頭の挨拶に次いで東畑副会長が褒章受賞の会員諸氏に対して祝辞を述べ，一同そのお喜びを共にした。更に乾盃のうえ歓談の裡に会食を終えたが，引き続き山本義樹，藤井正一，河津喜之助の各氏が年頭の感懐を述べて本年の活躍を期され，一同も新春に思いを新にするところあって和やかに午餐会を終った。

2月号訂正

個所	誤	正
構造座談会（高橋氏の発言）P.50下より15行目	検算として ΣV＝0とΣH＝0 が，……	検算としてΣV＝0，ΣH＝0と ΣM＝0が，……
同P.55 上より8行目	昔の本には0.1秒とか……。	昔の本には1階当り0.1秒弱とか……。
構造座談会　P.52　写真説明	日興与一郎氏	日曁興一郎氏
特別広告（P.7），目次（P.9），P.18	出水興産株式会社中国支店	出光興産株式会社中国支店



信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

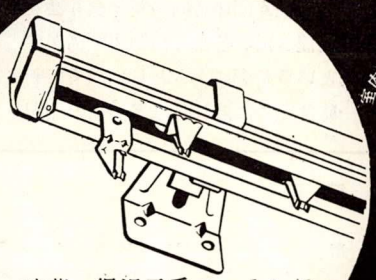
株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地　電話大阪(34)207～8・4836～7

1本で交叉できる

ライトの特許B型

カーテンレール



暗幕・保温二重カーテンに
最適です。

室内文化の向上へ

株式会社 ライト製作所
大阪市城東区京阪野江駅前
電話 代表 城東(33)1751～4・3638
営業所・東京・広島

田中式 スカイライト

スチールサッシュ
スチールシャッター

オペレーター
スチールドアー

ベンチレーター

設計施工

田中工業(株)大阪出張所

大阪出張所　兵庫県尼崎市南竹谷町2ノ89　電話 ㊽0545
本　社　東京都墨田区吾嬬町東4ノ122　電話 城東㊽0870・0970
錦糸工場　東京都墨田区錦糸町1ノ25　電話 本所㊽0790・5133
小倉工場　小倉市赤坂上の宿37　電話 小倉0653・2833
川崎出張所　神奈川県川崎市東渡田3ノ43　電話 川崎②4540
札幌出張所　北海道札幌市北三条東7ノ4　電話 札幌③0515
盛岡出張所　岩手県盛岡市木伏179　電話 盛岡2554
名古屋代理店　名古屋市西区西菊井町2ノ12岡田建材店　電話 西㊽0121

Aomori

中国総代理店

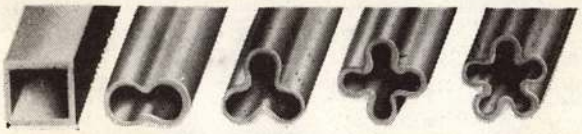
田島応用化工株式会社
奥山化工業株式会社
日瀝化学工業株式会社
関城化学工業株式会社

青盛建材株式会社

本　　社　広島市鉄砲町108　TEL 中②2281－3
福岡営業所　福岡市万行寺前町14　TEL 東③1225－6
岡山営業所　岡山市東田町3　TEL ②7911・8169

近代感覚と安くて丈夫な異型鋼管

デザインパイプ



建築．家具．装飾．スズラン塔．柱

HOSHI PIPE

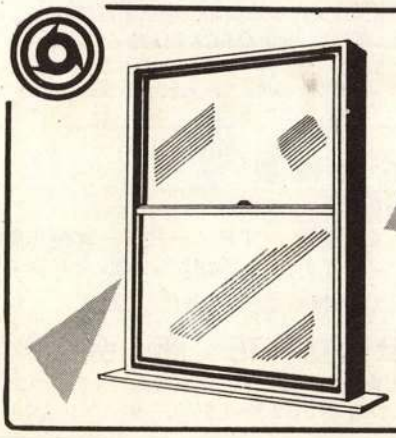
角鋼管

在庫豊富

◎美しく、丸型に較べ縦横の力が強力
◎材質は引抜鋼管で曲加工、鍍金も自由
◎自3/8～至6吋迄製作　カタログ呈

星金属株式会社

大阪市西区立売堀北通二丁目二〇
電話 ㊸ 5563・2469



STEEL DOOR SASH

営業品目　鉄道車輛の製造
土木建設機械の製造
建築用鋼製建具扉の製造

布施市橋本一番地の一

近畿車輛株式會社

TEL ㉒2231代表直通㉒2434

電気工事設計施工
電気冷蔵庫・電気洗濯機
修理販売
工藤電気株式会社
大阪市北区太融寺町五四
電話・大阪㊱2891—5番
工場 大阪市西淀川区御幣島東一丁目二〇
電話 淀川㊼3477・3478
営業所 東京・名古屋・神戸・岡山・広島

各種電気工事設計施工
浅海電気株式会社
取締役社長 浅海正雄
大阪市東区北浜二丁目六九
電話北浜㉓5273—5275・4241
営業所 東京・神戸・岡山・小倉・札幌

電気設備工事
設計・施工
朝陽電気株式会社
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル6階
電話 大阪局㉓9531(大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目十一番地
電話 大阪局㊹5201番(代表)～3

電気工事全般設計施工
中央電気工業株式会社
取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区曾根崎上一丁目四一
電話 大阪㉞8131代表～4
営業所 東京・新宮・御坊

電気工事設計施工
株式会社 野上工業所
取締役社長 野上清二郎
本社 大阪市東区北浜三丁目四七 電話北浜㉓770～3
支店 福岡市上東町十五 電話東③5010
支店 松阪市本町 電話2480～2
出張所 東京・名古屋・神戸・直方・田川・大分

電気工事設計施工
株式会社 **ヤマト電気商会**
取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話 ㉞代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館502号室 電話㉞7464
出張所 名古屋・防府・福岡

電気工事設計施工
三宝電機株式会社
取締役社長 嘉納傳三
本社 大阪市大淀区浦江北二丁目五一
電話㊺5148・6460・6646
営業所 大阪市北区絹笠町五〇(堂ビル八階)
電話㊱3862・1141
出張所 東京・名古屋

電気工事全般設計施工
株式会社 三興社
取締役社長 坪井大(タケシ)
本社 大阪市北区絹笠町50番地(堂ビル703号室)
電話 大阪㊱2138代表
支店 東京都中央区日本橋箱崎町三丁目二番地
電話 兜町㊼1478・1479・1470番
出張所 大阪堺・名古屋・下関

電気工事各種設計施工
株式会社 **松重電機商店**
取締役社長 松本芳太郎
大阪市東区今橋二丁目十六番地
電話 北浜㉓6951(代表)～3

三菱電機製
NFノーヒューズ分電盤 NFノーヒューズ配電盤
螢光灯・モーター・変更器・冷暖房・エレベーター
三菱電機株式会社元扱店
株式会社 立花商会
大阪市東区南本町二丁目四三番地
電話本町㉖0323・1575—9

暖冷房・水道・衛生設備
設計施工
山田工業株式会社
取締役社長 山田文次
本社 大阪市西区京町堀上通一丁目七 ㊹代2613・2061
営業所 神戸市灘区福住通二丁目一の五二 ⑧ 4996
出張所 名古屋市中区宮出町四七 ㉔ 5721
〃 東京都北区上十条一丁目一〇 ㉛ 2346
〃 岡山市桜町七六 ② 295

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工
株式会社 **三晃商会**
本社 大阪市北区堂島北町一四 ㉞代表7031
出張所 東京都港区芝琴平町四〇 ㊿9278
名古屋市中区新栄町二丁目一 ⑨1820
福井市宝永上町一〇五 1596
広島市石見屋町五五 ②1938
福岡市柳原一丁目七 ④1158

給排水・衛生
暖冷房・換気 設計施工
株式会社 **大阪城口研究所**
代表取締役 城口庸平
大阪市北区高垣町一・電話豊崎㊲7575～7
京都市東山区大和大路大仏前・電話祇園⑥4945～6
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話元町④5892

電気・暖冷房・水道・衛生
設計施工
株式会社 **大阪電気商会**
株式会社 **大阪暖房商会**
取締役社長 菅谷三郎
本店 大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話代表土佐堀㊹5231番
東京支店 東京都中央区銀座東二丁目一三番地
電話代表銀座東㊺4391番
名古屋支店 名古屋市中区南武平町二丁目一番地
電話代表中㉔4491番
出張所 京都・神戸・岡山・広島・福岡・熊本
札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・煖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)
齋久工業株式会社大阪支店
大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話本町局㉘代表4496～8番
本店 東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話28局6505～8番
金沢営業所 金沢市高岡町三五 電話金沢本局②2074
福井出張所 福井市城之橋下町一〇 電話 福井2436
高松出張所 高松市中新町一〇六ノ三 電話高松5195

創業 大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生
株式会社 **齋藤省三商店**
東京店 東京駅前丸ビル6階676区
電話和田倉⑳3761・3762・3763・3764
大阪店 大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話土佐堀㊹1568・1569・2594
札幌店 札幌・北四・西四(札幌駅前)
電話札幌②0010・0956③4661
名古屋店 名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号 電話中局㉔1766

暖房・冷房・衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
電縫鋼管・荷役機械・製造販売
三機工業株式会社大阪支店
大阪市東区高麗橋三丁目壱番地・電話代表26局 2951 3076
本社 東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所 名古屋・福岡・札幌・広島
工場 川崎・鶴見・中津・六郷

暖房・冷房・水道・衛生工業設備
設計施工
須賀工業株式会社
大阪市福島区堂島浜通4丁目
電話㊺{代表1171番 代表1351番}
東京支店 東京都港区芝田村町6丁目 電話㊸代表7151
名古屋支店 名古屋市中区材木町1丁目 電話㉓ 2780
京都支店 京都市下京区烏丸通松原下ル電話⑤ 1989
神戸支店 神戸市生田区北長狭通2丁目 電話③代表5101
福岡支店 福岡市千代栄町 電話②代表4735

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置
株式会社
西原衛生工業所大阪店
大阪市大淀区中津南通二丁目五一番地
電話福島㊺3416～8番
東京事務所 東京都港区西芝浦三丁目一番地
電話三田㊺9371番

空気調和装置及衛生設備
設計施工
株式会社 **建材社**
大阪支店
大阪市北区中ノ島三丁目(朝日ビル九階)
電話北浜㉓6041(代)
本社及東京支店 東京都中央区八重洲三丁目七
営業所 名古屋市中区西万町二丁目一

温湿度調整装置、煖房、冷房、水道、搬送機設備　設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町三〇番地　電話大阪㉞ {(代表)0977 {0978～9・0970
本　　社　東京都千代田区丸ノ内二ノ一〇　電　話㉘　2631—4
仙台支店　仙台市新伝馬町六〇　電　話　7332
名古屋出張所　名古屋市東区東門前町三ノ六　電　話⑨　2893

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル7階）
電話北浜㉓7641(大代)
本社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地(毎日大阪会館内)
電話大阪㉞局8356（代表）
本社　東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
出張所　名古屋・九州　工場　東京都足立区

煖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 **栄興商会**
取締役社長　中山俊人
本社　大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話福島㊺3391～4番
支店　東京都新宿区荒木町一九番地
電話四谷1324番
出張所　神戸市生田区下山手通八丁目三三
電話元町④5377番

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田セメント特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目五十三ノ一
(市電桜橋停留所前)電話大阪㉞1274～6
支店・徳島・神戸・姫路・東京

PAINTING CONTRACTOR

塗装工事請負

株式会社 **林塗装店**

TEL. 大阪㉕1756—7・東京㉙1335

陶管・ベンチレーター

株式会社 **三幸商会**

大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話大阪㉞3145

ヒューム管

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本店　大阪市西区南堀江上通一丁目卅一
電話新町㊸3426～7

アーマーコート近畿総代理店

近畿建材工業株式会社

営業種目
防水美装塗料……アーマーコート
特殊防水パテ……バルカテックス
ラテックスペイント…スプレッドサテン

販売並責任施工
大阪市北区茶屋町33　電話大阪㊲3003番

雨風に強く
緩勾配に最適
だいわ
大和洋瓦
超軽量荷重（坪当37貫）和型より安い
発売元
大仏組　大仏瓦・各種和洋瓦
工事請負一式
本　店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㊹975

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店
株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話堀川㉟3402・9034

タイル衛生陶器
販売と施工
奉仕感謝の店
株式会社 川岸窯業
大阪市西区靱南通二の二五（市電靱南通電停前）
電話㊹ 2571・2764 番

株式会社 矢橋大理石商店
大阪出張所
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話北浜㉓4257—8番

特許植物性　型枠離剝塗料
サンヒット
関西代理店　株式会社 金剛商會
大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道電車　野里電停前
製造元 東京 坂巻サンヒット商会　電 淀川㊼0417・4091

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量
ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町二丁目七三（電話(64)五六五）
ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾配最適軽量 水止付（空葺）瓦

Acoustic Tex
吸音テックス
株式会社 室谷商店
本　社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 三宮③0881～3
支　店　大阪市北区絹笠町五〇　堂ビル5階
TEL大阪㊱2021・3486・1141

燃えない建築資材
タイガー印
耐火ボード
石膏デスボード
タイガートーン
絶対に亀裂を生じない劃期的下塗壁材
Y.N石膏プラスター
キーンズセメント
各種焼石膏
吉野石膏大阪支店
大阪支店　大阪市西区土佐堀通1—1(大同ビル)
電話（44）3694・0131
本　社　東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電話千代田（27）0701—2・7482—3
九州営業所　福岡市大字麦野260　電話西(2)7420

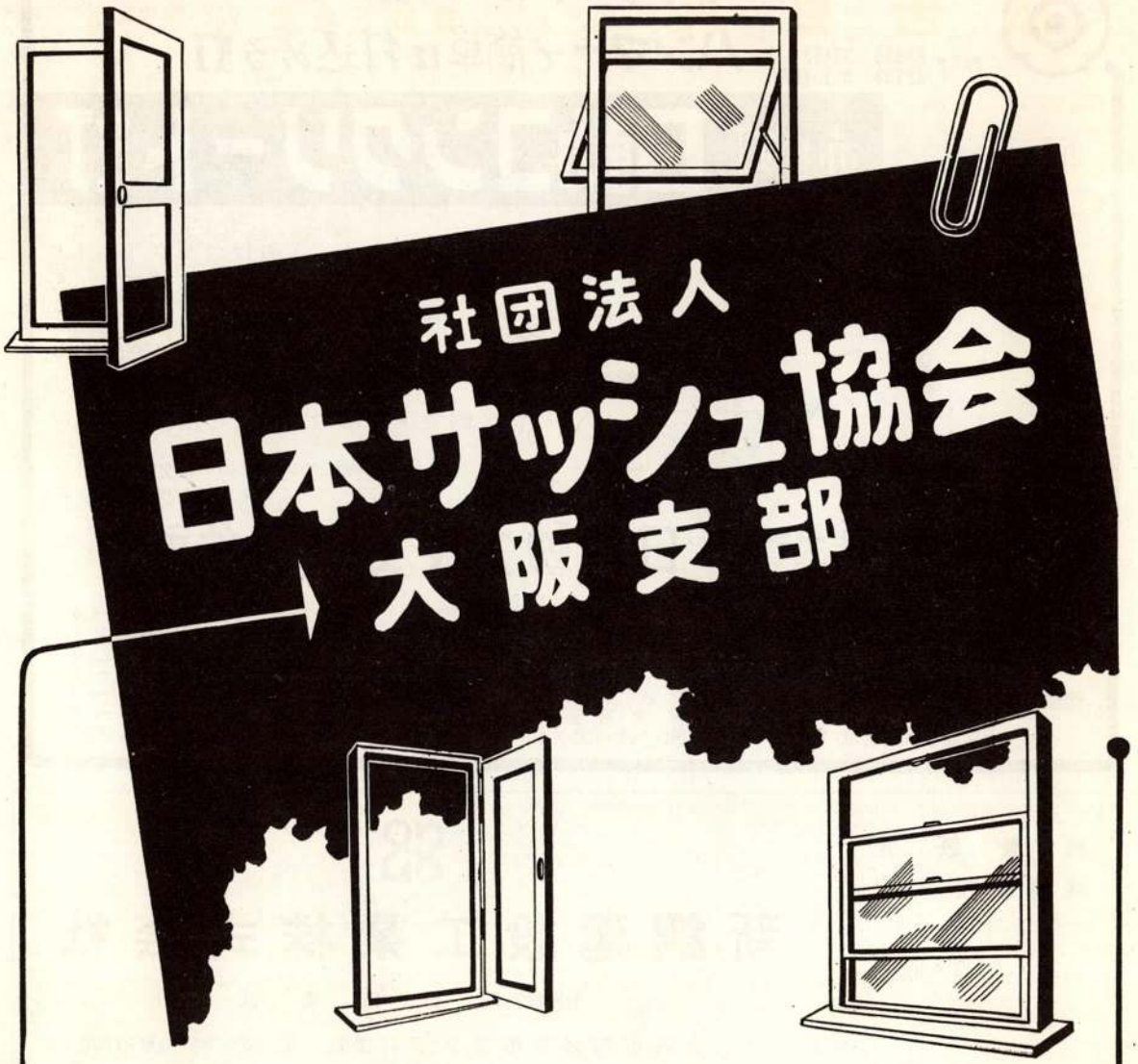
広告目次 (50音順)

ア 青盛建材kk …… 1
浅海電気kk …… 2
旭化工板製造kk …… 中挟
麻村サッシュ工業kk …… 20
朝日石綿工業kk …… 表紙 4
伊奈製陶kk …… 中挟
泉石綿工業kk …… 13
井田商事kk …… 9
kk岩住鉄工所 …… 中挟
岩元工業kk …… 14
靱興産kk建材部 …… 15
宇部スレート工業kk …… 59
kk栄興商会 …… 4
営進鋼業kk …… 12
オリエンタルメタル製造kk … 中挟
大阪建材工業kk …… 22
大阪コンベス建材社 …… 12
kk大阪城口研究所 …… 3
kk大阪電気暖房商会 …… 3
大阪耐酸工業所 …… 9
大島応用化学工業kk …… 12
kk奥村重兵衛商店 …… 57
奥山化工業kk …… 20
織本特殊構造研究所 …… 16
カ 樫野石灰工業kk …… 4
kk川岸窯業 …… 5
亀井kk …… 12
関西ペイントkk …… 表紙 3
川口ゴム工業kk …… 前付
近畿建材工業kk …… 4
近畿車輌kk …… 1
工藤電気kk …… 2
kk久保商店 …… 60
黒川化学工業所 …… 12
kkケントク …… 22
kk建材社 …… 3
神戸材料kk …… 表紙 3
kk金剛商会 …… 5
サ 斎久工業kk …… 3
kk斎藤省三商店 …… 3
坂本商会 …… 13
佐村木商店 …… 12
三機工業kk …… 3
kk三幸商会 …… 4
kk三興社 …… 2
kk三晃商会 …… 3
三宝電機kk …… 2
彰国社 …… 54
新興建材工業所 …… 18
新鋼建設工業kk …… 8
須賀工業kk …… 3
鈴木シヤタア商会 …… 9
タ 田島応用化工kk …… 表紙 2
田中工業kk …… 60
田中風呂製作所 …… 11
田辺工業kk …… 59
田村商会建材部 …… 中挟
谷山製作所 …… 13
第一工業kk …… 4
大信ペイントkk …… 21
大日本硝子工業kk …… 14
大仏組 …… 5
高砂熱学工業kk …… 4
kk武智工務所 …… 57
kk立花商会 …… 2
中央電気工業kk …… 2
朝陽電気kk …… 2
東京鋼板工業kk …… 11
東洋キヤリア工業kk …… 4
東洋シヤッターkk …… 中挟
東洋陶器kk …… 前付
東洋リノリュームkk …… 前付
東洋レーヨンkk …… 目次対抗面
ナ 中之島製鋼 …… 前付
ナニワ瓦kk …… 5
内外工業kk …… 13
内外土木建材社 …… 15
浪速合板 …… 11
浪速建材工業kk …… 21
日本製板加工kk …… 8
日本サッシュ協会大阪支部 …… 7
kk日本シヤッター製作所 …… 14
日本セメント防水剤製造所 … 表紙 3
日本ドアーチエック製造KK …… 中挟
日本ハードボード工業kk …… 10
日本レーヨンkk …… 表紙 4
日宝窪石kk …… 14
kk西原衛生工業所 …… 3
三星西日本アスファルト事業協同組合 …… 19
kk日本動力安全機製作所 …… 8
日本ペイント …… 17
日新工業kk …… 中挟
kk野上工業所 …… 2
ハ kk林塗装店 …… 4
kk汎建製作所 …… 16
kk日立製作所 …… 前付
平田建築構造研究所 …… 15
平川鉄工所 …… 前付
藤本鉄工kk …… 11
福屋工業kk …… 4
藤森工業kk …… 前付
二葉屋装備工業kk …… 11
kk不二製作所 …… 17
豊国セメントkk …… 15
星金属kk …… 1
マ kk松重電機商店 …… 2
松平白蟻殺滅予防所 …… 11
水谷ペイントkk …… 58
kk水島商店 …… 17
kk三高製作所 …… 16
kk三谷製作所 …… 目次対抗面
峰岸商店 …… 9
三舟建材商会 …… 58
kk室谷商店 …… 5
明正社 …… 13
ヤ 矢橋大理石商店 …… 5
山田工業kk …… 3
kkヤマト電気商会 …… 2
油脂化工社 …… 表紙 3
kk吉田芳雄商店 …… 5
吉野石膏kk …… 5
ラ kkライト製作所 …… 60

特別広告関係 (順不同)

旭硝子kk …… 前付 3
大阪市北区堂島船大工町53 毎日大阪会館
電話 ㉞ 6851 (代)

日本板硝子kk …… 7
大阪市東区北浜5—22 住友ビル
電話 ㉓ 6781 (大代)



大阪支部　大阪市東区道修町1—3（花房ビル）　電話 北浜㉓4975番
支部長　岩住幸治郎

（アイウエオ順）

朝日建材工業株式会社
旭鋼鈑工業株式会社
麻村サッシュ工業株式会社
尼崎建材株式会社
株式会社岩住鉄工所
栄進鋼業株式会社
大阪機工株式会社
大阪建材工業株式会社
株式会社大阪鉄工所
大阪理研工業株式会社
加地シャッター工業株式会社
川鉄商事株式会社魚崎工場
合資会社関西鋼業製作所
近畿車輛株式会社
三機工業(株)大阪支店
昭和鋼機(株)大阪支店
谷山鋼機株式会社
中国理研サッシュ株式会社
東京鋼板工業(株)大阪支店
浪速建材工業株式会社
西日本規格サツシ株式会社
日東建鉄株式会社
日本建鉄(株)大阪営業所
株式会社汎建製作所
不二製作所大阪支店
理研鋼機(株)大阪営業所

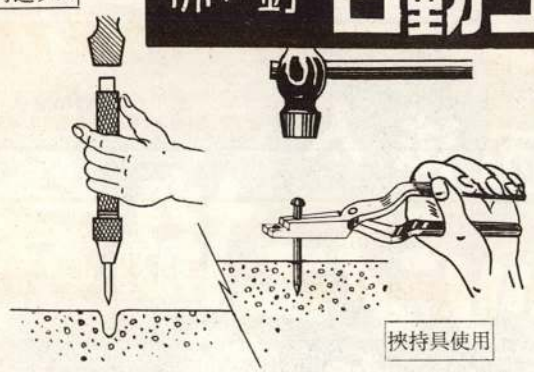
コンクリートに！煉瓦に！

PAT.P 31376 33452 32153 他10数件

ハンマーで簡単に打込める釘

赤い釘 日動コンクリート釘

F式打込チス



日動コンクリート釘はコンクリートや煉瓦に，木材に打込むと同様にハンマーで簡単に打込めるもので，その能率のよいこと，碇着の確実，そして経済的なことは実に驚嘆の的で正に革命的な釘の出現です。

「詳細については御一報次第カタログを進呈致します」

製造元 株式會社 日本動力安全機製作所

本社工場	大阪市北区東堀川町25	電話 大阪 (36) 6331～4	
東京事務所	東京都千代田区神田佐久間町3－32（内善ビル内）	電話 東京 (866) 3 1 3 1	
仙台出張所	仙台市元鍛冶町2番地の3（小河原会館）	電話 仙台 (2) 5 4 1 3	
代理店 株式会社日垣本社	大阪市南区安堂寺橋通2－3	電話 大阪 (26) 5091～6	
日動電工株式会社	大阪市北区東堀川町15—5	電話 大阪 (35) 6334～5	
湯浅金物株式会社	大阪市南区末吉橋通2－10	電話 大阪 (26) 1831～6	
太平商事株式会社	大阪市東区北浜3－5	電話 大阪 (23) 5831(26)2037	

軽量鉄骨
軽量鋼製窓枠
の
設計・加工・販売



新鋼建設工業株式会社

取締役社長 吉田信武

大阪市西区新町通2丁目25 電話 ㊸ 609・6575
工場 神戸市東灘区本庄町青木古堂町53 電話 神戸⑧616
広島県御調郡向島町立花3010 電話 尾道2868 向島西19
大阪市西区阿波座中通2丁目 電話 ㊸ 504・6478

ヘキタイト JIS 日本工業規格 No.A 5404

防火、防熱、防音、吸音、保温、保冷

（軽量木毛セメント板）

SIZE

中細木毛	3′×6′	10mm	12mm	15mm
		18mm	25mm	50mm
極細木毛	3′×6′	10mm	12mm	15mm
		18mm	25mm	

製造元
日本製板加工株式会社
大阪出張所
大阪市北区高垣町80（やよひビル）
電話大阪（代）㊱178・4161番

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈

井田ベニヤ

井田商事株式会社

大阪市浪速区西円手町一〇一七番地 湊町駅貨物八号門前
電話 (53) 4890・(54) 0808~9

鈴木式防火シヤタア

鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町三十三番地
電話 豊崎㊲98・5837・8729

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　電話豊崎㊲1333番

ボッシュ電動式ハンマー



強力・堅牢・高能率

穿孔・削切兼用・(電灯線使用)

コンクリートの穿孔，削切
目粗しに高性能を発揮します。

独乙ロバート・ボッシュ会社製
日本総代理店

株式会社 峰岸商店

大阪出張所
大阪市西区江戸堀上通1丁目8番地
電話土佐堀㊹0842・2181

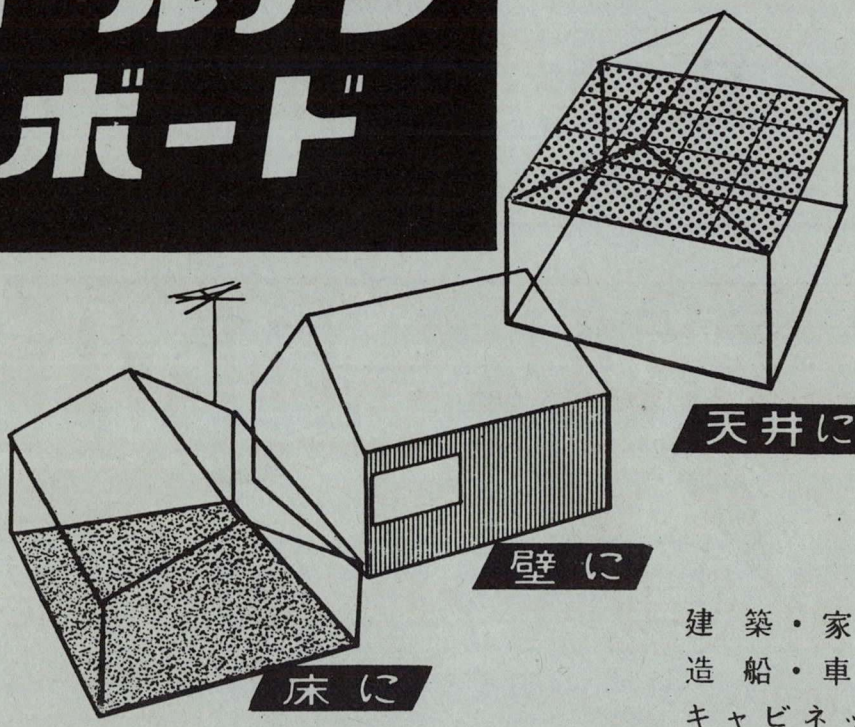
カタログ本誌名記入
お申越次第進呈

▶ 新しい設計には丈夫で使いやすいハードボード

JISA 5907　1957　1号

ゴールデンボード

最新の設備
最高の品質
最大の生産量



建築・家具
造船・車輌
キャビネット

・カタログ御入用の節は御遠慮なく御申越下さい

日本ハードボード工業株式会社

本社　名古屋市中区広小路通6－3　住友銀行名古屋ビル　電話本局㉓代表1281
工場　名古屋市港区汐止町　電話　築地局⑥1970・2665

代理店（イロハ順）

伊藤忠商事株式会社・安宅産業株式会社
三菱商事株式会社・住友商事株式会社

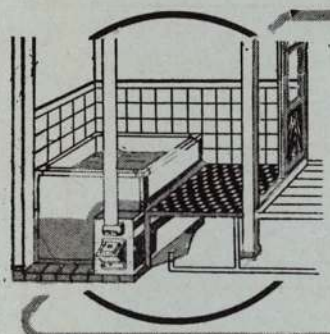
Golden BOARD NB

T K K

スチールサッシュ
スチールドアー
スチールシヤッター

東京鋼板工業株式会社

大阪支店
大阪市北区絹笠町18番地（聚嘻ビル三階）
電話 北㉞0621・0628
本社及工場
東京都荒川区尾久町5ノ1000 電話荒川㊽8131-6



田中のガス風呂

清

各種鋼鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂

田中風呂製作所

大阪市浪速区元町1丁目742 但シ賑橋電停前 電話㊹5313・8128

暖・冷房・空気温湿度調整装置 設計施工
各種送排風機・エロヒンヒーター・キャビネットヒーター
冷却塔・各種レヂスター・アネモスタット類製作

藤本鉄工株式会社

本社並工場 大阪市旭区赤川町三丁目二八 電話㊸1264－6
梅田営業所 大阪市北区神明町五〇 電話㉞1144－5
名古屋出張所 名古屋市東区駿河町一丁目三 電話⑨4594・5118
寝屋川工場 寝屋川市大字太間一九五 電話(寝屋川)0404

白蟻

特許

松平式白蟻殺滅予防所

奈良市南城戸南方町28 電話奈良4098
(近日移転先)
奈良市登大路二番町（博物館前）電話奈良4098
出張所 奈良市春日町尾田組内 電話 6011・6012
本部 高知県宿毛市宿毛町2639

FUTABAYA DECORATORS, LTD.

建築物船舶等造作工事
家具・建具・室内装飾工事
内外織物・敷物類一式
設計施工

(創業大正7年)

二葉屋装備工業株式会社

若

取締役社長 若林繁吉
大阪市大淀区本庄川崎町2の6
(天六電停西北2丁)
電話・豊崎㊲3321～3・3630

吸音多孔合板
ベニヤトーン
日楽の繊維板
ヤマハボード
瑞典のハードボード
エロナイト
二重色調浮出型
カラーボード
ポリエステル化粧板
ポリプライ
防音と色彩調節板
リズムウード
高級接着剤
ポリゾール
九ツの特長を誇る
九徳天井板



モデルルームへどうぞ

一歩でも時代感覚に先駆しようと努力しています

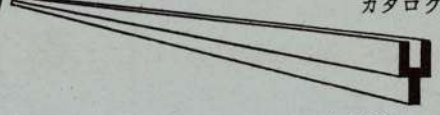
大阪市浪速区
幸町通3丁目20
浪速合板
電話 新町(53)
2201－3番

工場 大阪市住吉区西加賀屋町4丁目81・電話 住吉(67)5109

（ＪＩＳ）製作工場

スチール.サッシュ
スチール.ドア
スチール.シャッター


NS型


LS型

カタログ進呈

パテ切リ不要ノ　〝サッシュバー〟

榮進鋼業株式會社

本社及工場　大阪市城東区野江西之町2丁目2
電話城東㉝.8261～3

出張所 福岡 連絡所 名古屋 広島 長崎 富山



エンドレス（長尺もの）
スタンダードメタル
谷樋.屋根に 是非どうぞ

PATENT Standard

スタンダードーメタルの大島化学
エバーブライトの大島化学（アルミ箔ルーフイング）
オーシマライトの大島化学（ポリエステル樹脂積層板）

大島応用化学工業㈱

本社工場　大阪市城東区野江東ノ町4丁目　電話城東㉝3679・4481・8471
第二工場　大阪市城東区古市中通2丁目　電話城東㉝8813
支店　新居浜市西原町　電話2327・2938・3255
営業所　名古屋市 電(中)7025・広島市 電③7582 出張所 四日市市 電2065

〔広島営業所開設〕

窓掛、緞帳、日除、壁紙 **室内装飾** 絨毯、舗床材一般

東洋レーヨンの**ナイロン**緞通と絨毯 発売元

亀井株式會社

大阪市東区南久宝寺町四丁目(心斎橋筋)
電話船場 (25) 1353～5番

経験と技術

Y.C.コンベス（リグノイド）

ゴムタイル　スポンヂシート
プラスチックタイル　アスファルトタイル

大阪コンベス建材社

大阪市北区浪花町三五　電話豊崎㉗6760・7063

標準セメント防水材・特許ニッポン
特許ニッポン防水液・急結液一号（噴水急止）
二号（湧水防止）・姉妹品粉末ニッポン
施工指導並ニ責任模範施工

黒川化学工業所

（国立大阪工業試験所創製）セメント防水材特許権実施工場
（大阪営業所）北区芝田町六八　電話北㉔7916
（本社・工場）神戸市灘区住吉町反高林1876・
御影 ⑧ 2723

風雨に強い **平安瓦**

合資会社
佐村木商店　実用新案

営業所　大阪市東区京橋前之町二　各種瓦葺工事請負業
電話 ㉔ 1528

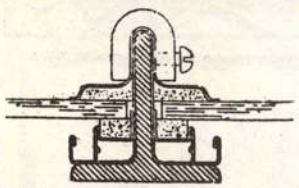
良心的な工事と材料

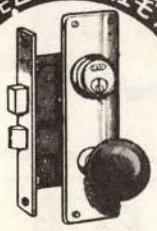
アスファルト
防水工事．耐酸工事．

ブリヂストンの
エバーソフト
最も進んだゴムのクッション

志垣の 明正社
大阪市北区樋上町45
TEL (34) 8157・8158・8159

N.G.C式
N.G.インシュライト断熱材製造発売元
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
責任施工 米国パブコ.コンパウンドアスファルト販売
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルトモルタル工事
内外工業株式会社
脇山静夫
本社 大阪市阿倍野区旭町一ノ五一 電話㉞3434～6
工場 大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

坂本式スカイライト

営業種目
坂本式 スカイライト 坂本式 ベンチレーター
坂本式 連続通風装置 一般建築鈑工場
坂本商会大阪出張所
大阪市東区平野町1～4 電話 北浜㉓4643
本社 東京都中央区日本橋江戸橋1―11(明治ビル)
電話千代田㉗7266・9859・9918
工場 東京都墨田区寺島町2―50
電話城東㊸3918
坂本式ベンチレーター


日本住宅公団・公営住宅御指定

40年の技術の結集．御信頼に応えるゴール製品！
シリンダー扉錠
GOAL
株式会社
谷山製作所
大阪市東淀川区三津屋北通四 電話豊崎㊲3117・7724
シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

石綿セメント製品の最高水準を行く!!
アスベストバリヤ (硬質石綿板)
Asbesto. Barrier
建物内外壁、間仕切、天井扉
電気室、発電所、配電室、製鋼
ガラス工場の壁、製糖、製油
製薬工場の床スカート壁など
に最適
呈カタログ
泉石綿工業株式会社
大阪市北区北同心町1丁目11
電話堀川㊱3442

焼成 HILCON ヒルコン 絶対廉価

耐火・断熱・軽量・保温・保冷

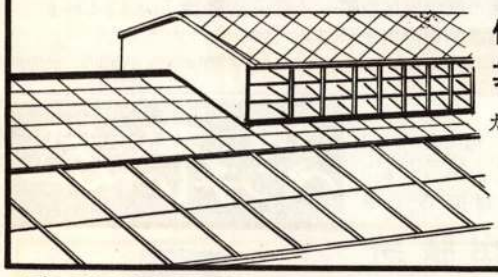
吸音・防音・結露防止

大阪市東区高麗橋3－7

日宝蛭石株式会社 (宝)

TEL (23) 1601・5627・5628

岩元式 スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター



サッシュ、ドアー、シャッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈



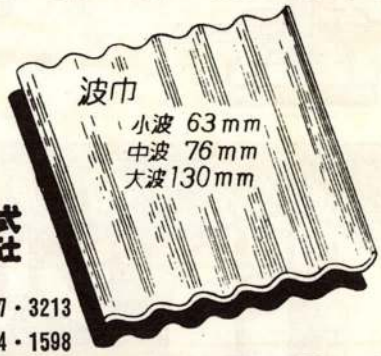
岩元工業株式会社

本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話 ㊾0616・0617

光り 波型ガラス

ワンニチライト

ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板
6尺×2尺4寸(波型)



製造元 大日本硝子工業株式会社

大阪支店 大阪市北区玉江町2～4（三菱倉庫ビル）電話土佐堀㊹1597・3213
本　社 東京都中央区銀座7～3（朝日ビル）電話銀　座㊲2324・1598



大阪府営堺宿院店舗付共同住宅

戸締ノ改革

PATENTS No:414855 No:414856 No:35528

店舗、倉庫、ガレージ等ニ最適デス。開閉ハ片手ニテ軽ク揚ゲ降シ致シマス。価格ハ至極低廉デス　御一報係員参上、カタログ進呈

専問製作
株式会社日本シャッター製作所
大阪市東淀川区田川通6丁目38
電話豊崎㊲439

豊国セメント株式会社

本　社　福　岡　県　苅　田　町
事務所　小　倉・大　阪・東　京

構　造　計　算
特殊構造設計

株式会社 平田建築構造研究所

所長　平　田　定　男

大阪市北区堂島上三丁目十二番地（永和ビル内）　TEL㊱ 5071～4

UKS
プラスチックス建材
登録商標
ウツボライト

ウツボライトM
ポリウレタンスポンジの吸音内装材

ウツボライトS
ポリスチレンスポンジの吸音断熱内装材

材料販売並責任施工

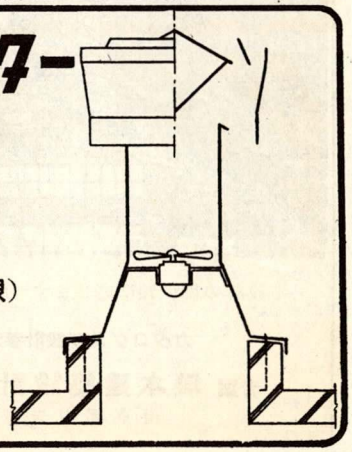
靱興産株式会社建材部

大阪市北区小深町一番地の一　TEL㉞ 0129

内外式 バーチカルベンチレーター

簡単に空気調節の出来る　強制排気
工場・ホール・家庭用各種　（電気扇付）

内外式ベンチレーター（コンチニアス並ニ筒型）
内外式スカイライト（一般硝子屋根、波型硝子屋根）



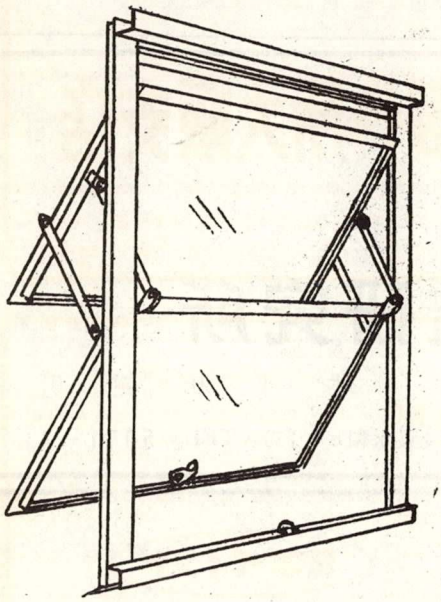
株式会社 内外土木建材社　設計施工

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）　電話土佐堀 ㊹ 3983・4396

三高式　ドアーハンガー　　スチールサツシュ
三高式　オペレーター　　スチールドアー
三高式　重量戸車　　スチールシヤッター

TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社　三高製作所
本社工場　大阪市東淀川区西中島町7－69　電話大阪㊲1754(代表)



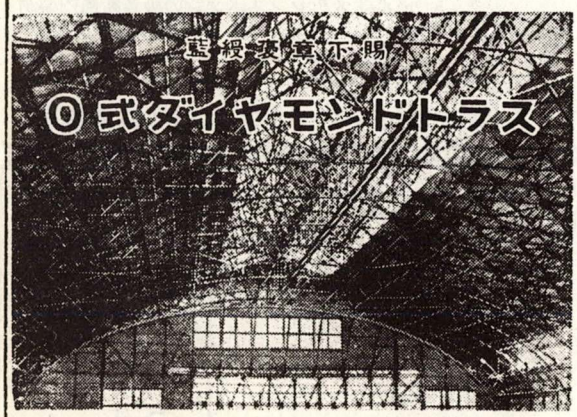
一般製品　スチール　サッシュ
スチール　シャッター
スチール　ドアー

独特製品　汎建型上下げ窓
双脚の四面が摺り合され自然に気密度が高い。
神高型竪形辷出し窓
両開きや片開きに代る堅牢で耐久な構造。
連動突出し辷出し窓
辷出しと上釣りとが完全に平衡連結され操作軽快、開閉確実、体裁優秀な新型。
逓増減分銅付きシャッター
大型シャッターも軽くはやく開閉出来る。

新規製品　普及型上吊り引違い窓
質実堅牢で最も廉価・校舎宿舎などに最適

株式会社　汎建製作所
大阪市此花区恩貴島北之町十一番地　電話　此花㊻2903・4461

鉄材が少くてすみ施工簡易な格納庫・工場・体育館の建築には
"ORIMOTO" DIAMOND TRUSS

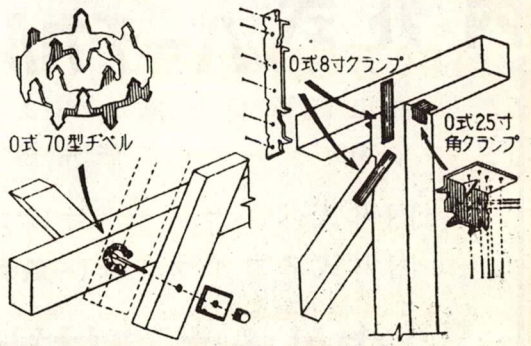


設計の御依頼に応じます（施工は御自由です）
カタログ及び設計参考資料贈呈

考案　織本建築設計計算事務所

官公庁御採用　耐震耐風木材接合金具
住宅、工場、学校、集会場、体育館にまた2階梁に

PAT O式ヂベル
PAT O式クランプ



販売　織本特殊構造研究所
東京都中央区日本橋蠣殻町3～2（水天宮交叉点角）TPL（67）6443・7007・7062



不二サッシ

◦機械設備の充実　◦絶対責任製作
◦卓越せる技術　◦堅牢軽快優美

株式会社 不二製作所大阪支店

大阪市西淀川区御幣島町中三ノ四
電話淀川㊼1220・1454～6・4414～5
本社及び工場　川崎市中丸子一三五　電話田園調布㉜4261～5

マヂック　ペイント

ゼラン

ゼリー状壁塗料

JELLUN

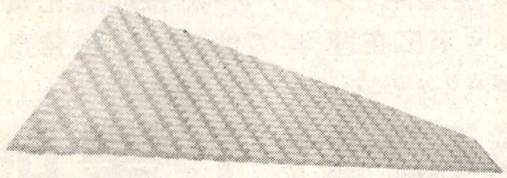
特　長
- 1回塗りで肉厚仕上げが出来る。
- 刷子，ローラー，スポンヂでも塗装が容易で，垂れたり流れたりしないので衣服を汚すことは殆どない。
- 乾燥が速い（指触30分）ので作業が容易である。
- ゼリー状のため使用前攪拌の必要がない。

大　阪　日本ペイント　東　京
名古屋・福岡・札幌

MIZUSHIMA

MOP（モップ）
MAT（マット）
WAX（ワックス）

100万の建物を美しくする



近代建築の玄関に
新しいデザインのマット

★洋式清掃用品専門店★
信用と品質を誇る店

OSAKA ミヅシア KYOTO

☆ユービー金属マット・五輪印床油☆
☆ユービーゴムマット・五輪印モップ☆
☆ラインゴムマット・五輪印マット☆
☆カラーラインマット・五輪印ワックス☆
☆ニューラインマット・各種手入用品☆
ホーム・ソフト・モップ　発売元

株式会社 水島商店
MIZUSHIMA CO., LTD
大阪店・大阪市西区北堀江上通一丁目
TEL ㊸ 3514 8246
京都店・京都市中京区蛸薬師烏丸西入
TEL ② 5363 0214
工　場・京都市右京区西院松井町八
TEL ㉞ 1697

SK

特殊壁材製造と左官材料専門卸

★セメント防水剤は世界的水準のJIS合格品のご使用を！

シンケン
防水剤・急結剤



★近代建築の和洋室内壁に防音・保温・落ちぬ塗壁材

いすゞかべ

★劇場・洋室・学校講堂・公会堂の内壁に防音・保温の

チエリーウオール

★純日本趣味の塗り良い優雅な壁……

★新発売★ 錦壁

★セメント・石灰・プラスターの着色に純鉱物性不変色の…

チエリーカラー

★セメントの（アク）でお困りの場合に

シンケン セメント(アク)止剤

水溶性特殊接着剤〝シンケン糊〟桜印酸化黄
ラスヒゲコ・末広布連 其の他特殊材料発売

（カタログお申込み次第お送りします）

株式会社 新興建材工業所

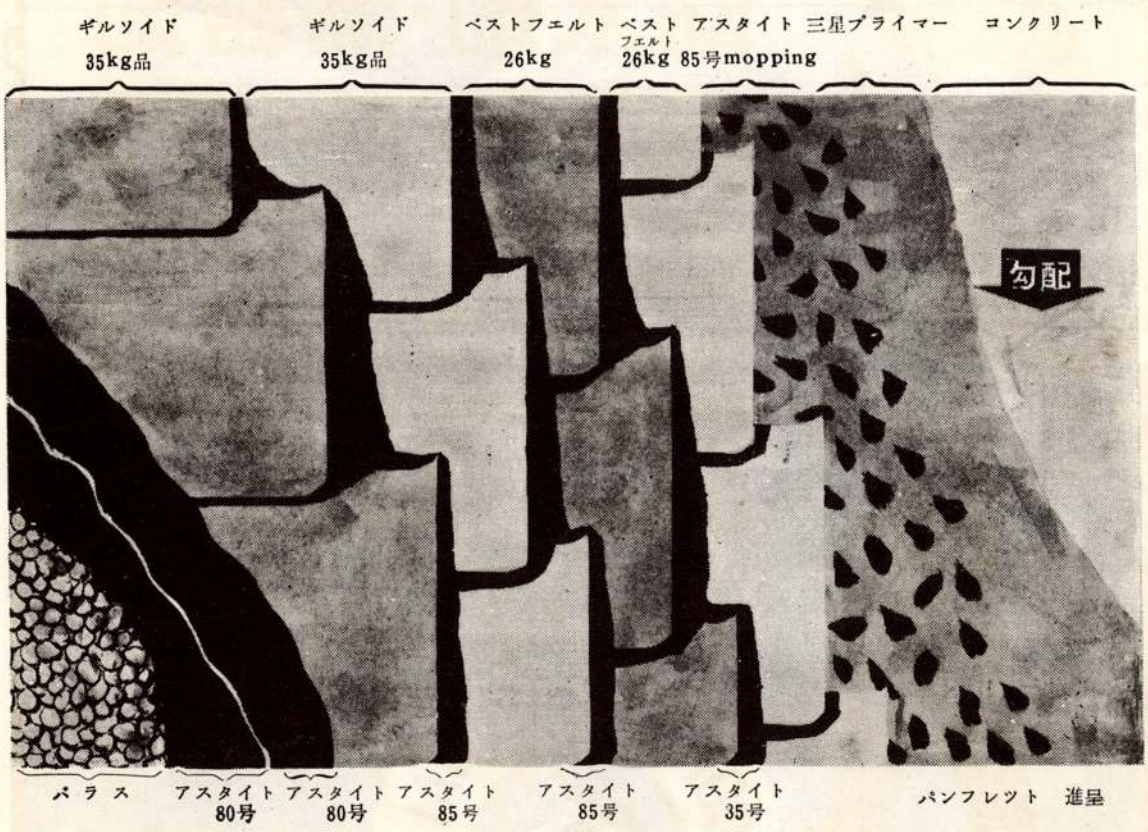
本　社　大阪市西区四ツ橋　電話.(53) 1988・9720 (54) 1988
工　場　大阪市住吉区東長居町36　電話　住吉 (67) 212

勾配別の

画期的アスタイト防水

特殊アスファルト(アスタイト100号 85号・80号・75号・25号)

(年限仕様施工図例　1/100〜1/12勾配　仕様番号　GC—15)



建設省阪建22号認可

出資金 参百六拾万円

三星 西日本アスファルト事業協同組合

本　部　大阪路市東区淡町二丁目五十三番地
分　室　大阪市西区京町堀上通一ノ一四　TEL㊾1773〜5
北陸・東海・近畿・中国・四国・九州

優秀技術を誇る！

麻村の

スチール
サッシュ
ドアー
シャッター

責任・設計・製作

麻村サッシュ工業株式会社

本　社　大阪市城東区野江東之町一丁目十二番地
第一工場　大阪市城東区野江東之町1—11
第二工場　大阪市城東区野江西之町1—15
営業所　名古屋市中区下日置町2—25(日置ビル内)
出張所　金沢・広島・松山

電話大阪㉝1859・2854・5272・8016番
第三工場　大阪市城東区古市大通2— 28番地
第四工場　大阪市城東区天王田町1—171番地
電話名古屋㉜4006

黄綬褒章受賞

特許 奥山式 熱工法 冷工法 綜合防水層

カッパー防水

C.F # 38

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE・MARK

カッパーメッシュ
コーパータイト

耐酸耐油工事
アスファルト工事一般

製造元 奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8丁目3番地・電話 銀座 57 2703 4・2370・4064・0264

新らしい建築には..最も新らしい塗料

合成樹脂製

マスター（調合ペイント）艶アリ・艶ケシ　建築物（木部・鉄部）内外部・塗装用

サビコンS（さび止ペイント）　サッシュ鉄骨等凡ゆる鉄材製品のさび止用

大信ペイント株式会社

本　社　大阪市東淀川区三津屋中通四ノ四　電話㊲7371～3
支　店　東京都墨田区竪川四ノ四　電話㊸1351
出張所　札幌・名古屋・広島

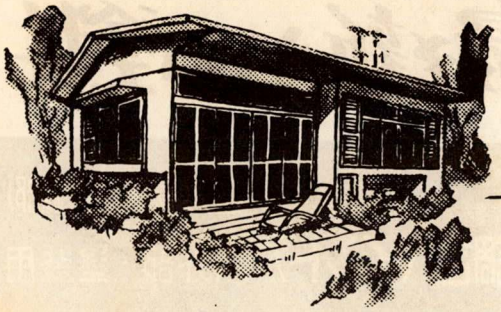
浪建式

スチールサッシュ・ドアー
シッヤター・オペレーター
―製造販売―

日満ゴムタイル
全国総代理店
責任施工

大正十四年創業　**浪速建枝工業株式會社**

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地　電話城東㉝1171～3番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館607号室　電話東京㊺4611
福岡営業所・福岡市天神町三番地（サンビル内）　電話福岡④8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地　電話大分1366番



家を建てたら・・
ツヤ出しケントク

——板の間・廊下に——→

新築に

水拭きではすぐに黒ずみニス・ラツカは白木の味をなくし、はげると見苦しくなりますが、すべらぬ白木艶出ケントクを月に一～二回ぬりこめば毎日はカラ拭きで新築そのまゝの美しさを保ちます。



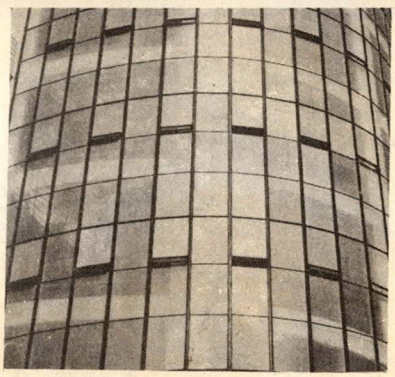
板の間廊下のすべらぬ白木ツヤ出し

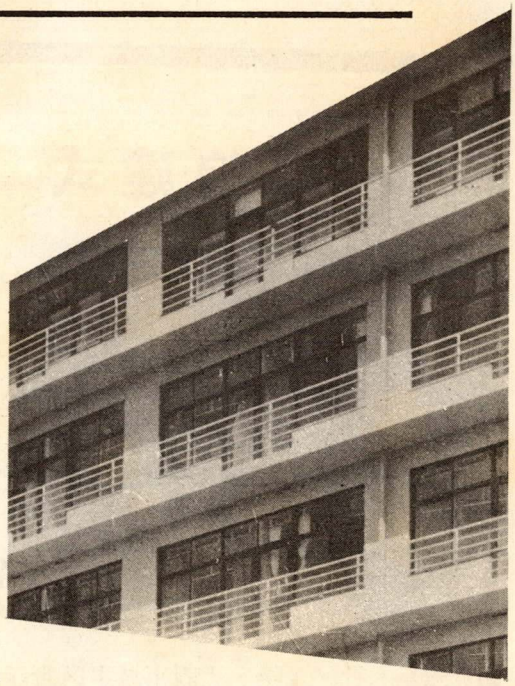
ケントク

白木液体ケントク一升罐四九〇円で約十五坪、丸罐半ボンド二九〇円で約五坪みがけます



大阪市東淀川区新高南通 1—14　KKケントク　電話㊳1658・1416
0864～6





サッシ

ボンデライト

自家設備一貫作業

大阪建材工業株式会社

営業所　大阪市南区九郎右衛門町２１番地　ＴＥＬ．南(75) 507・3137・3138
本社工場　堺市松屋町１丁目６番地　ＴＥＬ．堺　4800・4801・1586
出張所　名古屋　ＴＥＬ．東(9)４８８４　金沢　ＴＥＬ．金沢(3)3427・3428

紫綬褒章に輝く

JIS合格モルタルコンクリート用

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

新日本メタルホームKK推奨品

責任・施工・請負

株式会社 油脂化工社

取締役社長　矢中龍太郎

本　社　東京都品川区二葉町1－441 電話荏原㊽1715

大阪営業所　大阪市東成区西今里町2－48 電話㊾4765・0063

セメント分散剤

リグナール

カタログ●見本進呈●

……の使用で セメント節約

リグナールを使用することによって1m³当り材料費が180円節約となり尚且つ強度が10.2%～6.4%増進することにより非常に経済的な施工が期待し得る

神戸市建設局生コンクリート混合所

	W/C	重量配合	スランプ cm	圧縮強度 σ7	σ28
プレーイン	65%	12.3：3.8	18cm	104	192
リグナール	60%	12.5：4.5	22cm	120	245

10%－15% O.K.

神戸材料株式会社

神戸市長田区西代通四丁目十八番地

TEL ⑦ 3871

工場　神戸・大阪

Zola-Coat

米国特許 No.2591904

日本特許 No.231698

英国特許 No.760605



関西ペイント

新しい塗料から生まれる新しい環境

コンクリート・モルタル・プラスター・木材・金属・紙・繊維・皮革・その他あらゆる材料に深さと魅力を与える高分子多彩塗料

ゾラコート

カタログ御希望の方は大阪市東区伏見町5丁目　当社宣伝課へ

日本建築協会優良證明

セメント 増強防水剤

ウォータイトB号



仕様書型録贈呈

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28—1　電話宝塚2153

工　場　尼崎市難波本町1—34　電話大阪(48)8544(代表)

出張所電話　東京(45)4637・仙台(3)0721・名古屋(32)1331

ウォータイト式防水工事代行店電話　高山工業 東京(25)0161～3・安藤工事 福岡(3)5765・大三工業 高松6710

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十三年二月二十日印刷
昭和三十三年三月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

高圧 朝日スレート

米国式 朝日コンクリートブロック

A.S.K.

朝日石綿工業株式会社

大阪営業所　大阪市北区神山町四六　電話 大阪 ㉞ 7236代表～9 2095夜間專用
本　　社　東京銀座七.営業所-東京.横浜.名古屋.岡山.九州.北海道
工　　場　東京.横浜.山梨.名古屋.大阪.岡山.門司.宮城

吸音サンライト

厚さ	大きさ	孔	ピッチ	孔数
1.3分 1.5分	1尺角	5 m/m	15 m/m	18×18
1.3分 1.5分	1.5尺角	9 m/m	23.8m/m	18×18

1.3分厚¥1,400（坪）1.5分厚¥1,600（坪）

接着剤はセメダインKKの
サンライトセメダイン

硬質繊維板（ハードボード）

サンライト

厚さ	標準サイズ	重量(枚)	価格(枚)
1.3分（4 m/m）	3尺×6尺	6.0kg	¥ 390
	4尺×8尺	10.7kg	¥ 850
1.5分（5 m/m）	3尺×6尺	7.7kg	¥ 620
	4尺×8尺	13.5kg	¥ 990
2.0分(6.5m/m)	3尺×6尺	10.5kg	¥ 800
	4尺×8尺	18.5kg	¥1,300

製造元　日本レイヨン株式会社

厚さ	大きさ	凸部	凹部	価格(枚)
1.5分	3尺×6尺	30.5m/m 62.5m/m	20m/m	¥ 750
2.0分	2尺×8尺	56.5m/m 30.3m/m	30m/m	¥ 750

リブサンライト

売価一部金百八十円（送料共）

御入会の御申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人日本建築協会　大阪市東区北浜3－37　電話北浜 ㉓ 9648・9649・9640